京城日報　夕刊　九月廿六日(木)
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

社會事業大會 けふ盛大に開催
出席者約六百名 ―勤政殿に於て―

朝鮮社會事業協會主催の第一回朝鮮社會事業大會は廿六日午前十時より景福宮勤政殿において開かれた、全鮮より道知事、郡守、府尹、警察の當局者並に各種社會事業關係者四百名出席、京城府各種保育園の會出席、タキ女史、救世軍育兒ホームのウイドソン氏等も加はり、來賓として齋藤總督、南軍司令官、松浦京城府尹をはじめ、内地よりは福岡縣社會事業主事、岡山市役所岡島主事、東京府社會課長、神戸市役所木村社會課長、神奈川縣内務部社會課長等百餘名列席し

定刻 同協會副會長の開會の辭に次ぎ會長兒玉政務總監立つて「益々社會事業に盡瘁せん事を切望す」と述べ、續いて齋藤總督左の如き告辭を述べ、更に林學務局長、松浦京城府尹、南軍司令官(鳳水内務部長代理)の來賓祝辭あり、終つて總督、總監、南軍司令官等は松田拓相の本府來訪につき退席、同會幹事松寺法務局長代つて議長席につき協議會に入る

協議事項

一、朝鮮神社の保護所設置方に關し其の筋へ要望の件(平安南道支部提出)
一、二の質問あつて後、委員の選定を協會側に一任して可決
一、社會事業從事者慰勞金の共同募集金に關する件(慶尚南道支部提出)
民間團體にとつては重大なる問題なりしため質問續出し來賓神戸市社會課長木村氏の外國事情に關する參考的演說あつて、結局研究を協會に於て更に十分なすこととなる
一、免囚保護事業社會化と其の具體的意見(忠南支部大田自警團提出)右は協會側にてとくと考慮することとなる
一、社會事業關係從業者慰勞の件(慶尚北道支部提出)提出者より各地の例を說けば種々の施設のため慰勞の途を講ぜられたし、アメリカのビック、ブラザシスの例をとり、全社會事業に從事する人格的、倫理的要素は社會全員の人とも共に必要なりとの趣旨に力說し、松寺議長提出者に「その方に就いて『協會にて充分研究する』」と變更せんと諮り右の部分を變更して可決
正午協議會を終り休憩となり、食後は勤政殿に於いて協議會の續行にて午後一時再開、會員數十名の社會事業に對する意見發表(五分間演說)の後、文學博士矢吹慶輝氏の講演を聽取し午後四時閉會

總督告辭

茲に第一回朝鮮社會事業大會の開催せらるゝに當り一言告ぐる所あらんとす
惟ふに近時の社會事業は往時の慈善救濟と自らその趣を異にし人類相愛の大義と社會連帶の精神とに立脚し社會の缺陷を補正し國民の福祉增進を企圖するものなり故に社會事業が健全なる發達を遂ぐると否とは國運の消長に重大なる關係を有するを以て列強相競うてこれが施設に努めつゝあり
朝鮮に於ける社會事業は罹災救助、窮民の救助、孤兒及盲啞者の救護、解放者の保護事業等に至り夫々成績の見るべきものなしとせざるも各般の施設未だ整はず今後一段の奮勵を要するもの尚ほ多し、此時に當り全鮮の社會事業大會を開き各方面に亘り緊要なる問題を協議し併せて相互の連絡親睦を圖り以て斯業進展の方策を講ぜらるゝは寔に時宜に適すものと謂ふべし
庶幾くば平素の體驗を傾け本大會の目的を達成するに努められんことを
聊か所感を述べて告辭と爲す
昭和四年九月廿六日
朝鮮總督 子爵 齋藤實
(兒玉會長の挨拶と林泳孝侯の祝辭は朝刊第三面に掲載)

官紀肅正を高唱
松田拓相本府を訪問
齋藤總督と會見後 各局部長を集めて訓示す

松田拓相
(上)朝鮮神宮に參拜
(下)本府で總督と會見

松田拓相は午前九時三十分朝鮮ホテルを出で朝鮮神宮に參拜、後總督官邸を訪問し、午前十時五十分總督府訪問、齋藤總督と會見後各局部長を集め別項の如き訓示を試みたる後、新聞記者に會見、十一時四十五分退廳、朝鮮を視察した

拓相の訓示要旨

朝鮮が我國外地中最重要性を帶びてゐることは今更いふまでもなく、朝鮮統治の治績の擧ると擧らざるとは我國運の消長に關するを以て、自分は拓務大臣として朝鮮に對しては特別の注意を拂つてゐるものであるが、幸に齋藤現總督は過去八年間朝鮮統治のために盡力されたる練達堪能の人、殊に今回一大覺悟を以て再び老軀を提げて任に臨まれたことだから必ず十分の好治績を擧げられるものと信ずるから、朝鮮統治に關することは一切齋藤總督に一任して差支ないと思ふが茲に特に各位の注意を喚起したいのは官紀の肅正、綱紀の肅正である、現内閣は公明なる政治を以て大方針としてゐる、今日內地といはず朝鮮といはず綱紀の肅正は最も必要である、また朝鮮の官吏が事務を執る上において常に心掛くべきは朝鮮總督府は天皇の總督府であるといふことである、所謂官僚式にならず事務の處理は直截明快を旨とし、いやしくも人民に不快の念を與へぬことである無論秩序を得るはいふまでもなく、官吏は人民の信賴を受けなければならぬ

記者團に一言
―人事は秘密主義― 官紀肅正一轍

松田拓相は總督府各局部長挨拶後總督府第二會議室にて記者團に對し次の如く語る
今日は齋藤總督にもお會ひし各局部長とも會見した。自分が昨日車中で話した拓務大臣と朝鮮總督との權限問題についても異論があるといふことだが、自分までの所論は御勝手である、但し自分の意見は何處までも政論で斷じて法律論ではない
朝鮮の人事 については自分は何事もいふとは出來ぬ。元來人事といふものは特に慎重に取扱ふべきもので、決して豫めこれを觸れ廻すべき性質のものではない、自分は他のことはすべて開放的であるが、人事に關しては一切秘密主義である
綱紀肅正 の必要なることは今更いふまでもなく、これは朝鮮に限らず、內地に限らず、今日の世相から見て極めて緊切である。今日はいはゆる『上下利を爭ひあくことを知らざれば、その國危しと』いふ狀態ではないかと思ふ、陛下の御裁可を仰ぐ以前にかれこれ私議されるのは洵に不可解至極で近頃官吏の人事について往々事前に外部に洩れることがあるのは官紀弛緩の現はれとさへ自分は考へてゐる。今日も各部長に對する訓示中にも特にこの點を力說して置いた。

今更ら問題でない
拓相とは今更何も話合ふ必要もない
齋藤總督談

松田拓相と會見後齋藤總督は次ぎのごとく語る
松田拓相とは私が就任以來東京でもしばしば會見して凡て相談して來たから今更別に何も話合ふ必要もなく、拓相と私との間には遺憾はない。朝鮮總督の權限問題は今更問題になる性質のものではなく、拓務省官制にも事務上に關しては拓務省の指揮監督を受けるといふことがチヤンと定められてゐる、要するに事務の統一といふことである。私も拓務大臣には常に拓務省と朝鮮總督府は一家のごとくありたいと希望してゐる

小川前鐵相 けふ召喚さる
鹽野檢事正の召喚狀を受け 檢事局に出頭す

【東京發至急報】警視廳大澤警部外二名は二十六日午前六時半麴町區内幸町の前鐵道大臣小川平吉氏邸を訪ひ、正式に檢事の召喚狀を示して同氏の出頭を求めた、氏は何ら悩する色なく朝餐をしたゝめた上、求めに應じて檢事局に出頭した(寫眞は小川氏)

召喚は諒解に苦しむ
と記者團に語り 小川氏自動車で出頭す

【東京電報】警視廳刑事部大澤刑事外二名は東京地方裁判所檢事局鹽野檢事正の發した召喚狀を携帶して今曉六時三十分麴町區內幸町の私邸に前鐵道大臣小川平吉氏を訪問した刑事一行は玄關脇二階の應接間に招じ入れられ約三十分後小川氏は直接一行と面會した大澤刑事は氏に對し

召喚狀
小川平吉殿
事件に付訊問致度候條本月二十六日午前七時三十分當檢事局へ出頭相成度候也
昭和四年九月二十五日
東京地方裁判所檢事局
檢事正 鹽野季彦

と認めた正式召喚狀を提示し檢事局への出頭を求めた處、氏は潔く出頭の旨を約したので刑事一行は直に私邸を辭去、檢事局に引上げその旨報告した、午前八時小川氏は記者團に面會し「わしが何故のために召喚を受けるのであるか諒解に苦しむ次第である」と語つたのみで鶴紋の羽織のフラッシュを浴びた上、お召の袷、袴といふ瀟洒たるいでたちにフェルト帽を穿つて鳥居代議士以下門下生三名の見送りを受けつゝ自家用自動車一七五〇號で自邸を出發、午前八時十五分檢事局に到着、新館二階調べ室第三號に入つて檢事の取調べを受けた

どういふ誤解か
鳥居秘書語る

【東京電報】小川前鐵相の秘書官で代議士の鳥居氏は小川氏の意嚮を語つて曰く
今日初めて召喚の使があつた、本來からいへば當方へ來て調べて貰つてよいのであるが、當局は何と誤解してか氏の金財を調べた、小川氏は極く淡白な人であるに拘らず誤解されて遺憾であるが、事件の内容には關係ないと思ふ

召喚前に 小川氏語る

【東京電報】小川平吉氏召喚前左の如く語つた
自分が在官中疑獄事件に關係したことは絶對にない、當局の陳情委員にさへ面接會つたことはない、只今の處檢事局から何とも通知に接してゐないが、若しかけてくれば勿論進んで出掛けて知つてゐることは皆いふ考へである

午後も訊問

【東京電話】鹽野檢事正、石鄉岡、松阪兩檢事の嚴重な取調べを受けてゐた小川前鐵相は正午取調一段落、より五十錢の辨當におしんこう附の晝食をとり午後も引續き訊問が開始された

秋雨降しきる中を 驀ぐらに裁判所へと
流石に時めいた前大臣の顏も 青ざめて小刻みにふるふ

【東京電報】召喚に應じて内幸町の自邸を出た小川氏の一七五〇號自動車は秋雨降りしきる中を午前八時十五分東京地方裁判所正面大玄關に着いた、和服姿をうす色のインバネスに包んだ小川氏は守衛長に案内されて暗い長い廊下を新館二階へと重い足取りを運んで行く、ポン〳〵と新聞通信社の寫眞班が浴せかけるフラッシュの爆音に目をそらしながら「いつみても長い廊下だが、おれはこの中の空氣はくはしいよ」と力のない聲でつぶやきつゝ過し、嘗ては司法大臣として輝やかしく歩いた自分を思ひ出してゐるのか新館入口で大津刑事に迎へられ前大臣從三位勳一等の青ざめた顏は小刻みに顫へて六號調室にはいつて、特にこの日モーニングを着て登廳した石鄉岡主任檢事の前にピタリと腰を卸した、待つ間しばらくにして同じく次席檢事がはいつて挨拶をなし、直に石鄉岡檢事の取調べが開始された

小川氏の家宅捜索

【東京電報】二十六日正午前東京地方裁判所檢事局木内檢事は刑事二名を同伴し麴町區內幸町一ノ五小川平吉氏宅に到り嚴重なる家宅捜索をなした

疑獄事件を園公に報告

【東京電報】西園寺公秘書原田熊雄男は二十六日午前九時半駿河臺西園寺公邸に訪ひ、今回の疑獄事件の顛末を聽取した、二十七日京都に歸郷中の園公に報告するはず

小川氏の起訴 御裁可あらせらる

【東京電報】政府は小川平吉氏の起訴につき二十六日午前十一時舘内閣書記官をして參內せしめ、司法大臣の名を以て左の如く上奏御裁可の手續きを執りたるところ、同十一時半御裁可あらせられた

上奏内容
有位帶勳者處分に關する上奏の件、檢事正具申遞り從三位勳一等小川平吉犯罪處分に關し御裁可を乞ふ

夕刻迄に起訴か

【東京電報】小川平吉氏の罪狀はすでに私鐵疑獄の擴大鐵道收賄事件に現はれ、石鄉岡檢事をはじめとし木內、佐藤、岡の諸檢事協力して檢擧に着くしたが證據の蒐集取調の精密を期して愼重に取扱つた事件だけに瀆職行爲明白であり、寸毫も假借する點ないので、廿六日中に御裁可を仰ぎ同夕刻起訴、市ケ谷刑務所に收容する手筈となつてゐる

全く停頓 の露支交渉

【南京廿五日發電】國民政府外交部は去る十六日附露國政府の通牒に對し更に反駁的回答を發することゝなり回答草案は外交委員會に提出されたが、同委員會は支那がロシアに讓歩すべき理由は毫もないとてこれを否決した、これがため國民政府は當分回答を見合せ沈默を守ることゝなり露支交渉は全く停頓狀態に陷つた

蔣氏下野か
政府者は極力慰留 思ひ止るかどうか

【南京廿五日發電】蔣介石氏は本日の中央政治會議で下野する意を申出でたが會議は満場一致慰留した、蔣氏は下野するに決意し總司令の宣言を起草せしめ二十三日の中央執行委員會に提出したが、その結果同日午後四時胡漢民、戴天仇氏等常務委員は臨時常務委員會を開き對策を協議したが、國民政府の施政は政府委員全部の共同責任であるから蔣介石氏獨り辭職する理由なしかつ國民政府の施政方針および國際上の成績に關する限り政府委員會は一致して責任を負ふべきものにあらずと一致して慰留に決定したが、今はその時期にあらずと蔣氏の辭意は固く一部には蔣氏の辭職を見るものもあるが、蔣氏の態度は頗る消極的であるといはれてゐる

時局重大化

【南京廿五日發電】蔣介石氏の態度消極的なるに鑑み中央政治會議は本日下ホッコンに集まり孫科氏を呼び各省政府主席局長その他に對し中央擁護の通電を發するやう決議した、該會議に列席する各地の反蔣如何により蔣介石氏は最後の肚を決すべく閻下の狀勢に徵せば支那時局は一日毎に重大化してゐる

聯盟總會 廿五日閉會す
不平等條約改訂提議等に 對し下駄を預けて

【ジュネーヴ廿五日發電】國際聯盟總會は二十五日午前十一時閉會した、その閉會に先立ち最後の決議として支那の提出にかゝる聯盟規約第十九條にもとづいて不平等條約改訂に關する委員會設置を要求すべきことを要求せる決議案に關聯して左の如き決議案を採擇した
若し聯盟國にして不適當にして且つ世界の平和を阻害する如き條約ありと指定するときは國際聯盟に對してその條約について再考すべきことをその加盟國自身の責任に於て要求し得る權利を有す
即ちこの決議案を支那の場合に適用してみれば、支那にして若しかく欲すれば次期聯盟總會に對して不平等條約の改訂問題を提出しうる權利を有することを承認したものといへる

敎育大會場は 京師講堂に變更
―出席者多數のため

廿九日より四日間にわたつて勤政殿で開かれるはずであつた全鮮敎育大會は、出席者が意外に多數に上つたので、會場は京城師範學校講堂で開くことに變更された、各部會々場は從前の通り

政界淨化のため 大體好意的に解さる
併し一部は政府の政略を疑ふ

【東京電報】疑獄小川前鐵相の召喚と共に司法當局の態度は各方面の頗る注目を惹き來つたが、右に關し貴族院各派大勢の意見は
今後は現政府は素より次期政友會內閣となつても斯くの如き綱紀紊亂は再び繰返されまいとの理由から政界淨化の端を開いたものとして大體好意的に解してゐるが如くなるも、一部には又政府のこれに關する動機につき疑惑の點ありとして非難を放つてゐる者もある、即ち司法當局

貴族院方面の態度

は政府の對選舉策に利用せらるゝが如きことなしとするも政府が司法當局を動かすべく焦慮しつゝある狀態に疑念を抱き政略的意味が相當あるといふにある

政友會覺醒の秋
富田幹事長談

【東京電報】民政黨富田幹事長談
小川氏に關しては新聞紙上において種々の風說あつたがまさか主務大臣に迄累を及ぼすものとは思つてゐなかつた、然るに小川氏が事件の中心人物であり主犯であるといふに至つては實に驚かざるを得ない、既成政黨が世間から疑惑の眼を以て見られてゐることは政黨政治の信用のため誠に殘念である、故に政友會はこの機會に於て徹底的に內部を改善し所謂更生した政黨として政黨政治の發達及び信用維持に努める樣切望する現に政黨政治のために深く遺憾とせざるを得ない

政友會一切 沈默を守る

【東京電報】小川平吉氏が檢事局に召喚されたるに對し政友會では一切沈默を守り、たゞこの際事件の成行を注視するといふに方針一定してゐるが、幹部の意向としては
政府は反對黨を傷けんがために國民思想に悪影響を及ぼす如き高壓手段を用ひてゐるとなし、心中非常に憤慨し何れか將來に期するところあるもの如くである

同情に堪へぬ
事實は判決で明瞭とならう
松田拓相談

小川前鐵相召喚の報をもたらし昨夜入城した松田拓相を朝鮮ホテルに訪へば、多くを語らず同情を以て左の如く語つた
前大臣を二回まで勤めた小川氏がかゝることに立ち至つたのは誠に同情に堪へない、事實の眞相は何れ公明なる判決を以て判明することであらう

平山成信男 昨夜逝去す

【東京電報】樞密顧問官平山成信男は二十五日午後九時二十五分遂に逝去した男は安政元年十一月竹村長十郎氏の次男に生れ平山家先代省齋氏の養子となり明治元年家督相續、外務翻譯官、大藏書記官、元老院書記官、樞密院書記官長、行政裁判所評定官、貴族院書記官長、貴族院勅選議員に勅任せられ現に樞密顧問官の重任にありて日本赤十字社々長の激職を兼ね大正十三年勳功を以て男爵を授けられ正二位勳一等行年七十六歲
葬儀は赤十字社と平山家との間に協議の上、二十八、九日中に赤十字社葬として營まれるはず

人

◇松田拓相 廿五日午後七時入城朝鮮ホテルへ(岸圓氏(拓務大臣秘書官)▲小島五郎氏(〃)▲秋田重之氏(〃)▲岩崎勝氏(同)▲淺見登氏(〃)
◇寺川三藏氏(朝州地方法院長)二十五日夕入城
▲橋本寬氏(釜山地方法院長)二十六日朝入城同上▲石田千太郎氏(江原道警務部長)同上
◇岡本正夫氏(平壤地方法院長)廿六日朝入城▲大野謙一氏(忠北警察部長)同上
◇村田讓氏(京畿道社會課長)
◇廣田喜氏(辯護士)北滿方面旅行中の處二十六日朝入城
◇上田文三郎氏(東拓京城支店長)二十五日夜出發釜山へ
◇山根貞一氏(京畿道貯金管理所長)貯金管理所長會議列席のため廿五日夜行列車にて東上

本社來訪者 (二十六日)

熊江商工會議所主催鮮滿視察團(松崎定義▲荒木文之助▲小岡元太郎▲山田高一郎▲松崎茂明▲須山吉助▲黒田興吉▲山藤新太郎▲前田慶孝▲永田茂右衛門▲鶴島邦三▲財間淳▲島谷喜一郎)

あすの天氣(76)

豫報 曇後晴
廿六日正午 二〇度四
廿五日最高 三〇度

低氣壓は朝鮮沿海を北東に通過しつゝある爲北鮮を除き一般に雨があつたが南鮮では七〇ミリを越えた所もある高氣壓は滿洲北部にあり明日になれば低氣壓は日本海に出るから天氣は良くなる

俠艶靈劍 (第四面に掲載)

遷座諸祭滞りなし
【參拜者に埋まった南山】けふ奉幣祭を執行

京城神社においては廿六日午前十時より前日の正遷座祭に引続き遷座祭最終の祭典たる奉幣祭が執行された。宮司代理近藤祢宜を始め總監代理、渡邊京畿道知事、松井京城府尹、矢島本府地方課長等官民側の外、氏子總代に奉仕側氏子ら百數十名参列、嚴かに幣帛を奉つて十一時半式は終つた、なほこの日李王御三家より幣帛を奉られたる外、總督、總監、京畿道知事、京城府尹等よりは幣帛の献上があつた、これによつて御造營成つた京城神社の正遷座諸祭事は豫定の如く滞りなく終了したのであるが、この日南山は府内各所の參拜者で非常なる賑ひを呈した

御滞在中は國旗を掲揚
閑院宮殿下奉迎につき 府協議員の打合せ

閑院宮殿下奉迎方に關し京城府では二十五日午後三時より府尹應接室において各府議の打合せ會を開き左の如き方法により奉迎の誠意を表すると決定した、なほ二十七日午前十時より府會議室において町總代會を開き府民奉迎上の萬全を期するはず

一、殿下御滞在中は各戸國旗を掲揚すること
一、吉野町入口奉迎塔（緑門）および三角地（總督官邸前路入口）
一、十月一日午後一時府内小學校兒童約一萬人の旗行列を擧行（總督官邸御宿所前）
一、御滞城中は龍山官邸（御宿所）附近において國旗に提燈を掲ぐること
一、歡迎門を建設すること
一、十月一日の夜府内青年團、在郷軍人および消防組約六千人の提灯行列を擧行（龍山小學校庭に午後八時集合）

朝博へ令旨を請願

【東京電話】閑院宮殿下御渡鮮につき朝鮮博覧會に令旨を賜ふ様二十六日小阪拓務政務次官は宮邸に伺候請願するところがあつた

各戸に國旗掲揚 兩宮の遷宮祭當日

京城府においては來たる十月三日朝鮮神宮遷御祭當日および五日の朝鮮大神宮遷宮祭當日は府内一般に國旗掲揚のこと、および兩日とも午後八時を期し朝鮮神宮および京城神社において奉拜式執行につき一般府民の參列方を希望してゐる

消防代表二名參列

來る十月五日朝鮮大神宮遷御奉祝の爲朝鮮消防組より各道二名づゝ代表者が參列することになつたが、京畿道よりは龍山消防組頭秋山發次氏外一名を代表として參列せしむる事に決定、兩氏は十月二日當地出發のはずである

新築 千歲旅館 京釜線大田

衛生の萬全を期す

本町署衛生係では閑院宮殿下御來城を目前に控へ衛生上の萬全を期するためその第一歩として二十六日午前九時から朝鮮ホテル出入人の健康診斷を行つた

金剛山登山の清浦伯一行（廿四日温井里ホテル前にて）

贈賄の發覺で多木氏召喚さる
新聞紙包みの一萬圓を はねつけた渡邊知事

【全州特電】肥料王元代議士全北益山郡の多木粂次郎氏は二十五日午前九時全州地方法院檢事局の召喚を受け平山檢事正の取調べを受けた、内容は一切極秘に附されてゐるが雲岩水電問題に絡んだ贈賄罪としてかなり嚴重なる追及を受けたものゝ如く、即ち現在京畿道知事渡邊忍氏が全北知事時代にその官邸を訪ひ知事夫人に對して大枚一萬圓の國庫債券を新聞紙につゝんだものを預け「此一萬圓は當分の小遣ひ錢に使つて與れ雲岩水電を許可してくれる様に盡力してくれれば謝禮として十萬圓出さう」といふ意味の手紙を託して歸つた事件があつたが、もとより高潔の渡邊知事は毅然として長谷川警部をしてこの不浄の一萬圓を返却せしめたといふ事件で、多木氏は檢事の取調べに案外悪びれもせず一切の顛末を供述したと傳へられて居るので、その取調への進行は更に某事件の内情をも白日の下に暴露するに至るべく今や本問題の成行は朝野の興味を集中してゐる（寫眞は多木久米次郎氏）

思ひ當る事はある
◇…渡邊京畿道知事語る

多木粂次郎氏拘引の報を齎らして當時全北知事として關係のあつた京畿道知事渡邊忍氏を訪ね感想を訪へば語る

「雲岩水利權獲得運動に絡んで多木氏が拘引されたつて…私は當時の全北知事としてその間の事情については詳知して居るし、又思ひあたる點は確にあるが、今や檢事局の手で取調べが進められてゐるといふからには私としては何事も言へない。いづれは黑白も決定されることとてその時まで許して戴きたい」

朝野の理解に喜びと驚き
日支提携を説く けさ入城の張繼氏

蔣南京政府主席の内意により日支提携の重要使命を帶びて去月二十八日來朝した張繼氏は秘書楊予鈞氏等同伴歸途二十六日朝七時二十五分着疾驅列車にて入城直に中華民國總領事館に入つた、往訪の記者に語る

來朝の用向きは孫先生の移靈式に當り日本からわざわざ數人の方が參列されたのでその答禮のためでした、南方に於ける反蔣派の策動は國を出てから一ケ月にもなるのでよく知らぬしかし南京政府は今民族革命の途上にあり幾分の障碍は致し方もないことと思ふ、日本では現政府の方々には勿論前政府の田中さんはじめ實業家教育家中洋婦人協會の色々な婦人方にも人底會ひましたが、日支提携に對する理解と同情は私を驚かせました、即ち日支兩國は世界の大勢には關係なく飽くまで兄弟關係を持つもので、お互ひに理解し力となつて進まねばならぬといふ意嚮は私達と全然同じでこの點非常に心強く感ぜられた、私は十八歳から六、七年東京に居たのと孫先生が日本に居られた時などお使ひとして十數回往復したので日本の人は一番よく知つて居るが、今度佐分利公使が新らしく北京に來られるやうになつて何かと好都合だと喜んで居る

渡日の總ての用向は電報で報告して置たから急いで南京に行く必要もないので、これから京城で古蹟を見せて頂き平壌にも立寄つて奉天經由北京に歸るつもりである

なほ同氏は午前九時半總督府に總督、總監を訪問博覧會を見物した十七日夜京城で一泊し翌夕天津經由北京に歸るはず

張繼氏來る（寫眞は京城支那領事館にて左より張氏楊秘書總領事）

國土號消息

【アッツ島アッイール廿五日發】ニューヨーク訪問の途にあるソヴエート國土號は二十五日午前六時當地發ウンアラスカ島に向つた

東海線水害

廿五日豪雨のため東海中部線扶安、康津間および扶安扶餘間水害となり線路が數ケ所崩壊し列車運轉不能となり第二百七十九列車は現場より大邱に引返した。開通は廿六日午後三時の豫定であるが廿六日午前中は降り續いてゐる

石甲童に禁錮六ケ月 二審の求刑

さきに第一審において禁錮六ケ月を言渡され控訴中であつた花見戰前銀行自動車運轉手石甲童にかゝる過失傷害事件は廿五日午後京城覆審法院において伊東裁判長係渡部檢事立會、寺田辯護士列席のもとに開廷された。事實審理の後渡部檢事は一審通り禁錮六ケ月の求刑をなした、判決言渡しは卅日

參加機十六
空のページエント

御親閲式飛行演習は廿六日龍山練兵場で行ふはずであつたが降雨のため延期し、廿九日午前九時半から行ふことになつた。飛行演習の參加人員は約一萬人で各團體の會員は廿九日に限り自由とし午前九時までに集合のはずで、當日は午前六時半から同七時まで西尾機が京城の上空から飛行の氣象を添へることになつた、なほ四日の御親閲式には平壌飛行隊から十六機が參加して飛翔をつらねて壯觀なる空中ページェントを行ふことになつた

朝博會場から
拓相、朝博へ
今村さんの案内で一々念入りの參觀

廿七日朝總督府を訪問した松田拓相は、今村殖産局長の案内で朝鮮博覧會を參觀したが、その規模の雄大さと設備の完備とにも驚かぬのに、頗るとゝのつた設備をみて感嘆の聲をもらしながら歳終館からはじめて一々念入りに觀覽した

軍司令官も見物

南朝鮮軍司令官は藤官副官と朝鮮軍參謀部副長を伴ひ會場を觀覽した

會場ニュース

廿七日の音樂堂のプログラム
ニベルンゲン行進曲
歌劇序曲
ウエルテル河畔
三下り
ファースト
セレーナタ
ルイズ十三世
コルコラン海軍學生行進曲

×

商産協賛會特設館は、廿七日から牛、馬、豚、鶏等も出品することになつた池端の接待館の廿五日の接待人員三百六十名である

×

廿五日の特設館の賣上高は賣店が二千六百五十四圓、食堂が千百五十六圓

朝鮮人の送還は全くの虚報と判る
東京市が苦心してゐるのは事實 神尾社會課長語る

最近、東京市における失業群救濟の一方法として在京朝鮮人勞働者に歸國旅費を支給して送還すると傳へられ、朝鮮内における一部の識者の如きは、反對意見を申送つたやうに心配して本府社會課にも、問合せが殺々とあるので社會課でも調査中のところ右は全く事實無根である旨判明した。右につき神尾社會課長は語る

最近東京市では階級や業界不況による各種工場の手控へで一層勞働者の過剰を來たした爲これが緩和の一方策として在東京朝鮮人勞働者に歸國旅費を支給して郷里に送還すると一部で傳へられたゝめ稍々心配して本府にも問合せに來る向きもあるが、右は全然無根の旨その筋から確報があつたから安心して頂きたい。尤も東京市社會局では近年増加する朝鮮人勞働者の中には失業難のため**困窮**してゐる者が少くないのでこれ等のため就職斡旋に努力中であるが、それが救濟策につき考究中の部面について相當考慮を拂つてゐることは事實であるが、在内地朝鮮人勞働者を送還するが如きことの全然ないことは斷言する

㈱ 銘仙の御用は 柄のよい 品のよい 値の安い 京城本町二 ちゝぬや

五日が一週間
全國にわたつて ロシアが新暦制

【モスコー廿五日發電】ロシア政府は二十五日付をもつて十月一日をもつてロシア全土にわたり採用さるべき新暦制即ち一週を五日となし四日間を勞働し、一日を休息日とする制度を發布した、これと同時に從來機關に各學校は「連續的勞働週間制」なるものを採用することを發布したが、これは勞働者の各集團は數群毎に一週間の各異つた日に休息日をとり萬人一齊に休息日を廢止するものである

神宮野球戰へ 咸興軍も出場
全鮮の十一強が 來月九日から對戰

第五回朝鮮神宮競技大會野球大會は十月九日より七日間京城運動場野球場において開催されることになつた、豫選出場チームは、[illegible]釜山の十一強である

中等野球

神宮競技中等學校代表チームは左の如く擢選定した ▲京城師範學校 ▲龍山中學校 ▲培材高等普通學校 ▲仁川南商業學校 ▲太邱商業學校 ▲平壌中學校 なほ十月十二日より四日間京城運動場野球場において開催される

追起訴
醬油屋殺しの兩犯人 女優殺しも

【東京電話】千住の醬油屋一家五人殺し犯人五味陽雄、田中勝太郎兩名にかゝる殺人事件は東京檢事局中島檢事に起訴され豫審中であるが取調べ進行と共に右兩名は往年の大岡山の女優中山歌子一家慘殺犯人なる事を自白したので二十五日起訴は追起訴を行つた

拐帯店員捕はる 新町で豪遊を極む

數日來新町遊廓中富永樓に登樓豪遊を續けて居る素性不審な内地人男があるので本町署員が廿五日取致取調べた處この者は長崎縣北松浦郡出身で[illegible]去る九日同店の會計係の机上にあつた金庫中より現金五百圓余を竊取しその足で十一日京城に來り同夜まで新町において豪遊してゐたものであるが同人は自分の犯した罪に脅かされた度か自殺を企てたが遊子の涙を思ふと死ぬことも出來ず、遂に酒食にふけり横領した金を全部消費して自首する考へであつたと申立ててゐるかなほ引續き取調べ中

マヒドル親王薨去

【バンコック廿五日發】當然次ぎのシヤム王たるべく豫想されてゐたマヒドル親王は二十五日逝去された、享年二十七

ハッキンス氏

【ニューヨーク廿五日發】ニューヨーク・ヤンキース・チームのマネージヤー・ミラー・ハッギンス氏は丹毒症にて入院加療中のところ二十五日午前十一時半逝去した

陸軍官舍の小火

廿六日午前八時五十分頃府内漢江通三番地陸軍官舎一號室荒木某方から出火したが直ちに消し止めた原因は子供の燐寸遊びから座布團に置いてあつた布團綿に燃え移つたもので損害僅か二十圓位

高陽自動車轢く

二十五日午後七時五十分頃府内三坂通一丁目三十七番地高陽自動車所有京九〇〇號運轉手李斗承（二二）が同時町七十番地先を疾走中同町七十一番地柴田久太郎長男昇平（一八）を轢き倒し顔面に長さ一寸五分深さ骨膜に達する裂傷を負はせた

プールで溺死

二十六日午前十一時頃府内東崇洞城大プールに朝鮮人ツルマキを着けオールの身なりいやしからぬ年齢二十七八歳位の青年が仰向けになつて溺死を遂げて居るのを水泳に出掛けた學生が發見大騒となり直ちに東大門署に屆け出たので係員出張檢視をなしたが何處の者とも判明せず多分前記して垣を乗り超へて同校庭に入り込みプールに顚落したものらしい

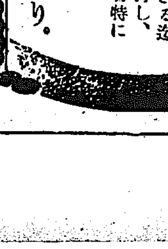
人參湯

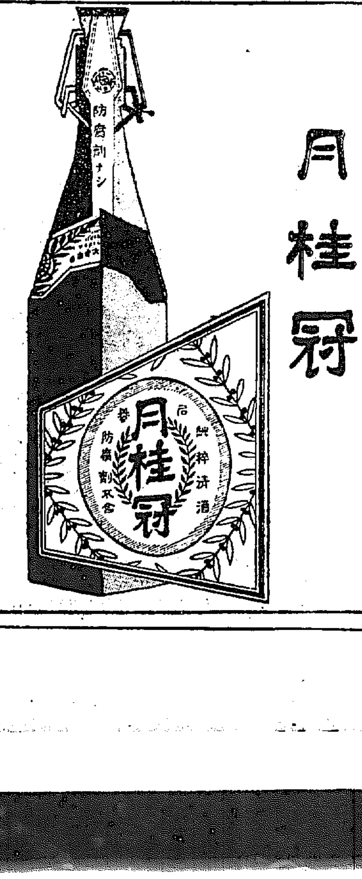
▲勘定がとれぬといふので マネキン嬢が三町の京城薬業俱樂部の旅館から旭町の京城薬業俱樂部新館に籠替へ擬等の素踊に接せんものとワンサ連押すなの大盛況▲内地から歸つて來た長唄の杵屋六左衞門、杵屋六左衞門[illegible]人一暦投票で完全な地位を得、最近は賑ひ座敷に一杯のお弟子さん六左衞師「これでは私の體がたまりません」▲京城ラジオドラマ研究會の脚本難でサツパリ振はぬ、半島文藝界の現状を雄辯に語つてゐる

高血壓にアニマザ

本劑は幼若動物の血管内膜及び中膜に存するホルモンにして、その應用は血壓を下げ頭重、倦怠、肩凝り、不眠、耳鳴等の自覺症状を恢復す
血管に若返り現象を與へ、老衰を全く防止し得ざる迄も進行を緩除ならしめて老年期の健康生活を保持し、且つ腦溢血の危險を阻止するが故に一般高血壓者特に
動脈硬化症、腦溢血及び早老症の豫防と治療に貴重なり。

三〇錠…二圓四十錢 一〇〇錠…六圓八十錢 特製二五〇入…[illegible]
製造オスナブルク臓器治療藥會社
總代理店 東京日本橋區本町 田邊元三郎商店 大阪東區道修町 田邊五兵衛商店
說明小册子進呈
A271





月桂冠

◎某老舗 整理品 寶石貴金屬品投賣
一、サンゴ、ヒスイ、貴金屬、裝身具品、ダイヤモンド、サフヤ、ルビー、眞珠、金指環其他
一、各種寶石入、ネクタイピン、カウスボタン
正札より五割引まで約六百點確實廉價
日時 九月廿六日廿七日廿八日 三日間 午前八時より午後九時まで
場所 南山町二丁目（本二六〇番） 株式會社 京城美術俱樂部

醫學士 長谷川與一郎
内科・レントゲン科
長谷川醫院
龍山練兵町 電話龍山六七四番

水晶印 實印一個 金一圓 カタログ進呈 山梨水晶株式會社

日東カビ藥

糧秣購買 朝鮮陸軍倉庫 詳細九月廿五日以降當庫官衙ニアリ

木材購買公告 詳細ハ九月二十六日以降 鎮南浦土木出張所

開業のお知らせ
皆様の爲に感じの好い美容院が出來ました どうぞ御來院下さいませ
本町一丁目五〇ノ一（平田百貨店裏）
ノーブル美容院

精米機及農具製作 各種機械修繕
仁川驛前 合資會社 金剛鐵工所

日用雜貨荒物家具世帶道具
毎月發行 大谷新聞（榮家ニ進呈）
は 大谷藤四郎商店 大阪博勞町

人口問題に於ける 民族優生と酒

酒毒、結核病、黴毒は民族頽廢の原因

現下識者間においてやかましく論議せられてゐる人口問題はたゞ單なる人口と食糧との關係における數量の問題ではないのであつて、如何に民族を優化すべきかこの問題の中核をなすのである。人的素質を改善するといふ點からいつても質のよい人間を殖さしめねばならないものであつてただ漫然と人口の増加をはかるとか、人口の調節をするとかは本質的な國力の源泉にはならないばかりでなく、寧ろ邪魔物になることになるから、その國民の質の優化といふ事を考へての人口の増加であり人口の調節でなければならないのである。若しそうでなかつたら、やがては滅亡の運命に顧向して行く事は既にフランスのたどつてゐる惡ふべき運命をその轍を一つにするものとなるであらう。

然らば民族の素質を頽廢低下せしめる最大の原因は何であるかといふに今日の學者は右の四つを擧げてゐる。

一、結核病
二、黴毒
三、精神病
四、アルコール毒

右の中でもその素質の頽廢的に最も根本的に恐るべきものはアルコール毒である、それは單にそれ自體の持つ害作用に止まらずして他の三者を或ひは誘致し、或ひは合併せしめて過速度的に民族の頽廢化を導く原因となるのである。しかもアルコールの害毒は單に飲用者自身の身心を毀損せしめるばかりでなく更に子孫にまでおよんで、いよ〳〵劣惡な種族を繁殖せしめ、低能者、低格者、犯罪者、變質者、啞聾、盲、發育不完全者等社會の重い負擔となる人間の發生をして行く事は人口問題の最も大なる憂心事でなければならぬ。

この意味からして酒は可及的に速かに國民の間から排除されねばならないものである。三宅博士によれば我國現在の人口中約一千萬人はその種の素質は喜ばしくない種類の劣惡者であるといつてゐる。これに對する當面の處置としては斷種やその他の隔離策もあらうが、より根本的に次代にかゝる種類の遺傳的な素質を生み出さないやうにする爲には原因の根元にさかのぼつて害毒の源泉たる酒をなくしなければならぬし又そうすることが現代のわれ〳〵がなすべき次代への義務であると思ふ。

安産の秘訣

初秋は出産のシーズン

初秋は醫學上出産率の多い時期ですが、又同時に早産も多いやうであります。これは主として暑中における海水浴とか旅行その他運動の結果、臨月まで胎兒を保つ事が出來ず流早産になる事がしば〳〵あるのです。姙娠は病氣ではないといひますが、決して輕はづみな事をしてはなりません。姙娠の徴候がありましたら物事に注意深くしてその大役を無事に果さなければなりません。轉んだとか高い所に手を伸ばしたとかで子供の位置の變動を來たさぬとも限りませんから充分の注意が大切であります。

秋口は朝晩の温度の差が甚だしいのですから、寢る時になるべく腰目の物を掛けて腰の上部を冷やさぬやうにしなければなりません。妊娠九、十ケ月の臨月近くになつて手とか顔にかうした徴候の表れた場合には直に醫師の手當を受ける必要があります。なほ姙娠と尿とは非常に密接な關係のものでありますから、姙娠七ケ月以後は醫者若くは産婆に二週間目位に尿の檢査をして貰ふ必要があります。まず臨月の努力を從來は固く縛た傾きがありますが、なるべく重からず輕からずの運動よろしきを得かつ一日に何回でも適宜に運動する事が大切であります。便通は一日に一回位せめても隔日に一回位しなければなりません。長い便秘になりますと腸から一種の毒素が發生し、それが吸收されるおそれがあります。特に注意を要すべき事は、姙娠中は往々脚氣様の症狀を呈するものですから、それを未然に防ぐには胚芽米の混食、更に一層効果のあるのは胚芽米を常食とすれば完全に防止されます、かつ姙娠の初期におこるつはりも輕く濟む事が出來ます。なほ一度に澤山の洗濯等は禁物であります。それから毎日入浴をして身體を清潔にしておく事も非常に大切な事で、肉體上は勿論、精神的にも頗るさはやかさを感じるものであります

榮養經濟から 旬の物が一番

◇…走り物程不經濟で榮養少き物はない

在來の料理は兎角趣味の一方に偏し、餘りに素人氣分に囚はれ過ぎてゐました。その結果妄りに山海の珍味を集める事に苦心して寧ろ新趣向に沒頭し、かへつて料理本來の目的たる滋養や風味の方面を看過する風があります。果物、野菜、魚の走り物や初物は珍しいといふまでの事で、味の風味や滋養分はかへつて十分成熟した季節のものにあるのです。それに野菜や果物類の早作りには温床その他特別の設備や手數を要し、生産費がかさむので自然その價格も高くなるのです。早つくりの物ばかりでなく、その他遠來の珍品で手數料や運賃の多額にかゝつてゐるものや品少なのためみだりに價の高い新物を價に構はずこぞつて食膳に上げて得意とするがやうな事は一寸考へて見れば實につまらない事であつて寧ろ一種の虚榮といはねばなりません。ゆえに食物は季節おくれの惡習慣にとらはれず常に季節はづれでない價値の物をえらびその價値の普通相場に落つくのを待つてはじめて食用に供する様にすれば種々の方面で經濟する處が多いのであります

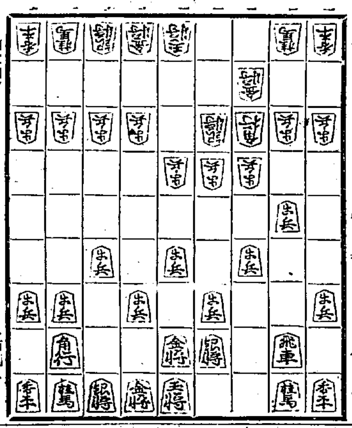
新婚、空の旅

本社記者米倉正巳氏は鐵道局觀音會頭川添種一郎氏夫妻の媒酌で同會議所野村書記長野杜三郎氏令孃夏美孃と婚約とゝのひ廿四日午後五時朝鮮神社において結婚式を擧げ式後公會堂において盛大なる披露宴を張つた新郎は早大出身新婦は京都淑花女學校出の才媛である新夫婦は二十五日正午京城より飛行機で新婚の航空旅行を試みた（寫眞はきのふ京城飛行場に於ける新郎新婦）

將棋新手合（一）

飛角交　△七段　山本樟郎（東京）
飛落香　▲二段　市川一郎（東京）

（圖は三六歩迄の局面）



持駒　△山本氏　ナシ　▲市川氏　ナシ

△三四歩　▲七六歩　△四四歩　▲四八銀　△三二金　▲二六歩
△四二銀　▲二五歩　△三三角　▲五六歩　△五四歩　▲五八金右
△四三銀　▲三六歩　△六二玉　▲六八玉　△七二玉　▲七八玉
△九四歩　▲九六歩　△六二銀　▲一六歩　（以下次號）

（木見七段講評）（下手）二五歩と突くのは、居飛車戰法で飛落戰としては力將棋の部に屬するのである。

（下手）三六歩と突き、桂の活用を圖る意味と引角の含みに指す場合常に突き越される嫌れがないから良い手である。

（上手）九四歩と突き、玉形の懐を廣くするのは當然である。

（下手）一六歩突き少し早い。豫は六八銀と上り次に七七銀と上つて早く引角策を採る處である。

寶石類投賣

美術倶樂部で

南山町二丁目京城美術倶樂部で廿六、七、八の三日間毎日午前八時から午後九時まで寶石商が打ちつゞく不況のため整理した寶石、サンゴ、ヒスイ、紅水晶、眞珠、ダイヤモンド、サファイヤ、ルビー、指輪その他を破格の安値段で大投げ賣りをすると

▲京染▼　御見本　御揃　㊂みのや呉服店　本町二　電本一四六

松茸の調理（三種）

◇松茸フライ

▲材料―松茸七十匁、パン粉三十匁、玉子一個、小麥粉十匁、柚子二個、パセリ少量、胡椒少量

▲準備―松茸の石附を削り短冊切りとして薄い鹽水につけて泥を落し布巾で水氣を拭いて置きます、玉子は少量の水を入れて攪きまぜ柚子は五人分に分けて置きます

▲調理―松茸を小麥粉にまぶし玉子水に浸し更にパン粉にまぶして置き別に揚げ鍋にラードを入れよく熱して松茸を入れ狐色に色付くまで揚げ取り出してパセリと共に皿に盛り温いうちに食べます。

◇松茸クリーム煮

▲材料―松茸七十匁、白ソース一合、パセリを刻んだもの少量

▲準備―先づ松茸は荒い短冊切として鹽水に浸して置き、暫らくしてから掬ひ出して布巾で水氣を拭き取つて置きます。

▲調理―松茸を白ソースに煮込み、皿に盛つて刻んで置いたパセリを振りかけます。

◇燒松茸

▲材料―松茸百匁、半紙五枚、柚子一個、醬油三勺、味の素少量

▲準備―笠の開いてゐない松茸を撰び石附を削り落し、薄い鹽水で洗つて半紙に包み、水にぬらして置きます、柚子は二つ切りとし汁をしぼり、醬油味の素を加へて置きます

▲調理―紙に包んだ松茸を灰に埋めて燒き適宜に切つて皿に盛り、前の柚子の汁をかけて温い間に食べます

えんげい

名披露目 淨瑠璃會

先頃當地で淨瑠璃師匠を開いた大阪淨瑠璃界の愛弟子豐澤竹子師匠は今回竹芳會を組織しその披露目淨瑠璃會を廿七、八の二日間午後七時から明治町浪花館で開催する

大正館（廿六日から）▲『闇後日譚』阪東妻三郎主演、森靜子、中村吉松助演▲『村の王子』齋藤達雄、菊川郎子、關時男、小藤田正一、花岡菊子主演▲『現代娘盛み』齋藤達雄、環歌子、岡田[illegible]主演

東亞倶樂部（廿六日から）▲第二篇心頭御無用『新婚の巻』市木奨、宮城道技共演▲高速度『珍婚馬栗毛』モンテイ・バンクス作▲『鼠取御三』坂井龍之助、小阪照子主演

新製（やわらか燒）金剛せんべい　本町二　龜屋　電本二四七五

JODK プログラム

九月廿七日（金曜日）

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣實況
同　一〇、三〇　料理獻立、日用品値段
同　一一、〇〇　家庭講座『信仰と家庭の幸福』　都留鶴
正午　時報、ニュース
午後〇、二〇　音樂　ラヂオ浪花『修身道話』　佐田至弘
同　二、一〇　婦人講座『花と婦人』　青山流　右吉梅庭
同　三、四五　官廳公示事項、氣象概況、各地天氣實況
同　六、三〇　童話『不思議なお池』　土居山羊
同　七、〇〇　講演『消夏法』　拓務大臣　松田源治
同　七、五〇　ニュース、官廳公示事項
同　八、〇〇　浪花講談『松前屋五郎兵衛第三席』　西尾麟嶠　講談『西鄕隆盛』　松村映水
JOAK　ピアノ・レオニード、コハンスキー　ピアノと管絃樂　シンフオニーオーケストラ
同　九、三五　ラヂオ體操　沼澤祈禱　秀嶋
同　九、五〇　翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況（再放送）ニュース　官廳公示事項（再放送）
同　一〇、二〇　[illegible]

維新秘錄（101） 井伊大老

松林伯知演　吉川保正畫

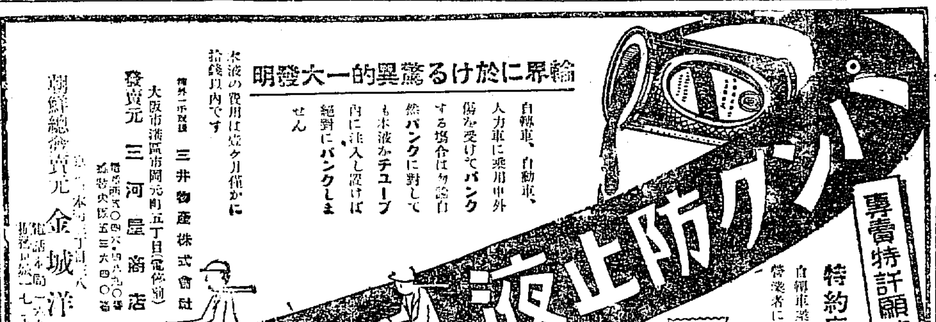
井伊掃部頭殿は老中と共に水戸尾張の二家の控へ居る御部屋に參つたは今の午後三時頃三家の方々は午前十時頃から來てゐるが故意に長く待たして置いた井『今日は御用繁多につき意外の遲延仕だ御無禮の段何りこの儀は御ゆるし下さる様、シテ如何なる御用にございまするか伺せ聞けられたく』と井伊侯が申した時に水戸烈公殿を睨め齊『われ〳〵共登城いたしたは申し談ずる一儀ありついては越前もわれ等と共に登城いたしたがこの席へ呼び共に申し談ずるであらう』かういつたが太田備後守が、これは御老中ですが、『よろしうございませう。これへお呼び遊ばせ』といつた、その時に井伊侯は怖い顏をして三人揃つて談じつけられては誠に困る、然りとて越前侯を呼ぶなと止めるも穏かでない備後守はいらざる事を申すと腹にした、そこを退められて又越前侯を部屋に入れた、[illegible]登城して部屋を開き[illegible]自分より格式高き者の部屋に入るときびしく談じつけられたさうです、これは筆者が或る御親族から聞きました、さて水戸の烈公は尾州公と越前侯と打揃つて談判いたし三人にて大老を談じつけるつもりであつたが越前侯だけはこの席に入る事が出來ない、それゆゑ味方が一人缺けました、越前に於ての遺憾と思つたが定め置かれた掟を破つてこゝへ呼ぶことはなりません、烈公[illegible]公[illegible]がまゝに[illegible]いたしそれに調印いたせし由右は如何なる次第によりていたせしかてそれを示した。スルと内藤紀伊守が座を立つて越前侯の部屋を指して行く、この折柄久世大和守が『越前守殿も御家柄ではございますが、御三家の方々とは御格式も違ひますされば御部屋も異りをりまする然るに今日あなた樣方のお在になるこの席にお招きなされては定まりし御格式を破る事にも相成りますが如何思召しますか』とかういつた、これでは越前侯を呼ぶことは出來ない、殿に缺けるといふ又爾來これが例になつては定め置かれた掟を破壞する内藤紀伊守は越前侯を部屋からつれて來やうとわれ等が申すまでもなくこれでは御違勅のやうにも思はれる殊に下田には只今御用係にあらせられる然るにかゝる事をなしては上樣に叡慮の程を悩ませ參らせ甚だ恐多き事である、條約に調印いたしたその趣意を承はりたい』井伊侯これを聞いて『御尤ものやうに存じまするが、頗も京都より御沙汰〳〵と老中に仰せらるに國體に背かざるやう又後患のなきやうとの一點にある事と存じまする何分近ヶ國の武備打揃うての評來と申し、殊に又米國の使節ハルリスの説く所によりますとひとへに通商を望み他に異心をさしはさみ[illegible]如き無禮の振舞もなくますゆえこのたび調印いたしましてございますがこの事を早速朝廷に奏聞いたしましたならば勅許あるべしと存じ申す、さすれば[illegible]は申されますまい』からいへまし[illegible]時の[illegible]に[illegible]絞られギウ〳〵問ひ詰められて大いに閉口したが今日は此腕を定めて何とでもいへ立派に申し開きをして見せるといふ意氣がある、これですから強い烈公これを聞いて齊『越前をこれへ呼び入れるであらう』井『イヤそれは成りませんと、御格式を盾に取りまして、越前侯を以つて談じ付けさせるつもりとキッパリ申した、烈公は[illegible]

忠南大田名物 リンゴ カステラ 中山

眼病專門 内服秘藥 そこひ目 療法説明書無代進呈 兵庫縣明石市中町 加古眼病藥本家
白内障、綠内障、黑内障、虹彩炎、視神經炎、視神經衰弱、眼精疲勞症、夜盲、其他一切の惡性眼病等に不思議に效く内服藥で完全に治る人に好評[illegible]專門名藥あり此廣告切拔申込あれば無料詳報す

小説卸賣
堅實有利　不景氣知らずの好副業に小説貸本を御勸め致します。新聞雜誌の方は郵券六錢送られたし「有利詳細の説明」「在庫品目録」を進呈す。此際至極開業しよい時であります。婦人でも出來る公認的好副業です
大阪市南區三休橋筋谷町入西側　現代著名小説卸元　樋口隆文館
（通常書目は郵券三錢を添へ申込まれたし）

女 はらのカタマリ デキタ病氣
卵巣。子宮病。血の道。月經異常。滿管より女のはらにカタマリの出來た病ひ手術に非ず服藥にて治る良藥あり方に委しく知らす代金引替希望の方は切手三十錢送れ直に送藥す
兵庫縣明石市忠度町六七ノ三　小川ウノ



輪界に於ける驚異的一大發明
パンク防止液
專賣特許願濟
特約店募集
自轉車業者を除く他の營業者に契約す
特業案内進呈す
自轉車、自動車、人力車に乘用中外傷を受けてパンクする場合は勿論自然パンクに對しても本液がチユーブ内に注入し置けば絶對にパンクしません
本液の費用は僅ケ月僅かに拾錢以内です
製造元　三井物産株式會社
大阪市港區市岡元町五丁目（電停前）
發賣元　三河屋商店
朝鮮總發賣元　金城洋行

うどんそばやの大福音
岡田式製麵機械
特約店募集
斯界の最高權威として絶對に他品の追從を許さぬ。最新發明機械安價にして使用簡單。優美堅牢製麵機界の覇王
（カタログ進呈）
大阪港區大正通五丁目　岡田製作所　電話櫻川三六四六

神經痛 リウマチ 寺傳の妙藥
其他せんき肩癖等でこれまで色々迷ひこまり切つて居られる御方は御遠慮なく下さい遠方はハガキ下さい自宅療法説明書人助けに無料で御送り致します此際御遠慮なく御申込下さい
大阪府枚岡村暗峠　眞言宗　慈光寺

赤鼻 美化 はな赤き人の大福音
はな先き赤く種々治療せし効なく煩悶の末途に悲しき實驗より良藥を發見全に美しくなつた喜びを皆様に御知らせします遠慮なく申込みあれ人知れずミツの内にヒキレイになる事實にフシギ實驗者大喜びです切手二錢封入照會あれば秘密知らす
神戸市下山手上三條終点ノ上　壽や

書籍目録
無代進呈　珍書奇書あり　ハガキで申込次第無代進呈　至急申込あれ
大阪市東淀川郵便局前　國民書院

本欄特別廣告取扱　大阪淡路町三　浪華廣告社

自祝本館增築落成
朝鮮料理界元祖
明月館
舞臺宴席萬般革新
本店　京城府敦義洞一一五　電話光化門　六四●八六二●一五〇九
支店　京城府瑞麟洞一三七　電話光化門　七二五●一七七八

朝鮮蠶業政策論（三十）

秦宇鶴輪郎氏

以上の職項についてはすでに述べたる理由の總じなるをもつてこゝに重複の煩を避けこれを總括して吾人の私見を述べる。元來蠶業の消長を支配する蠶絲の價格は殊にして然もその騰落に對し朝鮮の蠶業が脆弱なるを是認する以上よろしく積極政策をもつて邁進すべきものである。朝鮮總督府が蠶業一途を避けしむる方向を立てたのも單にこの政策が餘りに微温的であるからである。大量生産にして統一を必要とする蠶絲業は局部的の施設方針をもつて指導する事は最も避くべきである。よろしく蠶絲業を統一すべきである。勿論この間地方價格を考慮し必要あるも地方分散をもつて云爲すべきものでない。養蠶業は生繭の増加と消化機關の設置工場の擴張を期する爲に、工場の新設補助金に對し蠶絲業者との間に統制協約をもつてこれを統制せる反面に、朝鮮蠶絲業が相當の效果を試んとしたるが如き本府の蠶業政策よる根本より破壊するが如き結果で、その可否は論議は正に蠶業政策の不徹底より招來せる結果で、その可否は論議の餘地はない。寧ろ飛躍せしめたその機能が聯合會にある事に想到すれば、區々の小額を排し大局に高處して速かに國家の爲數十萬の農民の爲これを斷行すべきである。然らざれば單に蠶業の衰退を阻止するのみならず朝鮮統治に對する總督の威令は地において一種の惡例を貽しその弊害憂慮すべき思想を波及せしむる事を恐るゝものである。若しそれ積極政策に對し中央政府の壓迫により豫算捻出の途がなければ、從來の國費および地方費を以て補助金を支出せしむる事業を統一すれば緊急の度を必ずしも同じからず中には移轉し得ても差支ないもの若くは廢止しても差支ないもの若くは中止の域に達してゐるものも少くない。朝鮮總督府の豫算から年額五十萬や百萬の捻出が困難といふ事は吾人の同意出來ない所であつて困難なのでない、しないのであるといふも敢て過言ではあるまい。かくして優秀な技術員を増加し蠶業教師をしてその方法を指導せしめ、蠶絲の技術向上を特定し低利資金を融通せしめ、官民一致協力して生産費の低廉、經額の増加、品質の向上を期する事が最も急務である。徒らに蠶價の不當の高値に躍る事に腐心するはかへつて農民を誤るものである。二千萬人民の八割を占むる農民の副業として蠶業が有利有望である事は、もはや議論の時代を經過し實行期に入つたものと信ずる。

殖銀内に 金融組合課を新設
中央金庫の機能發揮

金融組合各聯合會を統一する中央金庫を設けることはすでに都市金融組合を中心として金融組合聯合會の間に數年來の懸案となつてゐた問題であるが金融組合としての希望は統一する中央會を作りこれを中央金庫の機關とするにあつたしかしこれには當局としてもにわかに同意する事を躊躇してゐる、しかるに中央金庫は日をおふて必要の度を増して來て、現状のまゝ放任することは出來ないので、從來殖銀上となつてゐた

これが機關 殖銀をして、差あたりこの機關たらしむることに決し、殖銀では過般來準備を進めてゐるが殖銀の金融組合貸出は八月三十一日現在千七百七十五萬餘圓に達しこれ等は從來公共金融課で取扱つて來たが金融組合聯合會關係を引はなして別に金融組合課を新設して、金融組合聯合會の代用預金一切を取扱ふことになり十月一日から實施さるゝ模樣である殖銀はこれと同時に從來しばしば問題視された金融組合聯合會の

代用預金の 利率を縮少し、中央金庫としての機能を發揮するの方針を執るらしい。たゞ殖銀内部の問題として、課長の椅子にどんな人物を据へるかゞ注目されてゐるが、恐らく外部から入れるやうなことなく行内から拔擢さることになるであらうと見られてゐる

重視される 國立倉庫案
米穀會の好題目

米穀商大會は來たる十月十一日から本府地の公會堂で開催し、當日は本府より兒玉政務總監をはじめとして今村殖産局長、三井技師その他各道の關係當業者多數出席のはずである。同大會で討議される內容は京城米穀組合からは提出されるらしく、一、籾に關する件二、國立倉庫設置の件三、聯合反對の件等が同大會の重な討議の主題となる模樣である。中でも國立倉庫設置に關する件は米穀商組合で各方面の支持を得て有望視として提出を見たものでこれが手段としては國立倉庫の設立が急務でありタトヒ有賀案が採用せられないまでも、籾米の季節的供給過剩を除止し、米價を維持する上から、この種倉庫の必要もあるので、同大會ではこの問題で必ず相當議論を占めたる（?）を是するものと豫想されてゐる、なほ聯合反對に關する件は昨年同大會で大いに議論のあつた處であるが、反對派の時代錯誤であることは今日多數の認むる處なので、同問題は恐らく大した問題となることはあるまいと見られた

朝鮮農會の 農業大會提案
役員會で協議

朝鮮農會では來月十三日行はるゝ農業者大會の提案に關して、廿五日本府第三會議室に役員會を開いて協議するところがあつたが出席者は有賀、中尾、鹽田、馬野、韓、河野、金（演洙）、宮田、菅口、足立の諸氏、本府からは、加藤水産課長、小澤農務課長等出席協議の結果大體左の如き意味の提案をするに決定した

內地の一部では鮮米の提案をするに決定した、即ち全く朝鮮を別個の立場に於て論ずる向が出て來た、これは非常な誤りである。少くとも食糧問題の解決は內外を通じて、全鮮一十に亘つて、統一した政策を確立せねばならぬしかして以上の趣旨は決議の形式となつて闡明せらるゝ模樣である

運合創立の 發起人詮衡
荷主にも諒解を

運送合同會社創立發起人約百三十名は鐵道局が詮衡して廿二、三日發表のはずであつたが、運輸側總代側の打合はせが遅れたので、廿七日午後鐵道局において從來の行きかゝり上荷主に諒解を求めて內示して諒解を求め、次いで廿八日午前鐵道局新聞記者室において新聞通信記者に一切を發表することになつた

昭和水利道工は 結氷前にしたい
東拓技師の意嚮

昭和水利に對する東拓の代行問題は先に東拓本社の重役會議で引受けと內定したので、同水利主任技師として入城した田賀氏と本府土木局とが折衝して引受けを正式に決定するはずであつたが、細部的問題の決定を見ないので引受けも未だ決定してゐない、この問題に對し田賀氏は左のやうな意向である

着工が延び大同江の結氷期に入れば最も難工事である堰堤工事の足場取組の都合が惡るく、從つて作業能率を著しく削られ又或種の調査は全く結氷に防げられて出來ない狀態に陷るので、工事期間も永引くことになる、故にこの際出來るだけ本府との協定を早くすませ結氷期以前に着工したい、と

鑛業出願と許可

朝鮮鑛業會調査、八月中の鑛業出願及許可件數左の如し

▲出願件數金十六、鐵五、黒鉛三、石炭六、石油一、高嶺土、螢石一、砂金一、金銀二五、金銀鉛一、金銀銅二、金銀銅鉛亜鉛一、金銀銅硫化鐵一、金銀銅鉛亜鉛四、金銀銅鉛硫化鐵一、金銀タングステン一、計七十件

▲許可件數、金一、石炭一、金銀三、金銀鉛三、金銀銅鉛水鉛一、金銀タングステン一、計十一件

京南鐵定時總會

京南鐵は二十五日同社階上で定時總會を開催、國澤會長の式辭に次いで昭和四年前期營業報告、貸借對照表、財産目錄、損益計算書並に利益金處分案承認の件に付議案を提出し、原案通り可決、重役の一部は任期滿了につき改選……出席者は國澤社長、藤川、深川、西崎、佐久間、森下の取締役、吉田、伊藤監査役、竹下技師長、山本總務、片岡主任の外株主十三名であつた（天安）

朝郵重役會

朝郵では十月七日重役會を開き今期決算案を附議するが、前期九萬餘の損失補填の爲め依然無配とする模樣で、總會は二十四、五日頃となるべく、と

爲替市場の 騰勢止む
海外材料は不味

【東京電話】正金の調節に依つて四十八弗ドル以内に押へられた爲替市場は廿五日ニューヨーク米日爲ポイント安の四十七ドル十六分の十五、銀塊十六分ノ一高の二十三片二分一といふ不良な海外材料が報ぜられた折柄內地氣配も一般に呆け氣味となり今米月物對米四十七ドル八分七對英一シル十一ペンス十六分一で多少の出合あつたのみであつた一方正金は中前同程度の調節買を繼續したが、大體、この邊で暫く保合ふのではないかと觀測された

內地銀の減配
問題にならぬ との觀測が多數

【東京電話】二十五日の……重役會で……してゐる……の百萬圓より配當の額を……してゐる額である……

緊縮方針のため 航路補助減額か
更新期を機會として

來年四月から更新さるゝ總督府の命令航路については、中央政府の方針が緊縮政策に對しても本年の實行豫算と同樣の極力緊縮政策を執ることになつてゐるため

その成行 如何が非常に注視されてゐる、即ち、遞信局の最初の方針では命令航路の配置、航路を行ふと共に現在の百萬圓に一、二十萬圓程度の增額を要求する方針ですべてのお膳立を試みてゐた矢先緊縮にブツかつた譯であるが目下のところ遞信局としては總額の百二十萬圓案をとつて動かないらしく、これに對して財務局は現在の百萬圓より幾分かの削減を要求してゐる模樣である。かくて、これの商議の交渉がどの程度に落つるか興味の焦點となる譯であるが、大勢から見れば現在の百萬圓程度が據置となればよほどの上出來で、恐らく、一割乃至一割五分程度の減額といふことになりはせぬかと見られてゐる。たゞ政府の緊縮政策のなかにも外國航路補助などは貿易收入その他の點からして、海運政策には

積極方針 に出てゐることは幾らこの問題を有利に導くものとも見られてゐるが、米穀當局の態度が殆んど明確に見られる今日命令航路更新の成行については大いに注目されてゐる

精米組合が創立

（仁川電話）既報、仁川における精米業者二十四名は內地の同業組合令による精米組合を創立すべく過般來加藤平太郎氏外六名の創立準備委員をあげ、準備中であつたが、具體案が略完成したので二十六日午後四時から中ノ捌で創立に關する懇談會を開き具體案決定並に創立總會に關する打合せを行ふことになつた

水龍水利竣工式

水原郡水龍水利組合（蒙利面積七百四十九町歩）では二十七日竣工式を擧行する事となつた

大阪市外相場（廿五日）

銘柄	先月	前日比
ストリクト ミドリング	[illegible]	[illegible]
ブローチ	[illegible]	[illegible]
ベンゴール	[illegible]	[illegible]

鮮銀勘定（廿五日）

項目	金額	前日比
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證發行	[illegible]	[illegible]

日銀勘定（二十五日）

項目	金額	前日比
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（廿六日）

項目	値
翌日歩	[illegible]
無條件	[illegible]
普通	[illegible]

對外爲替（廿六日）

項目	値
倫敦向	[illegible]
紐育向	[illegible]
上海向	[illegible]

海外經濟電報

項目	値
倫敦銀塊	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
英米綿花	[illegible]
日米爲替	[illegible]
米綿	[illegible]
印綿	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

取引停止

不詳 京城府古市町一二ノ二 黄興福▲自動車 不詳 京城府光化門通六九 川副次郎▲清一▲鞋貨 京城府堅志洞一一〇 谷角片平 紋兵衛 京城府秀山町一〇四

落穂

▲新聞記者二十餘名の聯盟代表が十六日一同打揃つて鮮銀の……を訪れた▲數日來協會にねぢ込んだ結果が埒が明かぬためのこの訪問となつたらしい▲鮮銀側のいひ分を聞いてみると次ぎの如く尤もなところもある▲一般申込んで契約した時は第一會場だつたが▲その後會場の都合で第二會場に變更された▲そのときは入口からは絶對に退場させないから入場者はごとく出口から吐き出す▲從つて第一會場と變らぬといふのだつた▲ところが、このごろではこの取きめに反して、入口からどしどし退場する▲從つて、第二會場の儲けは隣場り▲そこで鑑居一同はマンマと盟變會のペテンにかゝつたといきまく▲鮮相が與してこの通りだとすれば盟變會たるもの一考二考の價ある、と聯だ

株式（廿六日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮電氣	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

安東株式	前日	大引	前日	前引
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日畜前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日畜後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日畜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
和新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

項目	出來高
當日	[illegible]
長期	[illegible]
短期	[illegible]
累計	[illegible]

東京現株

銘柄	値
東株新	[illegible]
同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
毛	[illegible]

株式 寄付後から 諸株漸騰
併し人氣警戒

前場 二十五日後場上放れてアト保合ひし擧先、今朝も阪地の不穩を入れて味なく寄付きしもアト阪地のヂリ高に大新六十四圓東新百十圓二十錢と各々昂騰した、併し高値は依然賣物ちとなり利喰物現れ一本調子の昂騰は望まれなかつた、かくて昨後場止に比し大新一圓八十錢東新一圓八十錢と各々上伸した

後場 前場漸騰に向ひし擧先後場は阪地一服を入れて東新は又復十圓關門割りの百九十圓九十錢に寄付き、アト戻り待ちの賣物絶えず結局小弛み手堅く保合つた

同一範圍の浮動

暫くは揉合ふ
納會と前に

貿易の改善に伴ひ對米爲替は遂に四十八ドル新高値を現したので又復解禁氣分の勢力が盛返して一般に高値買ひ變成の人氣となり出直すものは概ね伸張れてゐた。然るに最近アメリカは漸次好景氣に轉じて來たが如き形勢を示し今や吾國が解禁した場合貿易關係からして財界の不振も幾らか緩和されるものと觀られ又一方解禁の問題は永らく言ひ盡されたアトでもあるので底値は相當鍛錬されてゐる、かくの如くなので相場も現在の値頃からより以上低落せず却つて安値は買向はんとする狀態であつて稍ともすると頭を上げんとしてゐる、併しそれ等は將來に對するその効力はあつて目先的には何等その効力はない、從つて目先としては月末接近に伴ふ當限納會如何で多少は波瀾した望みはかけられず尖擬り騰くは揉合ひ期であらうと觀測された

まだ氣迷期で 騰落共に頼り無い

迫日來東新の半値押しは一先ず練るべき順序と見て保合狀況を繰返してゐたがその間米相安と當昂の暴落品騰及び當限關係筋々鑑鐵が崩落したので紡績株並に雜株の一齊軟化となり反動的に對する反落も先ず一段落となつた、併しその後材料の高値は買ひ方まず又賣氣として戻り自重して積極的に追擊せず場面は全く閑散に陥つてゐた。かくの如くなので現在の相場は材料を以て左右すべき處まで至らず只玉の具合如何に浮き動く不透明の商狀を免れず今朝も寄付は不變に寄付きしもアト銘物薄に阪地からヂリ〳〵引締めて來たので大新六十四……

株式

東新の半値押しは先づ絆るべき順序と見て落くの保合商狀を續けてゐた▲然るに今朝は阪地寄付後半からヂリ高を示して來たので大新は六十四圓東新も百十圓臺に昂騰し人氣はやゝ强腰つて來た▲されど高値は買進む向きなくして戻りの賣物現れ一本調子の昂騰は望めなかつた▲何分解禁に對する不安は充分つて居るのでなかなか頭を高め得ぬ▲かくの如くなので當面何れに向ふものとも判らずこの遊戯くは……

つよきよわき

警戒深く 商內依然閑散

今朝は阪地の寄付不味を入れて依然不氣乘であつたがアト阪地の漸騰に利喰的の賣物も現はれてゐただけ高値と見られ戻り賣り出で一本調子の如くこの強調も要するに玉の關係で浮動したのでふつて双方共まだ徒迷勝ちである、今後としても徒迷ひは去るものとは思はれず依然從前通りの小波瀾を繰返すであらうと觀測された

資本金貳百萬円 朝鮮信託 預金は信託へ

今日の手口

大新 賣方白井五〇鑛泰五〇 買方白井〇田中三〇三〇枚以上の手口左の如し

東新 賣方鑛泰二〇〇田中道八〇正崎八〇新田七〇松山六〇大林五〇▲買方金剛一八〇田中道一〇一〇白井一〇〇鑛泰七〇大林三〇松山三〇

本玉

二十六日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方新田六二〇田中道三七〇京證一三〇正崎一〇〇▲買方金秀一八〇松山一三〇

大新 賣方京證一一〇▲買方松山三三〇

東新 賣方田中道七九〇鑛泰五七〇白樂一九〇白井二四〇金剛一……

期米（廿六日）

仁川	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

項目	當限	中限	先限
入舩	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]

◇大阪

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]
引アト		八十九錢

市場	前場	後場
◇兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

期米 手堅き保合

前場 阪地は今朝更に上放れを報じたるも當所は天候恢復と一回豫想の發表待ちに其の割り買氣はず當限二十八圓卅錢先限二十四圓二十四錢に寄付き、更に新高値へか九錢高に寄付き、其の後の買進みに四錢高は二十八錢と更に二十八錢吹上げしもメカネ等の戻り賣りにアトは二十八錢から三錢所に手堅き保合ひを繰返して前場を終つた

後場 前場手堅く保合ひし擧先、後場は又復阪地の七圓合割れと主力筋の賣物に先限二十二圓十九錢と前止より四錢安に寄付き、二、三節は更に十錢も落ちたるも安値は買物入り込み結局小戻合ひのうちに別掲の如く大引した

硬軟共 受渡準備成る

此の間近に對する買方の本玉は何人であるか玉を預つて居る各店引居でも極秘にされて居るが最近或消息通から聞く所に依ると精米所系統があるのみ最初から現內地米を渡す方は禾和の上で乘出したもので受米資金等は既に準備して居る事ひとなつて居る模樣である、從つて是に對する賣方の渡米が何程調ふか未知數なるも賣方側で……と見られても……買も先々賣方の事はおいても差支へなき準備を調へて居る狀態

期米

期近はいよく大納會が切迫したがさてドウ納會りがつくか

▲買方側では賣方の渡米不足を見越してをり一方賣方側では受米後の處分難を氣遣ふて居るといふ始末

▲然し買方側の內容をさぐつて見ると精米系統が主となつてゐるらしい

▲して見ると一萬や二萬の米で處分難に陥るかは疑問である

▲何にしても期近より中限のくひ合せが大きいのでこれに對する寄り方の手當で米がうまくととのふか否かで又一と戰爭は免れない觀察である

押目買と戻り賣りでもみ合ふのではあるまいか

双方駈引戰

現在此の期近に對する賣方側の渡米は一萬石內外と目されて居るが買附地が鮮內と違つて內地の各所に亘つて居るので實際何程の數量に達するかは未だ不明である從つて買方側では無論受米の肚は極めて居るもの相手が策戰上手の賣方納め間際に至りどんな仕事をするやも知れないと暗に賣方側の渡米に付き調査せる傾きがあると同時に又一方の賣方側では新穀の出廻を見かけて內地米を一萬も以上も果して受取るかを第一危ぶんで居る向が多く、も一つは受米後是を如何に處理するかに付き買方側の取引先へ先約せるか否やを問合せたと云ふ說もあるなど目下互に暗中摸探と駈引の仕合中の模樣である

大阪期米手振（前場）

上補、小河▲買方 林傳、

仁川期米本玉表

限月	賣買	數量
當限	賣方	㉚二、二〇〇㉛一〇〇㉝五、一〇〇㊱二〇〇
同	買方	㉝三、七〇〇㉞四、六〇〇カネメ一、二〇〇
中限	賣方	㉚六〇〇㉛一、一〇〇㉝五、四〇〇㊱六〇〇
同	買方	㉝三、一〇〇㉞六〇〇㊲三、五〇〇カネメ五〇〇
先限	賣方	㉝五、四〇〇㉞一、四〇〇㊱二、一〇〇㊲四〇〇カネメ一、九〇〇
同	買方	㉝三、一〇〇㊱三、六〇〇㊲五〇〇

堂島情報

【大阪電報】穩健は林傳より四千七百石、西石建玉より二、三百石宛賣くふこれに對し神戸筋は上補より四千石利喰賣るなど果を筋は餘り腰入せず完刻其他より一寸々買つてゐる

正米

京城 ⊕二等廿九圓四十錢內地下廿七圓十錢地摺玄米上廿九圓廿錢白米上卅一圓五十錢粗白廿三圓五十錢中九錢下八錢七厘

大豆 十八圓長湍十七圓七十錢漣川十七圓七十錢鐵原十七圓五十錢

仁川 古米は品ガスレのため皆目取引は出來ないが適當な品があれば⑥⑩の三等級で廿八圓七十錢四等級で廿八圓卅錢所である。一方新米の先約は十二月渡廿三圓は買手なるも賣物少なく例年に比較すると先約は閑散である

大豆 古は一掃し目下新大豆がボツ〳〵出廻りつゝあるが數は尠なく京釜線物で十六圓卅長物十七圓五十六錢の出來値である

釜山 大阪の騰りと品薄に弗惰的買物精米筋、買捌筋から鮮米せしも貿圖せず値を張らねば賣らぬ態度に買手もこれ以上の値切寄……

大邱 各地の昂騰に氣配頗る上走りたるも賣物無く必要品は一層高く見越しに人氣に延べ期近米二十九圓五十錢と更に五十錢騰し十八圓五、六十錢見當と一、二十錢方騰せし鮮內は思つた程出來なかつた

群山 各地の昂騰に人氣一層引立ち地鮮延べ米と共に氣配騰昂し丸ヤ三等二十九圓七十錢四等二十九圓十錢と二十錢方騰せしも品ガスレに賣物少なく鮮內であつた

鮮內延べ（廿六日）

◇釜山	寄付	大引	高値	安値
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大邱	寄付	大引	高値	安値
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇群山	寄付	大引	高値	安値
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（廿六日後場）

	寄付	出來高	大引
◇釜山 九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米頭合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉絲 二十五センチメートル

限月	前場寄付	同引	後場寄付	同引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

◇現物揚返 [illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

◇鐘紡

	前日	本日
前寄	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

項目	値
日糖（S.T.）現物	[illegible]
臺灣中白	二十二圓十五錢

市中米標準値

項目	値
丸キ四等新米	[illegible]
白米卸値（斗）	[illegible]
仁川一等白米	[illegible]

京城手形交換高（廿六日）

項目	値
枚數	[illegible]
金額	[illegible]

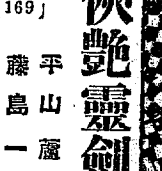
仁川穀物出入（廿六日）

品目	移入	移出
籾（俵）	一六二	
同（船）		
玄米（叺）	五〇〇	
白米（叺）		
大豆（叺）		
白米（叺）		二九〇〇
同二斗入（袋）		
玄米（叺）		
大豆（叺）		二八〇七

群山廻米高（廿六日）

品目	數量
玄米	[illegible]
玄米	[illegible]
玄米	[illegible]
計	[illegible]

仁川 期米 福



俠艶靈劍

〔169〕

平山蘆江閲 藤島一虎作 竹中英太郎畫

前後の敵（十）

『雪江様、私、一寸其處迄出かけて來ますから、貴女は私が歸つて來る迄、信州先生のお宅へ遊びに行つて下さいな。今に、私が一緒に行きますから』

お妙はどうしても金の工面がつかなかつた。最後にたうとう、頭の飾具を賣拂はうと決心したのだつた。

『さア出かけませう』と雪江をうながし立てた。雪江の身に何時危險があるかも知れないから、片時も雪江を一人ではおけないのだつた。龜門堂の信州老人の家に雪江を頼んで、お妙は灯の這入つた大通りを日本橋の方へ歩いて行つた。

京橋際の小間物店長崎屋、お妙の目的は其處であつた。質屋に持つて行けば、拾兩か拾五兩にはならない

品物であつたが、長崎屋の質屋、丸伊勢屋は町内であり乍ら、顔なじみに行く譯にはゆかなかつた。近所の目を憚つて、逃げて歸つた佃屋太郎の家だつたから。

金さへ出來れば、又買求める事が出來るのだ。賣拂つた所で惜む事はない——そんな事を思ひながら急いだ。

お妙は店口まで來ると、矢張り這入り惜かつた。顔見知りの番頭でも居るとと思つて二度、長崎屋の裏を往復したが番頭の顔も見へなかつた。

『御免下さい』思ひ切つて暖簾を……

『御出でなさいませ』と出て來た番頭は顔見知りではなかつた。がもう躊躇はしなかつた。

『此方でお買ひした品で御座いますが、少し都合がありますので、買取つて頂きたいと思つて伺ひましたが如何なもので御座いませうか。』といつて袱紗包を前に置いた。

『お預致しても宜敷ふ御座いますが、一應品物を拜見致しました上で』

と、番頭の挨拶は、思つたよりもお妙を氣易くさせた。

『どうぞ』と、包を番頭の前に差出した。番頭は行燈を引寄せて眺めてゐたが、

『此方でお預ひした品物に違ひはございませんが……』と、別に力を入れていつた。

『お預ひ出來ませうか』お妙は不安を感じていつた。

『御勘定取り致しませうが、代價のところが……』と言葉を濁した。

『如何程位にお取り戴けませうか？』

『一寸お待ち下さいませ。只今帳面を調べて見ますから』さういつて、帳場から帳簿を持つて來て繰り始めた。

『えゝと、お預ひしたのが去年の夏で御座いますな。恰度丸一年、扱出後と仰有るのでせう』

『はい、左樣で……』

『お預ひした時の値が判つてゐますので、調べて伺ふ御座いますが……』

『七兩迄ならお引取り致しませう』

『七兩……ですか』

『一年經てば古物を預けるやうなものでして……手前共でお預ひした品でなかつたら……』番頭はもみ手をし乍ら氣の毒さうに云ふのだつた。

『ではそれで宜敷ふ御座いますから』

お妙は、顔見知りの番頭なら押して十兩にとも云へたが、諦めて七兩受取ると急いで表に出た。

西原 婦人科 産科 醫院 渋江 電話龍山一〇一三番 十五番地

高級みやげ品 名物 朝鮮風俗せんべい 三越・大和軒・明治屋 釜山 海市名産商會 釜山棧橋食堂

京城日報　朝刊

改造社版 日本地理大系

見よ!!旭日の國に本大系あり!!

編輯委員の宣言 表現的かつ科學的に

京都帝大教授 文學博士 石橋五郎

改造社の計畫によれば「日本地理大系」は先づ我國の各地方に存する地理上の事物、即ち山川湖海等の自然景觀から産業交通聚落等の人事現象に至るまで悉く寫眞に收め、一々之に正確なる解釋を加へ、更に各地方に就きて自然人文沿革の三方面に亘る科學的通説を付することになつてゐる。略言すれば、本書は我が國の地理を專ら閲覽者の視覺に訴へ、興味を喚起しつゝ正確なる科學的知識を普及せしめんとするものである。元來地理學の對象は地表に分布を有する實在の形象であるから專ら寫眞を以て地理を説かんとする本書の企ては期せずして地理學の本質に合致するものと言はねばならぬ。殊に其等寫眞の中には改造社が其の所屬の飛行機を以て空中より撮影せしもの多いのは甚だ喜ばしい。それは現代の航空寫眞は地圖作成の基礎となるものであつて、寫眞にして地圖を兼ぬるものと言ふことが出來るからである。されば此等の寫眞を通じて、又之に伴ふ其の解説と地方通説とによりて、吾人は我が國土の有する種々の姿を正觀し直觀することを得るのであつて、國民生活の眞の基調と資料とは、よく本書によりて把握することが出來る。

近代地理學の大衆化

東北帝大教授 理學博士 高橋純一

近代地理學を支配するものは、分布、因果連關綜合の三大原則である。そのメトーデとしては、他の自然科學におけると同樣に、要するに地表百般の現象を解析し、次に各因子の相互關係、その比較價値、その共通性、分布等を檢して、以て之等を綜合するといふ形式に從ふものである。漫然たる紀行、皮相的な觀察を羅列する底のものは中世紀ならば兎も角現代地理學の名を冠するものとしては到底その存在が許さる可きではあるまい。改造社の計畫に係る「日本地理大系」はその目的上純學術的地理書たるを避け寧ろ多分に大衆的な内容を含むものである。然しその全卷を一貫する主張は、上記の現代地理學の原則を格守することによつて、嚴格に經緯されるといふ點に存する。讀者は玆に單調無味な幾何圖形を見る代りに變化多く興味深き線の巧なる交錯繪畫を見、而もそこに一貫したフィロソフィーを認めるであらう。特に此計畫に對し、細心の注意と周到なる用意を怠らぬ一例としては、その揭載せんとする寫眞の如きも特に同社所屬の飛行機と特設の寫眞班に依つて最も嶄新、而も嚴格に地理的なる撮影を試みつゝある事を附記する丈けで充分であらう。

編纂の目標

本大系の目的

我等が日本の自然と人文景觀の美、建國の精神と新興の力を全國民に理解せしめ、地理學的知識の普及と共に國民精神を振作興する。同時に現代の日本を世界に紹介する大抱負を以て本大系を編纂する。

最新の地理學

地理學は最近異常な進歩を遂げた科學で、自然人文共に觀方考へ方は過去とは隔世の感がある、本大系は最近歐米諸國及び我國の新進專門學者が攻究して得る最新の地理學に則つて編纂した。その意味で本大系は日本の國土を全然新しい見解で取り扱ふ。過去の地理學によつて敎育された國民は再び本大系によつて新しい日本を學び、時代に伴ふ國土の美を改めて知る事ができる。

編輯委員の特色

京都、東北、東京各大學、東京、廣島、奈良の各高師、學習院、高商の地理學專門の敎授八氏で各家何れも我が地理學界の權威と新知識で且つ多年地理敎育に携つた斯界の重鎭。又、委員諸氏の經驗から地理敎育に於ける缺陷を矯正補塡してあるので小學校中學校の敎員諸氏や受驗者諸君にとつて是れほど便利な有益な參考書は他に得られないと斷言する

寫眞を主とす

以上の組織に依て編纂されたテキストを全部寫眞に撮し直す。何故寫眞を用ひたか、元來地理學の對象は實在の形象であつて寫眞を以て說くが當然であり、且つ、美の國日本の地理的現象は到底文章ばかりでは表はせないからである。然しながら玆に與へられた一つ一つのテーマの科學的價値を重要視し、且つ藝術的美を表現する事は甚だ困難な事業で、從來の繪葉書や名勝寫眞ではその意味で殆んど價値がない。我社は特に巨萬の費用を投じ出版界未曾有の航空普通兩寫眞班を組織し編輯委員の指揮に依つて本土は勿論植民地の隅々にまで活躍することになつた

解說と總論

本大系に收むる一萬數千の寫眞には一々專門學者の詳細なる解説を付し、夫々の專門に關して編輯顧問、編輯委員の諸大家が主となり更に全國の專門學校敎授及び郷土學者が之を擔當し最も正確詳細なる記錄とする。

誇るべき參考地圖

各卷には最新の最も信頼すべき各地方の四頁大地形大地圖を始め地質圖、構造圖斷面圖分布圖など新興地理學を基礎とする十數葉の特殊地圖を挿入する。

編輯委員

京都帝大教授、文學博士	石橋五郎
東京文理科大學助教授 東京高等師範學校教授	田中啓爾
彥根高等商業學校教授	田中秀作
東京女子高等師範學校教授	飯本信之
奈良女子高等師範學校教授	帷子二郎
廣島高等師範學校教授	下村彥一
學習院教授	遠藤金英
東北帝大教授、理學博士	高橋純一

第一回配本 近畿地方 第七卷

地方は全國的遊覽、觀賞の代表地である。全國各學校、青年團その他諸團體の多くが秋の修學旅行或は見學遊覽に此地方を選ぶのも其故だ。加ふるに本年は二十年に一度の伊勢神宮遷宮式の大祭が行はれるので、例年より一層見學遊覽の諸團体が近畿地方へ押寄せ氾濫してくるであらうが、第一回配本たる本篇に滿載せる數百の得難き寫眞と興味ある解説とは是等の旅行者にとつて最良の案内書を凌駕する以上に興味ある新しい知識と稗益を與へる唯一絶好の參考書でもある。これは本大系の編纂が何如に多角的で如何なる方面から見ても絶大な價値を有してゐるかといふ證左になる譯だ。又其豐富な内容は必ず萬人をして「よく是れほどに」と驚嘆、驚倒せしめずには措かぬであらう

奈良、京都を中心とする史蹟名勝、大阪神戸の有つ新興都市の大きな魅力、大和紀伊から伊勢に亘る山岳、海濱の奇勝、近畿絕景――等々、

近日配本

豫約募集

大特典 新日本大地圖贈呈

會員には一人殘らず本社が斯界の權威に委囑作製せる

全十五卷

一冊 貳圓八拾錢

申込金不要

略規 ▼四六倍大判 一冊約四百頁 [illegible]

内容見本進呈

改造社 東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二

日本女子大學 通信敎授 女子大學講義

校外生募集 一ヶ年半で家庭に居ながら女子大學卒業の學力が得られる

内容見本無代送呈

東京小石川區目白台 日本女子大學校内 女子大學講義發行所

新刊發賣 スター英和辭典

三省堂編輯所編

革製(上製) 定價 一圓五十錢

クロース製(並製) 定價 一圓二十錢

送料各冊内地十四錢

寸時も離せぬ辭書!!

小型辭典の特色を知つてゐる人はこの辭書の一段とスマートな出來榮に喜ぶでせう。從來小型辭典に多寡をくゝつてゐた人もこの辭書の非常に實用的なのには驚くでせう。そして、いかにも買ひ易く、いかにも使ひ易いのには誰もかも愛着を感じるでせう。

ポケット版(コンサイス型) 總紙數 四五八頁 收容語數約三〇,〇〇〇

特色

一、言葉は英語教育・英語習讀の實際上から「多數」より「重要」の言葉を收錄し、フレーズも類例のない程多數を取り入れた。

一、内容は所謂「小辭典」の名を突破する程盛り、しかも近代的呼吸を通はせることに成功した。

一、體裁は革製(上製)とクロース製(並製)の二種あつて、表紙も輕緑・濃紅・茶色の各種あり、撰擇は自在。

一、發音はフォネチックサインを使用し、且つ明瞭なる音節區分を施した。

一、また初學者の便を計り、-ly の添加による副詞形、-ness の添加による名詞形に迄譯語をつけた。等

内容見本進呈

株式合社 SSD 三省堂

本社 東京・神田・駿河臺下 振替東京三一五五五

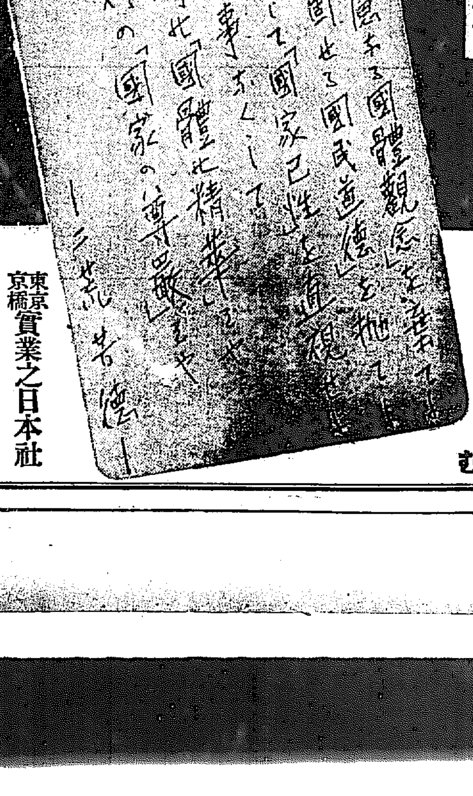
支店 大阪・南區順慶町 振替大阪八一三〇〇

(注意 本社は去る七月廿日麴町區大手町より右記へ移轉致しました)

現品各書店に配布濟み!!

法學士 伯爵 二荒芳德氏著

最新刊 敢然頂角を往く



一死辭せざるべく一生を祖國に献ぜむ人士諸君に檄す

我等同志の據ふ所は右傾に非ず、左傾に非ず、將又平面上の中に非ず、左傾と右傾とを結べる底面の上に巍然と聳ゆる「眞中、眞新の頂角上」を確乎として濶歩し、これを内にしては昭和日本の國運の轉向に資し、これを外にしては世界人文の完成に努めむとす。その道程は國家の己性を長養し來れる「惟神の大道」なり。吾人の指針は中外に施して悖らざる皇國の精神なり。道程玆に定まり、指針既に示せるの時、天の一角より進發の鼓角は響けり。國を憂ふる人士よ。人を愛する人士よ。冀くば吾人仲々一片の微衷を酌んで同志としてその協力を吝む勿らむことを。

内容目次一斑

△右傾左傾の問題
△私有財產制度の是非
△予の信ずるソヴエイトロシヤの神
△天皇スメラミコト
△國體に對する生活信條
△思想善導の標準に就いて
△國體尊貴に關する疑問
△不敬漢と擬はるる者の心理
△予の生命觀に就いて
△危險思想の生ずる道理
△青年團員に與ふ
△日本は如何にして更生すべきか
△恆久平和と階級闘爭
△カッフェー
△日本人の國際性
△新日本の自主的建設
△その他數十項

定價壹圓五拾錢 送料八錢

東京京橋 實業之日本社 振替東京參貳六番

華胄界の新人自著「敢然頂角を往く」を携へて西園寺陶庵公を訪ね新日本の自主的建設の批判を求む

軍縮會議招請狀は 一兩日中に到來する
本會議か豫備會議かは未定 全權の顔觸は各國の振合を見て
財部海相首相訪問後語る

【東京電報】財部海相は廿六日午後三時濱口首相を首相官邸に訪問、軍縮會議につき打合せをなし四時十五分辭去したが會見後語る

軍縮會議の招請狀は英、米何れからか兩三日中に來るものと期待してゐる、然しそれは本會議か又は豫備會議のものか來て見ねば判らぬ。全權の顔觸については未だ總理と協議してゐない、各國全權の振合ひを見て決定しても遲くはあるまい

米國を相手に 學良氏大借款說
橋渡しは一米人記者 總計約一億二千萬弗

【東京電報】最近某方面に入電せる奉天系某要人の談によると、目下張學良氏は葫蘆島築港の總額一億數千萬弗、また撫順江錦山炭坑採掘を擔保として約二千萬弗の借款を米國某要人と交涉中であると、なほ右に關し一說によれば該要人とは奉天タイムス紙記者トアン氏を指すもの如く彼は張學良氏と懇親裡に該借款問題を交涉中で米國某實業團との橋渡しに盡力中なるが如く最近天津上海經由歸米の途についたといはれてゐる

駐哈米領事の 戰蹟狀況視察
活動技師、新聞記者も同行

【ハルビン二十四日發電】ハルビン駐在米領事ヘンソン氏は本國政府の命令を受け東西兩國境における赤露軍の支那國境侵略狀況を視察するため本日出發アメリカ人活動寫眞技師、新聞記者七名も同行した

墺內閣後繼者 ショーベル氏有力

【ウインナ廿五日發電】オスタリー首相スチールウイツツ氏は本日辭表を提出したが後任はショーベル氏有望視されてゐる

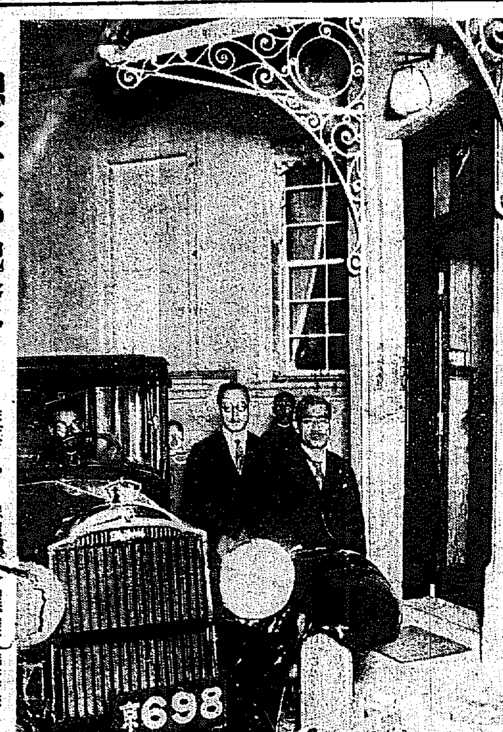
墺太利憲法 起草了る

【ウインナ廿四日發電】オーストリア內閣は本日憲法改正案の起草を了した、この草案は二十六日の議會に提出されるはずである

外宮多賀宮の 洗ひ清め式

【宇治山田電報】外宮別宮多賀宮洗清めの式は二十六日午前十時より內宮同樣に行はれ新御殿の隅々まで隈なく洗ひ清められた、なほ外宮の別宮である多賀宮の洗清めは二十七日午前十時から嚴かに行はれる

總督官邸晩餐會



廿六日午後七時から總督官邸に松田拓相を正賓とし歡迎晩餐會を開催した陪賓には兒玉政務總監、本府各局部課長、近藤、山梨兩總督府顧問官、南軍司令官、上原十九師團長、篠田李王職次官、中樞院議長その他四十八名でデザートコースに入り齋藤總督の挨拶あり拓相のため乾杯、これに對し松田拓相の鄭重なる謝辭あり齋藤總督のため乾杯、主客歡談裡に同九時散會した【寫眞は官邸に入る松田拓相】

小川前鐵相の檢擧は 政友會に大痛手
同黨は一大難局に直面
◇……黨首を廻る問題惹起中

【東京電報】疑獄事件に對する司直の手はいよ〳〵辛辣を極め遂に小川前鐵相の檢擧をみるに至つたが、小川氏は大正九年原內閣の下に黨務の樞要院總裁となり、次いで大正十三年三派內閣において司法大臣の列に加はり、田中前內閣組織に際し鐵道大臣となり、自ら黨總裁をもつて任じ、常に黨上政府の實權をとると共に政友會においても副總裁格として黨內外の高等政策を一手に采配した人物であるから今回同氏の檢擧をみたことは政治的に政友會にとつて大打擊である、殊にかゝる事件のために起こる國民的反感は總選擧を前に控へて絕好の攻擊材料を民政黨に與へることゝなり、更に一方には黨首問題に兎角の風說を傳へられてゐる折柄、これを機緣として早くも分解作用が行はれるにあらずやとみられ、政友會は今や重大な難局に逢着せるものとみられる

ダンチツヒ自由市 不戰條約加入

【東京電報】ダンチツヒ自由市は戰爭抛棄に關する條約に加入し本月十一日米國政府に對し加入方を通達する旨二十五日外務省から發表された

軍制調查會 第二回委員會

【東京電報】陸軍では二十六日午後三時より省內會議室において軍制調查會第二回委員會を開き、各委員より陸軍省、參謀本部、教育總監部の研究案を持ち寄り今後調查すべき主要項目を決定することに決した

三顧問官補選 遷宮祭終了後 後任決定

【東京電報】平山成信男の逝去により樞府顧問官は三名の缺員を生じたが倉富議長としては定員增加問題と關聯し神宮遷宮祭終了直後に後任を決定し、倉富議長と會見する模樣である

入江滿鐵支社長 鈴木翰長訪問

【東京電報】入江滿鐵東京支社長は二十五日午後鈴木內閣書記官長を訪問、滿蒙各地の觀察狀況その他滿鐵關係諸事業狀況につき報告した

阪谷芳朗男 渡鮮見合せ

中央朝鮮協會長阪谷芳郎男は近く京城において開かれる總會に出席のはずであつたが余儀なき用事のため來鮮を見合す旨同會幹事關屋貞三郎氏へ來電があつた

閑院宮殿下 御渡鮮隨員決定

【東京電報】閑院宮殿下が今回長き邇りより朝鮮御差遣につき隨員は左の如く仰付らる

閑院宮御用掛 稻垣三郎
宮內省事務官 浮田鄉次
皇族附武官 和田由泰

載仁親王殿下朝鮮博覽會御差遣につき隨行を命ず

高校入試は 四年度通り
全國高校長會議

【東京電報】高等學校入學試驗に關する全國官、公、私立高等學校長會議は廿六日午前九時より學士院において開會、小橋文相の訓示ありたる後

一、昭和五年度官立高等學校選拔試驗方法は昭和四年度通りとす

との決議をなした。右は昭和五年度より學科試驗科目三學科以內とし中學在學中の成績を參考とすることゝなつてゐたのを延ばしたもので、その結果四學科目まで、試驗を行ひ、中學の成績は參考とすることになつた、よつて文部省は至急右に關する規則を改正することゝなつた

失業對策協議 何等具體的 結論を見ず

【東京電報】社會政策審議會失業對策特別委員會は廿六日午後一時半より首相官邸に開會、職業紹介所を中心とする失業救濟策につき審議したが何等具體的結論を見ず四時散會した。次回は十月八日の豫定である

德川公使 けふ暇乞言上 墨公使も四日參內

【東京電報】初代のカナダ公使德川家正氏は近く出發赴任の途に上るので二十七日午前十一時參內天皇陛下に拜謁仰せつけられ又駐日メキシコ公使スキアフイーノ氏は今回離任歸國することとなり來月四日午前十一時三十分參內天皇陛下に拜謁を賜ひ暇乞ひを言上するはず

各省新規要求の 大藏省查定進む
來月初め省議を開き 七日各省に內示

【東京電報】明年度豫算編成に關し大藏省主計局では目下各省提出の新規要求事項に關し查定を進めてゐるが、查定の基準は緊縮の如くやむを得ぬもの、外は一切これを認めぬ方針で、各省の分が全部纏まつた上で過日成案を得てゐる既定經費節約案と照し來月初め省議を開き大藏省查定案を作成し、七日各省關係の參與をまつて各省に內示する豫定であると

實施要綱決定
全鮮在鄉軍人大會 精神作興、會勢振作
十月三、四兩日の盛觀

帝國在鄉軍人會第二回全鮮大會は閑院宮殿下の御台臨を仰いで、軍事能力の增進と親睦融和をはかり志氣を鼓舞し、併せて精神の作興と會勢の振作を目的に十月三、四兩日龍山において開かれるが、二十五日朝鮮軍司令部において大會委員が更に協議した結果、實施の要領が左の如く決定した

武術大會 十月三日午前九時より開始、射擊は龍山練兵場において開催、方法は伏姿で的を二百米の距離から三發、歩兵銃で、各分會の選士二百九名が五發(此外に一發試射)で技を競ふ。劍術は步兵第七十八聯隊營庭で銃劍術及び軍刀術を各支部選手廿五名宛が五組に分けられ、各組の優勝者が更に優勝試合を行ふ

全鮮總會 三日午後一時より步兵第七十八聯隊營庭で開催、その順序は特別拜謁、狀況報告、殿下御臨場、御台覽、奉答、訓示(陸軍大臣、南名譽會長)來賓祝辭、宣誓、會員合唱、萬歲三唱、御退出、賞品授與式、戰死病者追悼祭、次いで龍山偕行社で懇親會を開く

御親閱式 四日午前九時までに龍山練兵場に集合して實施中等學校以上の男子學生少年赤十字團員及び消防組と聯合して御親閱を受ける、四日午後より博覽會(赴き陸海軍館で新兵器を台覽)しその他を御覽

なほ總員には七百余名、御親閱式には約二千名出席のはずである。また追悼祭には遺族又は親族殊に參拜者は三日午後四時から七八聯隊に參拜されたいと

初めて朝鮮を見 裨益する所大
支那大動亂說は當らぬ 奉天行に特別使命なし
張繼氏再び語る

支那國民政府の特使として來朝、約一ケ月にわたり東京、大阪に滯在してわが國の朝野名士と會見、使命を果して歸國の途にある國民政府委員張繼氏は廿六日朝京城に立寄り朝鮮軍司令部に南司令官を訪問、府內見物をして午後二時總督府に兒玉政務總監を訪問したが、特に松村土地改良部長を訪ひ、朝鮮の水利事業につき詳細なる說明を聞き總督府博物館を參觀して後同博物館を熱心に限なく見物したが、往訪の記者に左のごとく語る

內地へは大抵二三年目には御伺ひしてゐるが、朝鮮へは今度初めてゝ、多年一度朝鮮へも御伺ひしたいと思つてゐた希望が漸く遂せられて非常に喜んでゐる、しかし別に特別の用事があつたわけではなく、たゞ未知の朝鮮の土を踏んで見たかつたまでで私にはほんの自由な旅行であるから、京城ではゆつくり朝鮮の實際事情を學びたいと思つて總督府にも御伺ひし特に私の最も興味を持つてゐる朝鮮の開墾事業について御話を承つたわけであるが、松村さんの御話は大變有益で大いに學ぶところが多かつた。支那殊に私の郷里河北省は年々ひどい旱魃に襲はれて農民は塗炭の苦しみを嘗めてゐるから、朝鮮における水利事業は是非必要だと痛感した。博覽會を見物して施政二十年間の日本の大努力の跡を拜見してまことに敬服に堪えなかつたが、同時に朝鮮事情を知りたいと思つた私にとつては、こんな適切な好機會を與へて頂いたことを深く感謝してゐると思ふ。更に內地に立派な博覽會だの、博物館を見せて頂いたのは私が今支那の古物保存會に關係してゐるのと、私自身の趣味からで、この機に有名な樂浪へも行つて見たいと思つてゐる支那の現下の政情は御承知の通り猫の眼のやうに變る支那のことだから、一ケ月も國を離れてゐては政情は全く捉へることが出來ない、蔣介石氏は立場がそう急に不安になりつゝあるかどうかもわからないが、私の考へでは蔣氏の地位がそんなに危いものであるとは思はれぬ。日本では支那に近く再び大亂が起きそうだとの觀測があるやうだが、私はそれを信じない。無論小波瀾は免れまいが、現在の支那は三民主義の支那であり、晴天白日旗の支那であるから、三民主義、白日旗に反逆し得る大義名分のない限り、たとへ內亂があつてもその力は極めて薄弱で到底支那の現狀を覆し、國民政府を倒すことは不可能である。馮玉祥氏がいくら虎視たんたんとしてみても、支那が馮氏個人の天下になるとは思はれない、私は更に共和主義を主唱してこれを以て國民革命を達成せしめたいと考へてゐるが、支那は何といつても今のところ揺籃時代の狀態にあるもので人の和を得さへすれば革命完成は期して待つべきものがあると信じてゐる

歸路奉天に一、二日立寄るが、私としては何も特別の使命を持つてゐるわけではなく張學良氏にも折よく會へれば一度會つてゆきたいといふ程度のものである

なほ張繼氏は廿六日夜は支那總領事館に一泊し廿七日夜七時四十分京城驛發車で平壤に赴き樂浪に向ふ豫定である

日支條約改訂の交涉近く開始されん
兩國の主張互に強く 劈頭難關に逢着か

【北平二十五日發電】佐分利公使の赴任延期と共に支那側は日支通商條約改訂交涉の準備に全力を擧げてゐるが交涉は恐らく來月はじめ開始される模樣である。しかして正式會議の第一日にて兩國は左の如き先決條件を提示し最初より大なる難關に逢着するものとみらる

一、日本は今後絕對に排日の根絕を主張すべく國際通例に基き、正當なる通商行爲を阻害する一切の作爲的障害撤去の保障を要求する

二、支那側は劈頭治外法權を持出し日本をしてこれに同意せしめんとし最少限にても滿洲の全般的撤廢を要求し後、一般通商交涉に入らんとす

この交涉の成行はまづ日本に同意せしめ英米の力をかりて拒否の口實を失はしめんとし、本年內は或ひはこれが交涉可能性のみで終るにあらずやとみられる

城大總長後任は 選擧制に依らず
學部長とは全然別

京城帝國大學總長後任は、松浦現總長が極めて最近九州大學總長に就任內定してから、東京、京城兩方面より種々取沙汰せられてゐるが、一方城大總長は、その選任方法を內地の各大學の如く、教授會の選擧にしてはとの意もとりざたされてゐるが、城大總長は依然として選擧制は行はれざる模樣である。これは初代の服部總長時代よりの規程らしく、こゝ當分は城大總長は選擧によらないものゝ如くである。尤も學部長は、大學內部の慣例として從前通り二年の任期で、選擧を行つて決するはず

清浦伯一行 長安寺視察
今夜八時歸城

【外金剛電報】清浦伯一行は雨天のため萬物相視察をやめ二十六日午前十時自動車にて長安寺に向つたが二十七日內金剛を探勝し豫定通り午後八時三十五分京城驛着列車にて歸城、師範附屬に投宿のはず

光永電通社長 今朝歸城し 即日歸東

金剛山探勝のため廿三日夜出發した光永電通社長は豫定を變更し二十七日午前七時十五分歸城、同日午前十時京城驛發歸東に決した

仙石總裁退院

【東京電報】北里研究所病院に入院中の仙石滿鐵總裁は二十六日朝退院した

平山男葬儀は 赤十字社葬

【東京電報】平山成信男葬儀は廿八日赤十字社葬をもつて行ふ

司法省辭令
(二十六日附東京電報)

長崎刑務所長 江藤惣六
金澤刑務所長 白井勇松
朝鮮へ出張を命ず(各通)
檢事兼司法書記官 淸水壯左久
司法省事務官 石川金治郎
廣島長崎兩控訴院管內へ出張を命

松田拓相の 放送題目決定
今夜午後七時から

大臣として最初に來鮮したる松田拓務大臣は、廿五日入城以來、各地の視察に多忙を極めてゐるが、廿七日午後七時から、京城放送局においてラヂオにより「來鮮に際して官民各位に所懷を述ぶ」の題下で獅子吼することになり、これにより全鮮に第一代の拓相としての抱負を披瀝することゝなつた。

本社見學

(廿四日)平壤平安青年團廿名(大東新報社記者楊殷相氏引率)二十四日午前十時▲黃海道平山郡麟山面?名(松本氏引率)午前十時▲龍仁郡関玉仁氏外二十二名午前十一時廿五分▲忠北伊院金融組合理事趙晟成氏外九名午前十時▲羅州普通校訓導普通校見重冊八名(倉澤氏引率)午前十時▲平安南道平原郡十名(崔炳國氏引率)午前十一時五十分▲慶北尙州公普生六十名(崔光乙氏引率)▲江原道原州公普生廿八名(原多氏引率)▲尙州郡外面公普生五十一名(柳元勳氏引率)▲忠北鎭川郡長揚習生三十六名▲京城憲兵隊候補者四十名(村山教務曹長引率)▲(廿五日)全北井邑郡觀察團六十名(篠木英雄氏引率)▲南昌寧郡觀察團廿三名(須田郡屬引率)▲京畿道龍仁郡南四面觀察團二十四名(韓佳熙氏引率)▲慶北達城郡觀察團六十五名(金郡屬引率)▲府內水下洞公普生百二十三名(達藤訓導引率)▲京畿道龍仁郡觀察四十名(鄭郡屬引率)▲慶北金泉郡川面?郡十一名(金載浩氏引率)▲忠北清州郡公普校生徒四十一名(申台浩氏引率)▲天安郡邑居面長崔州名(柳内某氏引率)▲全北井邑郡古阜…

京城師範催物

京城師範學校並に附屬小學校は左の日程で恒例の學藝展覽、演習會及び陸上運動會を擧行することになつた

學藝展覽會 自九月廿九日至十月六日、毎日午前九時半開場、午後五時閉場

學藝演習會 十月三日午前九時開會

陸上運動大會 十月六日午前八時半開會(當日雨天ならば七日)

會

朝鮮支部では來る廿八日午後七時入城の東京攻玉舍大沼校長並に金井竹賢教授を招待し二十九日午後七時南山莊に於て謝恩歡迎會を開催する、同校出身者の多數參加を希望してゐる、會費五圓、當日稻葉

普成高普運動會 來る廿九日午前八時半より同校秋季運動場に開催(雨天順延)

朝鮮觀物虐待防止會 にては來る廿八日午後三時から英國總領事館において定期總會を開催する、なほ當日兒玉總監の講演もある筈

拓相招宴 今廿七日午後二時から府內長谷川町甲子俱樂部の新築社屋に於て國民協會、甲子俱樂部、同民會聯合主催で拓務大臣一行を招待して茶話會を開く由である

＝人＝

◇日比優氏(新義州專賣局出張所長)內地出張中の處廿六日歸任の途入城。

◇山根遞信局事務官 會議列席のため二十五日夜東上

◇守谷正毅氏(守谷商會主)廿五日入城、廿六日發安東縣へ

◇小山健毅氏(小樽出采新報社長)二十六日本社來訪二十七日夜出發成鏡沿線視察の筈

◇園田寬氏(平南知事)二十六日朝入城朝鮮ホテルへ▲郡兩一氏(平南道屬)同上▲園田邦太郎氏(東京弘道會々長)二十五日夕入城新前旅館へ▲國田俊夫氏(大邱地方法院長)▲立川二郎氏(公州地方法院長)▲竹尾義麿氏(平壤地方法院長)▲森井初氏(全州地方法院長)▲多田吉鋤氏(淸津地方法院長)▲小宮山八郎氏(國草會社重役)▲國分三亥氏(元司法部長官)二十六日夕入城同上▲鳩戶長嚴氏(釜山金剛山探勝團一行十一名)二十六日朝入城同上

茶話

東京市が在京朝鮮人失業者を送還すると

いふのは、驢の皮だ

つたといつて安心してゐる向きがあるが、多數の朝鮮人失業者が現に東京の眞ん中で往生して頗る不安心の狀態に置かれてあり、東京市もこの處置に窮してゐるといふ不安なる狀態を、續つて安心して見てゐるわけにはまゐるまい▲私鐵疑獄の『某前大臣』が小川前鐵相と判明したのは、意外でもあり、案の條とも思はれ、大臣が疑獄を犯すとは嘆き入つたことでもあり、この大臣なら惡事を働きかねまいと思へるやうでもあり、政黨政治のために歎かはしいことのやうでもある▲かへつていゝことのやうでもある▲

これを以て民政黨は政友會は一刻沈默の秋といひ、政友會は國民にはまことに以て苦々しい秋ではある▲拓務大臣として松田拓相は威勢のいゝところを見せつゝ京城に現れた。東京よりも朝鮮の方が空氣がよいと見える▲京城に立寄つた國民政府の張繼氏、志すところあつて總督府に松村土地改良部長を訪ねて朝鮮の水利事業の話を聞いたが▲土地開墾の說明に移り『朝鮮では戰爭のやうな不經濟なことをやらなくとも、土地を開拓してゆけば國土擴張は自然に出來る』といふ松村氏の話に、張繼氏感激して『それは有益な國土擴張です』▲勞働者本位のロシアは一週間を五日に縮めることになり、四日働いて一日休むといふ。お役人本位の日本でこれを採用すれば、祭日と兩方で一年三分の一は休まれる▲コレラの警戒が嚴しいので、遠からぬ頭の下戶口を押へて家には歸つて吐瀉▲城大總長の後任問題が起こるのも、早過ぎるとはいへぬ。教授連も松浦總長の九大行きを見越すなら、留任運動をやめて、むしろ今から最もよき後任總長を要望しても、決して早過ぎるわけではあるまい

◇經濟◇

秋繭市況
(本府發表)

産地	日	最高	最低	平均	取引數量
慶南晉州	廿一日 白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]貫
平北義州	廿二日 同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
忠北忠州	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
平北寧邊	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
慶北尙州	廿三日 同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
平北楚山	乾	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
同寧邊	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]貫
同	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
忠北沃川	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]貫
黃海金泉	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
同	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
同	廿四日 同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]貫
同	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶南密陽	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]貫
慶北尙州	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
平北熙川	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同
慶北安東	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]同

◇株式◇

大株短期引跡

大新	六十三六圓	(十錢安)
鐘新	百八圓八	(十錢高)
日産	三十七圓丁	(十錢安)
東新	百九圓丁	

東株短期引跡

	引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇期米◇

各地期米後場止

下關二六、一七▲桑名二一、二六一▲金澤二四一〇▲名古屋二六二九▲熊本二六四〇▲大阪最終引跡八十九錢(三錢安)

大阪市中在米

二十六日現在高は百四十萬九千四百十六俵と前日の在米高に比較して三千四百九十六俵の減少である

◇商品◇

海外砂糖市況

キユーバ粗糖 二弗一六分五
ジヤワ糖九、十月積 三ギルダ八分七五
倫敦粗糖同 一志二片四分一

鐵節日先強含み 二十六日市況は五號品九十八圓見當と相當の强調を見せたが、目先は更に强調を持續する模樣である、これは全鮮解禁氣構へで外國品が安く輸入される懸念があるため內地製造家側で生產を控へてゐるので、目先在荷漸減の傾向があるためである。

綿絲布保合 國境の貿行少く昨今兩々地方に引合があるが問屋筋は金解禁を豫想して思惑買をせず、僅かに當用口の手當買をしてゐるため市中在荷は依然少ない、相場も二十六日はミエーのみが二百十三八圓見當と前日の品觸をそのまゝ維持してゐるのみで他は概して保合つてゐた

ゴム閑散 廿六日入電によればシンガポール現物三十四セントが、四分の三と漸次引締りつゝあるが、當地は各店共不況見越しで保合つた。併し神戶市場の四十一錢見當に比すれば當地は內地ほど金解禁氣構へに置かれてゐない譯である

飽まで徹底的に

疑獄事件に引つゞき收賄事件がいひはやされて居る。これがためもし罪を犯したるものが徹底的に摘發されるといふ有樣である。しかもそれは唯々たる小吏ではない、顯官にその擬托および連累が一々蹴發を待ちて初めて行ひ得るといふやうな大官である。

×

一われ等はこれを聞くだに國民をさへも愧ずることが出來ない

×

もちろん司直のさばきはいまだ結審したわけではなく、最後の判決は下されて居ないことであり、むしろわれ等は國民において青天白日なるを祈するものではあるがしかしながら起訴といひ收賄といふの、現在に存する限りは、牛疑といへども牛信せざるを得ない。しあて醜名をうたはんとするのではないが、事實が雄辯に物語るところのものを職避せざらんとするも能はないのである。取締べは今後如何に展開するか、あらかじめ料知するを得ないけれども、望むところは成るべく速かに調査を遂げ事件の眞相を天下に公にせんことである。國民は今事件發生の報道を得てただ不安と不快とにふるへて居る。司法當局はこの不安と不快とを國民から取りのけてやる義務がある。

×

政黨に金の要ることは今更說明するだけ野暮である。しかしながら不正なる金、不浄なる金を使ふに到りては斷じて許しがたい。左様なる金に頼らざるよりは政黨が成り立たぬといふならば、政黨の存在そのものが、わざはひなるかなである。殊に政黨政黨の特質がこゝに至らしめたのだといふならば、かゝる政黨は直に解散すべきである。政黨は公黨である。いさゝかも非違あつてはならぬ。あやまつて非違あらば當該政黨はあくまでその責に任じなければならない。しかして責に任ずるにはただ政黨解散の一途あるのみ。

×

必ずしも政黨といはず、某々個人の場合に歸すといはばそれは法によりてさばかるると共に、公人として國民の名においてむち打たれねばならぬ。更に彼れ等に地位を與へたる推薦者が黨首としてその職に存するならば、そこにも責任者を發見することが出來る。かくてその政黨は黨首をかへ、感覺者を淘汰し、全然新なる組織として生れ出でねばなるまい。しからざれば國民の信頼たちまち失はれ、その政黨はいはゞ葬式の醜態にあらざれば國賊の嫌疑を以て目せらるゝ外はないであらうからである。いづれにしても今回の事件につき、われ等はあくまで辛辣であることを司法當局に要求し、しかも結局青天白日の身となるとを僞ぜんと欲するものであるが、しかしながら政黨政黨およびその黨首においてよくあらかじめ意を用ふべきは、不幸にして醜聞の口となりたる場合、みづから如何にその地位を處置すべきかを考へて置くことである。

五十七議會は恒例通りに開會

十二月廿四日召集　開院式は廿六日か

【東京電報】政府與黨部內には今期議會の召集期日繰上げを力說する向きもあるが、濱口首相以下有力閣僚は全部これに反對意見を有してゐる模樣なので、結局來議會召集期日は恒例により十二月二十四日召集、詔勅は開院式前一條の規程により十一月十日前に公布されるはずで、開院式は二十五日が大正天皇御例祭につき二十六日午前十一時貴族院において天皇陛下御親臨の下に行はせらるゝこととならう

社會が複雜となれば社會事業も自ら多岐

關係者奮起の時期

きのふの社會事業大會において　兒玉會長挨拶

昨二十六日京城府公會堂において開催せられた朝鮮社會事業大會において會長兒玉政務總監は左の通り挨拶した

兒玉會長挨拶

朝鮮博覽會を機とし茲に第一回朝鮮社會事業大會を開催するに當り一言御挨拶致したいと思ひます

本大會の目的は全鮮に於ける社會事業に關係を有する者が相集りまして斯業に關する意見の交換を爲し且會員相互の親睦提携を圖り以て事業の發達に資すると同時に一般社會事業の進步の爲必要なる協議を遂げ其結果を當路に建議し又は廣く世間に發表して社會一般の注意を喚起し社會事業に對する諒解を求めんとするに在るのであります、幸この目的を贊同せられまして米賓各位の御來臨を辱うし特に內地よりも多數の御來會を得ましたとは朝鮮社會事業の爲に厚く感謝に堪へない次第であります

朝鮮に於て從來企圖經營せられたる社會事業は罹災救助、老幼廢疾の賑恤、貧民の救療、孤貧兒及盲啞者の教養、釋放者の保護行旅病人の救護等救貧的施設を主として居りましたが時代の推移に伴ひ更に防貧的施設を加へその各方面に於て增加したるのみならずその種類及範圍も著しく擴張せられたのであります顧ればに本府に社會課を設置しました大正十年七月當時に於ては朝鮮に於ける公私の社會事業の數は百二十餘箇所に過ぎなかつたものが現在に於ては實に二百二十餘箇所に達して居りましてその中半數以上が民間社會事業であることは大に意を强うする次第であります殊に基督教佛教宗教團體のこれら施設に對する努力に付ては感謝の外ありません

又歐洲大戰亂以來の經濟界の不況引續き産業の不振失業者の增加に伴ふ生活の不安等は近年一層深刻、極め勞働者及中產階級以下の生活の安定を圖るの必要に迫り職業紹介、人事相談、公設市場、公設質屋、公設住宅、共同宿泊所及簡易食堂等の經濟的又は福利的方面の施設を見るに至り尚兒童保護事業も從來孤貧兒救濟の外、兒童遊園、林間學校、託兒所等が實施せられ又不良少年に對する感化救濟の事業として永興學校の設立を見るに至りました次第であります

朝鮮に於ける農家戸數の約八割を占むる細小農を保護指導することは産業及社會政策上須要の事項でありますから先年より小農生業資金融通事業を實施し尚優良部落の選獎を行ひ彼此相俟つて農村振興の實を擧げつゝあります

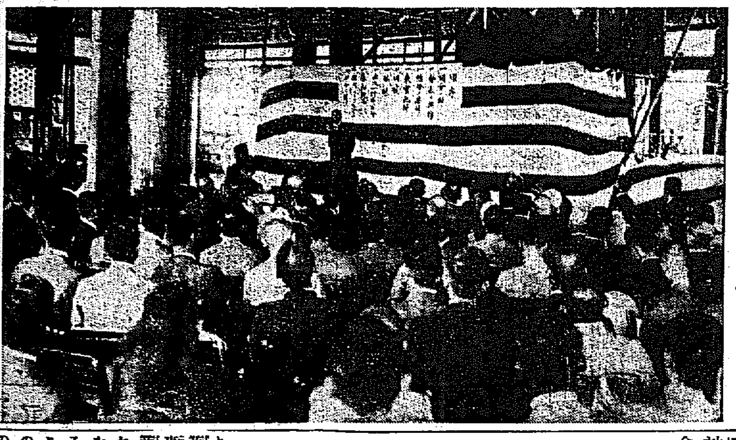
朝鮮に於ける社會事業の趨勢は大體以上の如き狀態であります

るが農業社會生活が比較的單純なる時代に在りましては社會事業も亦單純でありましたが社會狀態が複雜となりましては社會事業も亦自ら單純なることを許しません從て單に救貧事業のみならず、各種福利施設及敎化事業を必要とする狀態にあるのであります

現下社會思想の動搖、産業の不振、農村の疲弊、失業者の增加に伴ふ生活の不安日々激からんとする社會狀態に照し青年團の指導、勞働者の職業紹介、職業の補導及農村の振興等の諸施設の急を要するもの多く社會事業關係者の自覺奮起すべき時期であると信ずるのであります

この秋に當り第一回全鮮社會事業大會を開き此等の問題に對しまして意見の交換を行ひ攻究協議を遂ぐることは時宜に適せる有意義の事業と信ずるのであります社會事業の基礎は社會連帶の觀念に存するのでありまして社會の各員が民衆の福利を增進すべき重大なる責任を負擔しつゝあることを自覺するに非ざれば折角の社會事業關係者の努力も豫期の效果を取め得ないのであります願くば參會の各位におかれましては今後一層各般の社會事業に精勵せらるゝと共に民衆をして克く社會事業の精神を諒解せしむることに努められて以て斯業の進展を期し民衆の福利增進に寄與せられんことを切望して已まぬ次第であります

昭和四年九月廿六日



きのふの朝鮮社會事業大會

祝辭

財團法人朝鮮社會事業協會　會長　伯爵　兒玉秀雄

凡そ邦國興民の術は固より一にして足らずと雖も牛島の生靈をして普く昭代治平の惠澤に浴せしめむがためには社會政策的施設を最も急務とすべきは言を俟たざるところであります今や治政廿周年を閲して文物百般長足の發展を遂げ大に見るべきものありと雖一面世態益々複雜にして貧富の開隔漸く甚しく都市と農村の分裂、階級の對立、思想の混亂等各種の社會問題く繁からむとする今日において一層是が必要を思ふこと切實なるものがあります然るに世人往々にして眼前の功利に汲々と趨もすれば等閑に附せられ易いのは識者の共に遺憾とするところであります

幸に先般政務總監を會長とした朝鮮社會事業協會が生れて將來大いに爲すあらむとすることを聞き竊かに期待を寄せて居りましたがこの度は又博覽會の開會を機として內外社會事業當路者の大會を開くことになりました は頗る時宜に適したことゝ思ひます

惟ふに今回の會同は內外當路者相互の討究により今後の施設に新に面を開拓し斯世人の注意を喚起し人類相助の精神を闡揚して斯道の興隆を圖る上に於て特の貢獻あるを確信する期待の重且つ大なるを念ひ社會の觀察遠見からむことを望みます

昭和四年九月廿六日

侯爵　朴泳孝

產業組合の預金激增す

最近一ケ月の調査

【東京】產業組合中央金庫における最近一ケ月中における預金および貸出金は左の如くである。（單位千圓）

預金

受入累計	一三、四二〇
拂戻累計	一七、四三二
月末現在	四〇、七九五

貸出金

貸出累計	八、〇五九
償還累計	九、七九六
月末現在	六〇、〇二二

預金は前月に比し五、九八七、〇〇〇圓を增加し、貸出金は一、七三七、〇〇〇圓を減少してゐるが、これは主として蠶繭販賣の收入等により預金および償還の增加、資金の不需要期となり貸出減少などによるものである、なほ貸出金の主要なる用途別および月末現在の金額は左の通りである

項目	金額
肥料資金	一、九一二
繭資金	六、九九五
米穀資金	五、七一二
舊債償還	七、〇〇〇
信用事業	六、五八九
販賣事業	五、三三〇
購買事業	五、七〇〇
利用事業	二、七九
特別資金	

恩賜還金資金	一三、四〇〇
農村振興資金	九、〇六四
米作者組合資金	四、六七三
都市救濟資金	三、四六四
中小工業者組合資金	五、二八一
其他	二、五八八
計	六〇、〇二二

不正肥料商絶滅の計畫

取締を督勵

【東京】政府は議會において肥料政策に關する經費六十五萬四千圓並に內務省所管經費七萬三千圓が何れも協贊を經たので全國各府縣に新しく肥料取締官を設置して徹底的に不正粗惡の肥料を取締る事となつた、然るに現在地方農村さは農村疲弊に伴ふ購買力減退のため肥料の選擇にあたり實質よりもむしろ價格、量を選く傾向があるのでこれにつけ込んで不正肥料製造業者が現れ各地の肥料を配給をとつてしきりに粗惡品を賣込んでゐるが昨今この傾向は漸次、著しいものとなり全く默視出來ないやうな有樣であり有力各府縣の問題となつてゐるのでその標準を示すと不正肥料としては加里肥料等十貫目で一圓八十錢から二圓見當で賣込まれてゐるが、有効成分は價格が僅に二十錢（石灰の價格を加算しても三十錢程度）內外に過ぎないものを平然と賣捌いてゐるが如きで、この外過燐酸肥料等においてもこの種の不正が多く、しかも農民はその分析が困難であり上肥の如く價額の安いものにつくといふ傾向が多いのでこれによつて被る損害は實に莫大なるものがある、よつて農林省當局は今後これ等の取締に關して最も嚴重に取締る旨を督勵して地方農村に迷惑を及ぼす所に於て各地方に通牒する事となつた

鮮土片々

◇左遷で自殺　黃海道松禾郡藝農物は蠶業監督局稲木嚴有郡主事係長が郡の稅務掛に左遷されたのを悲觀し、自宅で縊死。

◇博士の虫籠　東京帝大の農山博士は學生十五六名を率ひて錦山附近の夜店を出す。

◇ほりや入々　千葉縣外用材業組合長柳原卯之助所有鐵監大型丸四十名をのせて鹿島灘で遭難救助船も行方不明

◇驚頭雙足牛　二頭一體、七本の足ある牛が兵庫縣で生れた。

◇イナゴ襲來　群馬縣長野原附近山麓に最近數百萬のイナゴが襲來して一時は天日を暗くした。

酒宴

酒宴の主客席が定まると、酒を注いで置いてキーサンの『勸酒歌』がある。これが終るまでは酒に手をつけてはならぬ風習であつたが、この頃は勸酒歌が終らぬ前から一口飲む人がある。あれは內地式の座宿が濟まぬのに、膳部をさらけ出して無禮を働くと同一であるから、いくら飲みたくとも我慢するのが禮であつた。

獻酬は、朝鮮式では『巡杯』と稱する、最上座の杯は頂戴するのが名譽であるといつて杯を順次に廻して飲むのが古式であつたが、昨今は一人前一個づゝの杯が配置される樣になつて來た。

長上の杯は頂戴するのが名譽であり、獻酬であつて、杯を差すのは無禮と心得て居る樣であるが、朝鮮は正反對で杯になみ〳〵と酒を注いでうや〳〵しく差上げるのが禮になつてある。

あつて、昔も今も宴席倶合の時間が守られないので嫉妬や歡迎や懇を含めて罰酒を飲ますものと見えるが、朝鮮でも遲參者には『後來三杯』といつて歡迎酒を飲ます習慣がある。

宴席がはてゝから座敷を片付けてゆつくりと妓生の舞や洞簫や伽耶琴等合奏を見物する事があるが、これが俗にいふ二次會に當たる譯である。上にいひもらしたが、巡杯の順序は老人がさきに飲み廢て次年者へ廻すのである。これを俗に水口門順序といふが、水口門とは京城光熙門の俗稱で昔この門からのみ死體搬出を許されてをつたので、一番さきに水口門から出て行く人からといふ意味の歌酒番である。

宴席で歌ふ勸酒歌の一節を譯出して見やう、尤も歌辭に

朝鮮漫筆

——（7）——

百遍舍千休

『勸酒歌』といふ歌曲があつて酒を勸ます時に歌ふ歌曲もあるが、今日はそんな四角張つた歌は誰もこのまぬらしい。

勸酒歌

一、不老草にて酒を釀し
萬年杯に汲み〳〵とそゝぎ
召す方々に壽祝をさゝぐ
南山の壽を延べ給ふ盃、召上りなば
萬壽無疆ひなかるべしと。

この萬壽無疆と唱へる時に、杯をとるのであるが、これは第一節だけで後にまた普通に長いのが二節讀つてゐる。

因にいふが、昔は宴會が終る時には退宴曲を唄つたもので、今日の様にお座つきのすゝめもちから狐鼠々々と逃げ歸る樣なことはしなかつたものと見える。

退宴曲（宴會終りの曲）

一、退宴の曲を唱ふと申す
北斗七星がデリと廻りぬ
引き留め給ふ方は引き留め給ふ
供上鉢き物持て
罰を獻ぐぞ

饗應

食事の場合に來客があつて食事中だとつげると、大抵の來客は遠慮して歸るのが普通である。食事時に人を招待しないのはどこ共おなじである。然し人を招待して食事を饗應する場合には、內地式では順々に配膳するが、朝鮮では『飮床』といふ主客共同の膳部につくのを、非常に親密な取扱ひとして居る。

夫婦が同じ食膳について食事を取る樣な事は、まだ〳〵稀であつて朝鮮古來の風習が男女別ありを實行した關係上、男女は必ず別々の膳で時を異にして食事を取るのが禮とされて居る。そういふ關係上、來客があつて食事を出しても普通は主人と共に食事を取り、夫人や下女が出て來て取持つ樣な事はしない。

食物には何から箸を着けてもよいが、まづ汁物を最初に取る場合が多い。これはまづ內地と正反對と見て差支ない。

飮酒の場合に、客が箸を置くまでは主人は箸を置かない樣にする必要がある。主人が先に箸をおくとお客はたべたくつても直に箸をおき、箸をおいてから幾何强ひても決してこれには應じない。

朝鮮の食物には隨山の唐辛を入れてあるから辛い場合もあるが、見慣れて辛くない。朝鮮では何でも乳離れがしたら、辛いものを食べると言はれてゐるが、決してそんな事はない。しかし幼兒でも唐辛を大人と同樣に用ゐるが、要するに油濃い食物を取る關係と氣候が寒いから、さういふ關係上、これを多量に用ふるやうになつた事と思はれる非常な保温になる事は勿論したら分かる事である。

地方債認可標準と政府當局の手心

○—緊縮の表看板の手前　どんなものかと注目される

【東京】社會政策審議會の決議によつて失業者救濟を目的とする事業に要する資金は起債を認可する事になつたので地方當局者の失業者救濟事業は續々計畫せられこれに伴ふ地方起債認可申請をなさんとするもの續出せんとする傾向あり、仍つて內務省當局はこれが起債認可標準を一定し置くの必要を感じ、大藏省當局と協議の上大藏省の同意を得て起債地方の失業救濟に對する起債認可は事業の性質と地方の財政狀況とを參酌して許可せらるゝ事となつたが緊縮政策の實行上最大の障害となるものは極めて深刻たるもので確然たる標準として見る所は出來ない。よつて地方當局においても先づ失業救濟を名として起債認可申請をなす場合は內務省において審査の上認否を決定するものであるが地方としては既定事業として起工する必要を感じてゐる事業も多く、起債の必要を痛感してゐる向きも多いのであるから、政府の方針が緩和するとすれば地方當局は既定事業の開始を計畫すべしと進んで起債認可の申請は頻々に殺到すると見られてゐるから、從つて失業救濟の名とする起債は相當巨額に上るものと見られるから、折角の地方財政緊縮の根本方針も不徹底に終るものと見るものもある、いづれにせよ上地方起債認可に對する政府の態度は最も注目に値する點である

カガシクリーム
肌を整へキメを細かにする
白粉下に
ヒゲ剃後に
洗化粧用に

ウラルゴール
日英米佛專賣特許
治淋新藥
本劑は强烈なる殺菌作用を有する尿道插入藥で少しの疼痛を覺ゆる事なく使用極めて簡單で隨所隨時に使用し得。特に慢性症に適し凡そ二週間にて全癒すべしと聲明せられたるウラニン銀療法である。
種類（長管一〇本入二・〇〇　中管一〇本入一・八〇　短管二〇本入一・五〇）
各地著名藥店にて販賣す、說明書は御申越次第進呈す。
發賣元　東京市日本橋區本町　友田合資會社

世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）
マクニン錠
蟲下し菓子　マクニンゼリ
月一二回マクニンを服んで置けば、蛔蟲が因で五日も十日も無駄患ひする不經濟が防がれる。これだけでも比較にならぬ損得の算盤です。
大阪道修町二　塩野義商店
『恐ろしい蛔蟲』と題する冊子あり御申越次第進呈
M—一二一圓

資本金五百萬圓
日本共立火災保險株式會社
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候
本社　東京
京城出張所　取締役會長　京城府本町三丁目三九番地
出張所長　三鍋才次郎
鮮內代理店所在地　京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、裡里、江景、新義州、鎭南浦、會寧、元山、咸興、城津、清津、雄基、羅南、沙里院、海州、麗水、統營、馬山

ヘルメス
ウヰスキー
純！順！醇！
304

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
內科小兒科
中島病院
院主　中島貞信
入院隨意（普通病室・隔離病室）
電話本三七八番

昭和三年十一月
大藏省主催第十一回
全國酒類品評會
優等賞受領
朝の花

金剛の愛着

朝鮮を去るに臨みて

名古屋新聞主幹 與良松三郎氏寄

(一)

さらば朝鮮よ、私は今、内地に歸るべく連絡船中にある。内地に歸ります。さらば朝鮮よ、朝鮮よ、私は今内地へ歸ります。朝鮮よ、おさらばです。名殘を惜むべく甲板上に立つても月光淡く、あたりはもやにとざゝれて、内地も朝鮮も別目がなくなりました。たゞ茫ッとして日本海の波の上に漂つてゐるのです。それは丁度、私の今の心持ちにも似たるかな。『おさらば』を朝鮮の上に贈らすべきか、内地の上にかと迷はねばならぬほど別目がなくなりました。けれど船は一刻一刻、内地に近づき私を内地人たらしめずんばやみません。ああさらば朝鮮よ。種族の上から文化の上から、全く他郷とは思はれぬ或は本當の故郷の思ひする朝鮮よ今私はお前におさらばをする。

(二)

十八日の夕べ、釜山について上り廿三日に至る五日の短き日子であつたが博覽會に現代朝鮮の文化産業の發達を見せてもらひ、慶州の一巡に三韓時代新羅王國の全盛を偲めた雄渾豪壯なる文物の遺跡に接することができました。誰か今古盛衰興亡の跡を顧して多少の感慨なきを得んや。しかも永久にわれらの心をひくものは自然の大藝術であり神の創作品であり天品の妙を極めたる彼の金剛山でなければならないのです。博覽會は一時的である。古代の遺跡はいかに雄渾で豪壯であつても斷片的である。ひとり金剛山に至りては眞に文字通りに金剛不壞である。天地のあらんかぎり天柱くだけ地軸缺けないかぎり金剛不滅である。われらは我帝國の領土内に、我らの故郷らしくも思はるゝ版圖内に存する金剛山に永久のあこがれをもたざるを得ないのだ。さらば朝鮮よ、お前のもてる金剛山、そして私の見た月の金剛は永久に私の心に印して金剛不滅であり金剛不壞である。

(三)

金剛を描き大觀絶勝を畫いて見やうといふごとき大ソレタ野望を私は持つものでありません。豁達、金剛はあらゆる文字を順列又は錯列にならべたところで文章のよく盡くしうるものでなく、たとへそれ能ふべくんば繪畫の筆にその片鱗を傳へうべきか、文字にも盡すべからず、繪にも書くべからず眞に筆を絶つ大觀大勝は金剛である。一見にしかずです。誤りかへしていふ、一見にしかずです。

(四)

金剛の絶勝天下に宣傳せられてより内鮮人共にその探勝に心をよせざるものなし。然れども一たびその案内記を見るにおよんで絶望するは、あまりに雄大にすぎて日時のこれを許さずとするにある。最短三日を以てするも内外何れか一金剛の二三部を探りうるにすぎず。五日乃至十日を以てして滿足らずとするに至りては。心ありとも歸にならざるを得ぬ。ならべすぎたる日程の何れよりはしをつくべきか。吾等の如く野人諸になられはず、片端からムシャムシャけしをつくる數々の行動に出るにあらずんば、それ遂に咽喉から出る手を空しうして固唾をのむだけに終らん。私は新聞協會の大會にマゴマゴするうちに或は他に邪魔の誘惑するありて機を逸するなきを保せず、寧ろ一氣呵成に一日の行程の許す限りを盡くして見やうかと思ひついた。思ひついた私は名古屋より金剛山に直行してしまつたのであつた。十七日夕五時出發して山の入口に着いたのは十九日夕五時半であつた。距も四十八時間である。しかして考へた。秋の日短しといへども なほ余すこと三時、そしてあとには十六夜の明月がひかえてゐる。おまけにホテルのボーイに聞けば、山路險なれど外金剛を通ずる新道が今朝から開かれた。そしてその行程は十時間たらずとのことである。耳寄りの話じやないか。殊に況んや、朝鮮人は夜道と雨とを恐るること虎よりも甚だしきもの、ゆゑをもつて内鮮人共に未だ夜中の金剛登山を試みたる記錄なしとのことだ。夜中登山月の金剛を見るレコード破りはわが輩の長所なり、やるべしやれとどこかでソソノカすのだから仕方なし、ホテルで案内人をたのんでくれた、毛布、食糧はじめ野營一切の用意をとゝのへてくれた。のぼる道すがら案内人をセンドウして急ぐ一萬二千峰の最高たる毘盧峰を極め、そこで十六夜の月光に照明さるる夢の如き金剛王國を眺むることになつた。そのいかなる山姿態か、雅樂なりしかを說くことはやめやう、案内記をみれば内金剛を女性的だといつてるが、山の腹は白くして白粉をぬりこめてあるやうであつた。所謂化粧せる女は夜においてその美しさを増す、山靈がぬけいでゝ夢のやうに群立せる内金剛の夜景は、眞に說くに稀なるが、心神せずんばあらずだ、ここにおいて古の詩歌をシミジミと味はせられた。時は正に十二時、標高は五千四百尺、日本海よりする朝の御來光のいかに壯觀なるべきかを想像するが山頂小屋なきをいかんせん、十二三丁下りて朝鮮人小屋に一眠して朝の日の出頃に外金剛の九龍淵に降り、その細ッポの渦瀧そのものゝやうな靈水で顏を洗ひ、かねて擬へ來れるウイスキーに神氣を爽つた。九龍淵は外金剛中萬物相と共に絶景の双璧と稱せらるゝも從者には水なく誰も臨むまりたる氣致、臨人無畏をつけ難きにしかざるべし、わが頭いたづらに筆を弄するは山靈の神威を冒涜する恐れあるから何も書かないことにする。

(五)

十時過溫井里着、海金剛を往復して翌朝七時京城着直ちに朝鮮ホテルに光永電通社長を訪ひ、朝鮮ホテルに宿を定め、博覽會見物も、思ひがけなき稻畑君(朝鮮新聞社長)に招かれて妓生や内地娘さんにも接し、その夜出發、慶州佛國寺の石窟庵に新羅王國の昔をしのびて東萊溫泉に一浴一醉、廿三日の朝には下關に上陸して本文を草し、直にこれを連絡船に託することにした。とすれば、朝鮮船からずとの語を結びたいのです。

咸鏡南道

火田民整理着々進捗す

移轉完了は時間の問題 當局の措置を感謝す

咸南甲山郡普惠面館々谷における火田民住家焼却事件に伴ふ指定敵地收容問題に關し廿四日咸南農務課の發表左の如し(咸興)

一、その後火田民らは指定敵地において耕作期間定について營林署員等の温情的の處置に押され肥沃の土地のみを要求したために地域分配について當該係員は相當苦心してゐるがなるべくこれらの要求を容れ事務の進捗を圖つてゐる

二、火田民整理上もつとも障碍となる現在居住の火田地より新收容地までの收穫物の搬送については個々考究の結果惠山居住の内地人某が個々谷部落中央に穀物貯藏庫を設備し澱粉製造の便益を得ることになるべく火田民等は該販賣代金を利用し新收容地附近において自由に食糧その他のものを購入し得べく從つて本件實現の曉は從來交通不便のため收穫物の運搬及販賣方法等に憂慮せる火田民らは多大の便益を得ることになるべく火田民等より時價にて馬鈴薯を購入することになつたので本件の解決は移轉事務をして一層その進捗を促進するものとみとめらる

三、火田民は九月十六日現在旅行中の一名をのぞき全部指定敵地に移轉することを承諾しこれが手續を火田の選定母得略終了せしも目下收穫期なるをもつてこれが終了後一時に移轉することとなるべく當該係員も事由の止むを得ざるものとしてこれを默認することとなりたるをもつて火田民等も當局の措置に對し感謝し聊り何ら策動するものなく移轉完了も只時期の問題である(咸興)

元山野球戰

元山體育協會野球部では過般幹部會をひらき左の通り秋季スケジュールを決定發表した(元山)

- 九月廿九日 少年野球、實業同リーグ戰
- 十月一日 少年野球、實業野球リーグ戰
- 同二日 實業リーグ戰
- 同五日 少年野球決勝戰
- 同六日 實業リーグ戰
- 同十二日 同上
- 同十三日 同上決勝戰
- 同十九日 元倶對元中定期戰
- 同二十日 同上

辭令(廿五日附)

元山公立尋常高等小學校長三島本生氏元山尋常高校々長に任命された(元山)

元山公立尋常校長 竹久 勝藏

任咸南道視學

△△△△ 一躍百圓高

原校電報の誤り

◇…弘法に筆の誤りあれば猿も木から落ちる古いたとへをそのまゝにしろうとはだしの珍談。

◇…廿一日咸南農會は例によつて各郡農會あてその日の秋繭相場を電報した

◇…それが電信局の誤りか高原以南の各郡には一千四百三十三圓と前日に比して一躍百圓高、と傳へられた騰に声件は起る。

◇…賣買も六十錢も違ふ相場をくろうとの繭購技術員も片倉、山十、朝鮮生糸も文句なしに買ひしたんだから助からぬ。

◇…繰返してまうす。電報はよく三度よく照校電報でした(咸興)

二千三百圓

雇人が盜み逃走

咸興西陽里士木請負業森政市氏が五老里の現場に持參すべき現金二千三百圓を自宅の寶箇内に格納し成南牧場へ出張した不在中廿一日午後一時頃約三十分の間にかねて機會をうかゞつて居た同家雇人平北滋川生〓〓〓(二一)が竊取

養蠶傳習所落成

定平郡農會では養蠶傳習所落成式および養蠶傳習生修了式並に織物共同

元商役員會

元山商工會議所では二十四日午前七時半より同會議所樓上において役員會をひらき通常選擧に關する件その他を協議する處あつたがその結果今回行はるる選擧の議員數は九月十日現在總計四百一名中内地人二百五十四名朝鮮人百四十七名の賦課金高等を査定の上内地人十四名朝鮮人六名と決定し二十五日づけを以て本府あて認可申請を提出した(元山)

元山壽高長更迭

元山公立尋常高等小學校長竹久勝藏氏は二十五日附をもつて依願免官同氏の後任として咸南道視學に任命された...

對滿貿易界に

獨逸の經濟的大飛躍

東支問題からソヴエートの經濟勢力後退に代つて立つ

愈よ國際商品戰始る

【ハルビン國通】滿洲市場に對するドイツ商品の進出は歐洲戰後、殊にある毎に逐次擴大され來つたのであるが、今回の東支鐵道事件解決とともにソヴエートロシヤの滿洲各地にある國營商業機關が本國に引揚げるに至つた結果、一九二〇年來約十四年にわたり滿洲各地において開かれたソヴエートロシヤの

經濟的地盤 をドイツが都合よく繼承し商業的に一大飛躍を試みんとすでにハルビンを中心に各種の準備を着々と進めてゐる、すなはち今回の東支事件で行員百六十名とともにやむなく引あげとなつた、ダリバンク(國立東亞銀行)にかはりドイツ政府はハルビンにドイツ銀行を新設することに決し同來ハルビンにあつたドイツ側の貿易を促進することゝなり、かつ取引關係が機械類、藥品、化粧品、ガラス製品等

先づ米國と 太刀打ちしなければならぬ立場にあるので、ハルビンにあるニューヨークナショナル・シテイ、バンクを向ふに廻し、支那側の經濟諸事業に關係を結ばんとし、特にシーメンス商會の活躍が豫期さるるところとなつてゐる、從來北滿にあるドイツ系は商取引關係をロシアの極東銀行及アメリカ銀行に、本邦銀行等によつてゐたのであるが、ハルビンにドイツ銀行が設立される曉においては、直にこの銀行がドイツ商品の取引機關となるべくかつ經濟的進出の方針として確實なる支那の不動産に對し投資するとなく穩健なる商業銀行としてドイツ

本國と滿洲 市場との貿易促進に當たることになつてゐる、ドイツ政府が滿洲に對し經濟的飛躍の機會をとらへたのはいふまでもなく今回の東支鐵道事件によるソヴエート政府の、滿洲における經濟勢力の後退にかかつたもので、かつその機會を容易に握り得たのは、東支ソヴエート國營の貿易機關の閉鎖により日本人の保護を引受けると同時にソヴエート各種機關の保管方を受ける一方、蘇支交渉の斷絶しといふ役割を演ずるに至つた結果であるがすでに滿洲市場のドイツ商品はハルビン奉天等において日本品の強敵ともなつてゐるので、今後の滿洲市場における商品は日米獨を中心とする英、佛、伊國の強敵である國際商品戰、いよ〳〵激しくなるものとみられてゐる

慶尚南道

東海岸線の東萊通過陳情

旱害農民救濟と地方開發の爲め

東萊郡の旱魃被害は慶南においても最も甚だしく一般に憂慮されてゐるが府民代表として和野内新藏、宵山文三、朴民權、秋鳳條の三氏をあげて松田拓務大臣が東萊訪問を好機として拓相、南總督、大野總務局長あてにて陳情書を提出したがその要旨は旱害の窮狀に酷無の慘狀にある東萊郡の全人口七萬の農民を救濟し併せて地方開發の目的をもつて既定計畫の東海岸線の建設計畫を變更し東萊を通過して郡民に工事使役を利用されんことを陳情懇請するといふにある(釜山)

元山銀行上半業績

元山組合銀行九月上半月の預金及び貸出左の通り。單位圓(元山)

▲預金 定期預金四五六、七七七、當座預金一五八、九六九、五四〇、特別當座預金一三八、九六九、諸預金一七、一一一、合計七七一、三九一

▲貸出 貸付金二八四九、〇一五當座貸越二五二、九〇五割引手形一、〇九四、九〇九、荷爲替同三二九、四六七公共貸付五三一、一二〇、總計五、〇五七、

第二公普運動會

四一六

元山第二公立普通學校では二十八日午前九時半から同校々庭において秋季大運動會を開催する(元山)

咸興のチフス

一時下火の感はあるが現在隔離患者は猖獗を極めた咸興の腸チフスも漸く廿三名、咸興北方病院大西三津治氏父子も廿四日疑似症と診定道立醫院に入院した(咸興)

馬山商工會評議會

馬山商工會では廿四日午後一時より南鮮日報社樓上において評議員會を開催し左の案件を附議した

一、昌寧郡南旨橋架設に關する件

二、顧問推戴の件

三、商工會豫定敷地に關する件

四、會員募集に關する件

五、會則改正に關する件

牛價は下落か

内地農村の不景氣影響

釜山を通つて内地へ移出される朝鮮牛は一ケ年約四萬頭内外に達し三百五十萬圓から四百萬圓の取引が行はれ重要な貿易であるが最も不振を唱へられた昨年の移出に比較して本年の出牛數は一月以來別表の如く更に下落してゐる...

	四年度	三年度
一月	三、三五〇	四、九〇四
二月	三、九四五	四、五五〇
三月	三、一二九	三、九〇三
四月	二、九三三	三、一〇四
五月	一九六	一〇四
六月	一七三三	二、四〇六
七月	二、八〇三	三、一八〇
八月	三、一〇三	三、八九五
計	[illegible]	[illegible]

(釜山)

った頭數は一月以來別表の如く取引の不振狀態にあることを示して居るこれは内地の經濟界の不景氣を物語るものである農村の不況狀態となつた場合には飼育牛を手放す農家が續出し牛價は一層下落する豫測が行はれて居る

南旨洛東江架橋請願

關係地有志道廳を訪問

さきに昌寧郡南旨には昌寧郡を架設又宜寧郡沿江津には昭和四年度において架橋の架設を見るべく本道地方費豫算に計上せられ、獨り洛東江本流唯一の地點として昌寧郡と咸安郡とを接續する渡津の架梁のみが取殘されて居る

昌寧附近の地は沃野豐饒且つ馬山大邱間の要路で、道路四米八達し且に昌寧郡のみの米穀額のみで十萬石以上に達する、昭和三年中南北に於ける渡舟は非常なる不便なるに拘らず、昌寧產米の七割以上及び遠く東方面の物資が牛車に依つて馬山に搬出せられた事實がある、是れは馬山港に於ける大阪商船及朝鮮郵船の開門、阪神地方との直通航路の開始せられたること、又馬山に於ける米穀商人の活躍努力と、特に精米業者が大規模の設備を有し産米の低減に基く昨年大邱方面の米穀商に依り取引されたるものより一斤の價格六、七厘高の新取引...

一萬圓行方不明

忠清南道

行方不明

殖銀公州支店の出來事

本月廿日頃殖銀公州支店で現金一萬圓の紛失事件があり、公州署では廿三日安部支店長以下各行員へ十二名)の鈴木を調査し、銀行側でも本店より行員を派遣せしめて調査中であるが、廿六日に至るも

小娘の嬰兒殺し

忠南燕歧郡西面長林里李學彥長女金順伊(一)は去る二十一日午後二時頃自宅附近の畑中にて私生兒を分娩し世間體をはぢて嬰殺し山中に遺棄したことが發覺し釜山にて取調べ中(釜山)

朝博觀光團續々來る

釜山棧橋は大賑ひ

朝鮮博覽會見物のため内地より渡來する觀覽客は日に日に多くなつて來つゝあるが二十五日朝の如きは松江商工會議所および京都府廳員一行のほかに下關鐵道、局所主催の一行約三百名が定期入港の連絡船に便乘し釜山の第一棧橋は一時は人を以て埋まり朝博氣分が漲つた

去る二十六日の觀光團は慶南水利組合主催の松原早藏馬山商工會頭、八百三の諸氏又昌原郡昌旨より慶南水利組合長西田本熊太郎氏等同道陳情のため道廳に出頭した(馬山)

全南雜俎

◇光州農業學校秋季運動會は二十二日午前九時から同校々庭にて開催したが千五百米競走は全南の記錄を破つた其他も同校の記錄を破りしもの多く一般に於て體育の進歩見る可きもの多く中に農民ダンスは種想にて觀衆の賞讃を博した

◇光州小學校四年以上の兒童二百三十餘名は同校職員二十名に引率され二十三日午後七時四十分發列車で京城に赴き朝鮮博覽會の觀覽をなし二十五日夜十時の列車にて歸校

◇光州刑務所では二十二日午後八時から府武德殿の階上階下に同所製作品及農産類を陳列販賣をなしたが當日は日曜日の事とて人出多く午前中已に千圓以上の賣上あり午後も相當の賣上げがあつた

◇光州市内錦渓里八二番地崔京錫(五六)は十九日から二十日午前十時迄の間に數回吐瀉して苦悶の結果午後六時死去したので目下コレラの疑を...

全羅南道

大田校の朝博見學

大田小學校では四學年生以上三百四十七名の朝博見學團は森田校長はじめ多數の職員に引率され二十五日夜行にて大田出發即日歸校した

大聲倶樂部例會

大聲倶樂部の九月例會は廿四日午後五時から沿田新氏宅において開催、出席者田邊、秋元、阪本、正富、野々村、江田、吉原の七氏外川の諸氏で談話を了した上大田の諸物價引下げ方に交渉日錢等に...で...

湖西銀行支店認可

天安に本店を有する湖西銀行は保寧郡大川に支店增設の認可を得たので十一月中旬には開業の運びに至るべく常務懇談の首腦者は服部、遠藤、高島、永原、大野、...等である(天安)

全羅北道

水稻試驗場設置委員會

水稻試驗場設置實行委員會は二十四日裡里田代にて開催したが附議事項は益山郡の二萬圓特別負擔金と寄附金等の方法で決定した...

直三郎は二年六ケ月

判決言渡し

裡里の佐々木直三郎に對する有價證券僞造、同行使詐欺等の事件は第二回公判で横田檢事から懲役五年を求刑されたが二十五日第三回公判開かれ佐竹裁判長から懲役二年六ケ月に未決拘留二百四十日を加算する旨の判決を言渡され次いで被告人は犯行を全部自白して居るので辯護人からは執行猶豫を求めたが聞き入れられなかつた(全州)

記者團野球戰

裡里記者團野球倶樂部では來る廿九日全州、群山および記者團を招き全裡里記者團全州、全州記者團對裡里記者團の野球戰を開催する(裡里)

少年野球延期

全北日報社主催の全北少年野球大會は來る六日裡里にて舉行のはずであつたが湖南實業野球戰の關係上來月廿七日に延期された(裡里)

裡里から

完山を背景に全州の東郊を飾る朝鮮式樹林は水原より廣大に壯觀に湖南の一偉觀だ。入路を左右に十二間の道路をその中心に、全州の目抜は大體に移るものと思はねばならぬ

×

それにしても既設に思はれるのは新設審院の位置だ、今の敷地にす

地方人事

▲黑瀬弘志氏(神戸市長)二十五日朝釜山通過北行

▲國分三亥氏(元司令部長官)同上

▲泉本治氏(釜山商銀專務)廿五日朝内地より歸來

▲丹下郁太郎氏(新任慶南警務課長)二十四日夜着任

▲山田文雄氏(城大教授)廿四日夜釜山上陸歸任

▲申鉉甫知事 二十九日出府

▲芝本增治氏(忠南產業技師)二十九日扶餘、舒川、保寧方面に出張

▲宵柳敬造氏(大田電氣專務)二十四日内地へ

▲三島竹男氏(殖銀大田支店長)管內の論三十日歸店の預

▲淺野文光氏(大田郵便局長)京城出張中の處二十六日歸任

▲石本平四郎氏(警察部長)廿五日夜平壤經歷列車で上城

▲岡田平南署務課長 廿五日夜三日間の豫定で黃海道へ出張

▲鏡城同技師 同上

▲松井平南商議會頭 廿四日夜平壤經歷列車で上城

▲加藤鉄治郎氏(新義州商議會頭)廿四日夜上城

▲高野眞二氏(平壤憲兵隊長)廿五日江界憲兵分隊檢閱を終へて來新廿六日歸新

▲井上信翁氏(安東地方事務所長)新滿に國省中の處昨廿五日歸任

▲北井木敵大連支局長 廿四日内地へ

滿洲

安東商工新會頭

荒川六平氏當選す

安東商工會議所常議員の補選會は廿五日午後三時より同會議所において開會した出席常議員廿六名、缺席四名でまづ議長の口藤太郎氏が議長席につき、會頭および副會頭の選擧を行ひ午後四時散會したがその結果左記の四氏が當選した(安東縣)

- 會頭 荒川六平(新)
- 副會頭 潮の口藤太郎(再)
- 同 栖原常三郎(新)
- 會計委員 中川 總義(新)

◇大時郷便所と長城開間の郵便遞送は人夫途であつたがこれを自動車遞に變更することとなり本月廿六日から實施するに決した

◇光州公立學校生徒二百二十九名は朝鮮博覽會觀覽のため宮田教諭以下十二名の教論に引率され十九日光州發二十二日歸校

◇八月中旬から九月十日迄の家出人で光州署に屆出であつたのは妻十八人、夫四人、娘一人

忠清北道

清州雜俎

◇朝鮮忠北デーに於て入場者には、道内主要産物名と商標所在地名を投票用紙に記入せしめたが投票者約七千名を越えたとはまず初盟の貧弱な消としては成功であらう、今更道廳所在地名でもあるまいと思はれるが所で朝鮮人間でも忠州を所在地とした答案が頗る多かつたのには係員も驚いてゐた、それは鐵道が忠州となつてゐるに所在してゐた關係もありましたが忠北線の終點が忠州となつてゐる所在してゐた關係もありました忠北線の終點が忠州となつてゐるへんからかく誤られたものらしい、更に内投票者には一度忠北道川品物の前に足を駐めさせその物と道廳所在地名を能人させ即に刻み込む趣向は聽かに思ひつきであつた

×　×

あの設立當時時の地方課長明石氏が極力主張して淵院の南部に持つて行くと主張した堅眼が思ひ出される。

×　×

今よりして考へて見ればかへつて將來にも近くなつて居るし市街にも遠く空氣もいゝ。

×　×

家人が驛から行くのに山手では遠過ぎるといふのが時の衛生課長高橋氏の主張で、驛からゆく道の病人なら驛から山手までは決して遠いとせないだらうといふのが明石氏の說だつた。説として明石の主張に對するが現在となつて見れば新驛よりも山手が近く市民の保健上からも高橋氏の說は誤謬だよかつた

×　×

それから見ると技術屋は技術屋らしくやつぱり監獄を見てゐたがつた

洋服 セビロ (黒サージ 金23 25 30 35圓 黒、霜降メルトン 金三十圓) モーニング 上衣チヨッキ、ズボン縞 金十五圓 オーバ (黒、茶、霜降スコッチ 金10 15 18 20 25圓) (黒、茶、霜降ラクダ 金廿五圓 卅五圓) 生地製作品實費實物 既製品ト既品(カタログ進呈) 既製品ハ大小長短寸法各種アリ ハ特ニ親切ニ取扱フ 身長體重及ビ年齡御記入ノ事 地方注文 財團法人 大阪洋服學校 大阪中之島 田蓑橋南 電話土佐堀二七五一番 振替大阪一九〇九八番 (規則書は郵券二錢) 洋服裁斷科通信教授 女子見習生臨時募集

元祖 根本式 環流精米麥機 各縣御指定機 一番進歩した完全な精米機 環流式 絕体無砂 胚芽、水晶米白在、昇降裝不用 移動に最適、 減在來機の半額 (カタログ進呈) 特約店 朝鮮井山府 榮町新町 井上商會

「フールパワ」石油モートル 婦女子で始動・運搬・容易 稲扱・籾摺・精米に 小船推進機に最適 馬力 四分ノ三馬力より五馬力迄 特長 一臺一日 農家の寶 陸軍省、海軍省、鐵道省 農事試驗場及農會等ニ納入 「フールパワ」專用岩田式籾摺機 能率最高、一時間玄米十俵 自動的好評ある「フールパワ」石油モートルと岩田式籾摺機で籾摺をすれば 収益がふえてかけ目が多く、品質が優等、女でも運轉、運搬も樂、一日の收入金十圓以上 代理店募集 大阪市西區江戸堀北通 發賣元 中央貿易合資會社 東京支店

歐米醫藥界の一大驚異 淋病根治の 決定的治療劑米國で發見 コノツキル グラスゴー大學ブ博士 ドクトル ワトソン氏實驗發表 賀川醫學博士 實驗發表 大阪醫科大學外科教室實驗發表 岡本醫學博士 高田醫學博士 實驗推奬 (大阪醫事第三二二二) 「コノツキル」は其の効力に於て絶大なる反響あると認められ醫界に誇るべき治淋劑として廣く病者に推奬されたのであります 本劑は全治保證藥であります から一服藥三日間にて効驗なき時は殘藥を引き取り御返金致します 藥價三圓五十錢・七圓・十三圓 (說明書進呈) 發賣元 大阪市南區高津四番町七六 十五藥房 電話戎四七二三番 振替大阪二七〇〇五番 ▼各地に 權威ある 特約店急募 ●希望の方はハガキで申込次第規定書進呈

家傳秘法の 月経 月やく しおお 專門藥 大阪南區高津 未敷橋東へ入 和田山たつゑ 滯り御心配の方他藥用ひて効なき方は私方の家傳秘法藥にて一日も早く御安心下さい切手入お手紙下されば詳しくお知らせ致します

若返り 珍具 奈良縣八木局第五區 獨身者の愛具 性慾調節妙器○ 男子專用一具 女子專用一具 (送料共) 繼軟ゴム製にして永久使用に堪へる●● 温湯注入して使用 大安價他品比較を ハガキ申込代金引換發送す 製作發賣元 山口製作所 不向 返金

ら いら 病 特効新藥 エクルーモ 大阪医大病院九州醫大醫學部其他 專門病院等に於て特効立證使用せらる 大阪市東區平野町二丁目 小西伊兵衛商店 注射部の疼痛、副作用なし 注射及び内服用二劑あり (文獻說明書無代進呈)

本紙特別廣告取扱 大阪京屋第三 聯 廣 告

京畿道

水原消防組 秋季演習

水原消防組は恒例により二十五日午前七時半第一警鐘を合圖に各部所定の場所に集合、第二警鐘により南門外南部下商店前十字路街上において防火用機械ポンプを使用して放水競技を行ひ、第三警鐘により城內青年會館附近水原川畔において河水使用放水競技をなし第四警鐘により鍾路十字街上において再び井水使用競技を行ひ午前九時半終了直に水原警察署前廣場に全員集合して永田水原警察署長の點檢を受け消防精神についての訓話並に野中組頭の挨拶ありて閉會し華虹門前廣場において盛大なる野外宴を張り午後一時半頗る盛況裡に終了一同退散した(水原)

仁川招魂祭

仁川における恒例の招魂祭は本年は來たる三十日擧行することに決定し午前十時より仁川神社、同十一時より東本願寺の兩所において執行することになつた(仁川)

郡技術員打合會

振威郡では去る二十一日郡廳會議室において郡技術員會議を開催した當日の出席者は森山郡守、宮廻庶務主任、道家、杉井の各技術員外平澤安仲兩金組理事西井里安仲兩普校長等で打合せ事項は左の如し(平澤)

一、硫酸安母尼亞施用方法指導の件
二、金融組合牝牛資金の貸付方法及實施に關する件
三、牝牛實施に關する件
四、農事改良施設に關する事項

記念繪はがき

今回の神宮式年遷宮記念のため發行された一錢五厘、三錢の記念切手および同繪葉書(一組二枚十錢)の賣求め希望者に對して仁川郵便局では十月一日午前九時から同十一時までの間において現金引替の上交付することになつたが希望者は九月二十八日までに同局庶務係あて申し込まれたいと(仁川)

酒造組合總會

振威郡酒造組合では二十六日午前十時から郡廳會議室において第四回定時總會を開催歲入出豫算の決定、役員の選擧も同時に行ふ(平澤)

船夫の溺死

鐵山郡仙巖面、仁川鹽田組所屬第八號乘組船夫尹聖文(五五)は機船により北方四十間の海中で溺死を遂げてゐたのを廿六日朝發見したが同人は廿五日夜飲酒泥醉の上歸船せんとして機船より誤つて踏みはづし海中に轉落して溺死を遂げたものらしい(仁川)

金鑛を發見 仁川港外で

仁川港外西方三浬の地點にある富川郡永宗面雲南里の西北海岸にある川の下流から上流に向つて調査の結果相當の金鑛が發見され同島の住民馬聖一氏がこの鑛の採掘出願をなしたが相當有望な模樣である(仁川)

行路病者

二十五日午前十時水原川下流橋下に一男子が死んでゐるのを附近のものが發見し直に水原警察署に屆出たので同署衛生部係員および白鳥警察醫、關係員等現場に出張して檢死を行つたが診定の結果死後約四時間を經過してゐるがコレラの疑ひは全くなく同人の所持品等より推定するに仁川府金谷里二番地李某なるもので天安郡藏面舊里金公烈方に寄宿してゐた李成七方に引越す途中發病し川水を飲まんと前記橋下に降りたまゝ死に至つたもので行路病者として面に引渡し假埋葬を行つた(水原)

龍山だより

◇近く美果を、長い間ごたすつたもんだで紛糾を續けた運合問題も愈々道、業者および荷主の誠意によつて、廿七日の選擧人離脫れおよび合同會社目論見書を荷主に內示するのを手はじめに近く美果を結ばうとしてゐる

◇永く待つた、たとこの發表が豫定よりも四、五日遲れたので、鐵道當局や合同委員にやかましくいふ者がある。すると傍から「どうせ二年有半も待たされたのだ、四、五日またされる位は何でもないぢやないか」と

◇誠意を表す、しかし當初荷主側から批難のまととなりながら小運送業改善のため運合に終始努力してゐる河合、本間、永井氏等がこの二、三年急に年寄つたのを見ると、その誠意と熱心に敬意を表さずにはゐられぬ

義會を平壤神社境內にて行ひ平壤神社へ參拜を爲すこと

合財袋

◇……勤めが辛い遊女を廢業したいと言つて樓主との間に紛糾をしてゐる平壤府賑町遊廓榮入樓娼妓谷口ハナ(二三)は仲居同伴廿五日石本平壤署保安係長を道廳に訪問陳情したが石本部長も猷々兒じみた陳情には隨分惱まされたさうで種々說諭して引き取らせた

◇……平壤鐵道野球部では大阪鐵道野球軍を招き廿八日午後三時から平壤球場にて試合を行ふ

◇……平壤在鄕軍人分會では廿九日午前九時から陸軍射的場にて射擊大會を催す

◇……李平南商業課長は大同郡大寶面鑛山故林鑛被害關係狀況調査のため廿四日同面へ出張廿五日歸任した

慶尙北道

使ひ果して救濟の道なし 結局免税か…… 慶北の旱害對策

慶北本年度の稻作は五十萬石以上の減收は到底免れぬとされてゐるが、慶北のみならず朝鮮の米穀地全南北慶尙南道も甚だしい減收で北鮮が平年作と見ても全鮮的に酷く殊に慶南北は兩三年來打續く旱害のため農村は極度に疲弊し結局としてもこの疲弊の極にある農民の救濟策について果して如何なる方法をとるかについて今から論議されてゐるが救濟費は一昨年昨年の救濟に殆どつかひ果してゐるので免税の外に方法はなくかくては地方費の歲入が少からざる打撃を蒙るであらう(大邱)

大邱府の實行豫算 本府と打合せをなし 齋藤技師語る

大邱府技師齋藤商三氏は二十日上城本年度實行豫算について本府と打合せを了して歸邱したが語る 緊縮による補助額の減額に伴ふ土木費の實行豫算を協議したが幸ひ計畫案がパスしたので近く認可となると思ふ、これによつて三千餘萬圓の土木工事が大邱の市況回復に相當の効果がある、第三期の市街道路計畫は七萬三千圓でこの外公會堂の十五萬圓、純然たる府營による五萬五千圓とそれに鐵道官舍の移轉費四萬五千圓があり移轉工事は來月早々から着手する、驛前道路の擴張によつて大邱の銀座通り第二の元町が出現し表玄關は益々堂によつて更に輪奐の美を誇るので、來年度には大邱の都市計畫に一エポツクを劃することゝなつた(大邱)

支那人野菜 市場は廢止

市內町東坂に出來て居た支那人野菜市場は市場規則の取締違反あり、大邱魚菜市場でもこれが成行きを重大視して來たが大邱府、商業會議所、達城郡で協議の結果生産者である東村の蔬業組合でもその意を諒とし支那人の野菜市場は今月限り廢止し來月から組合員が行商隊を作つて大邱府の需要者に新らしいやすい野菜を供給することゝなり特別なものだけを魚菜市場を介して取扱ふことに總會で決定し久しく行き惱んで來た問題も圓滿に解決した(大邱)

慶北雜俎

◇大邱野祭場は六萬四千四百圓で京城長門組の手に落札したが二十五日正式に契約し二十六日から舊營舍の取除き工事に着手し來月七日頃地鎭祭を行ふことゝなつた

◇慶北道蠶種製造所は目下府外奇城面農業學校附近に新築中であるが工事意外に進み豫定より約一ヶ月も早く來る二十八日上棟式を擧行することになつた

◇大邱箕美會は藤本柳山氏司會都山流竹隱會後援のもとに二十八日午後六時半から大邱劇場で演奏大會を催すことになつた

◇大邱野球協會では來る三十日から三日間大邱劇場で淺草館の率ゆる女優劇三十餘名の大一座を聘し華々しく開演することになつた

黃海道

調停は藪蛇? 於之屯水組創立問題

行き惱みの於之屯水組創立問題に關し突然出北、中樞の兩氏が反對側に對し緩和策を試みたのはつい先頃郡守の斡旋における秘密會合の結果だと見られ、これが推移についでは多大の興味をもつて注目されて居たが目下の狀態によるとその結果が何等効を奏しないのみか一部ではその關係者が直接の利害關係者だといふ所から、かへつて反對熱度を高めた模樣で現に二十四日に西鍾、鐵泉、沙里院の反對地主の代表十數名がわざわざ黃海道廳に出頭し更に反對意旨を述べ立て極力強硬態度を示したるが如き即ちその間の事情を付度するに十分だと見るものが多い(沙里院)

靈泉公普開校式

新設の靈泉公普校は設立認可になつた靈泉公普校の開校式は二十五日午前十時から靈泉面事務所の一部たる假校舍において擧行、參列の官民有志數十名の中に開式の辭、國歌合唱、勅語奉讀、校長式辭を述べ小泉郡屬の設立經過報告あり高郡守の告辭あり次いで東部山內沙里院小學校長、丁沙里院普通校長、鄭靈泉面長の祝辭あり式を閉ぢた因に本校舍は靈泉朝鮮人殖産局附近に新設することとなり廿四日請負入札の結果五千五百八十五圓にて沙里院山口佐十氏に落札竣工期日は十一月末日限りである新入學生徒は六十一名(沙里院)

平安南道

道廳員總立ち 心身鍛錬の爲めに

平安南道廳員有志の發起で心身鍛錬の必要であることなりこの秋にあたり知事はじめ職員三百の贊同を得て健康の增進と精神緊張とを期し大いに道務に精勵すべく左の如き行事を行ふことゝなり廿五日から實施した

一、登廳日每日正午の號砲を合圖に道廳玄關前廣場に集合約五分間體操を行ひ半日の疲勞を回復し倦怠を消散し心機一轉以て英氣を養ふこと但し雨天は廊下又は室內にてこれを行ふ
二、每土曜日午前六時瑞氣山上に集合、馳足、國民體操、修養團歌、修養團精神、心の力朗讀、遙拜等を爲すこと
三、每月三日午前六時神前早天參

平安北道

新義州商議 評議員會

新義州商業會議所では廿七日午後三時より評議員會を開催朝鮮商議聯合會に提出すべき左記事項について協議をなす(新義州)

一、國境拓殖鐵道敷設促進要望の件
二、官廳用品並公營工事材料に朝鮮産品充用方勵行要望の件
三、中小商工業者保護の目的の下に適切なる制度を設け低利資金融通の便を與へられんことを要望の件

渭原守備隊 設置 憲兵分駐所新設

十二月一日から渭原に守備隊設置されることゝなつてゐるがこれが前提として來月一日同地憲兵分駐所が新設され平北憲兵隊の佐藤軍曹以下四名が配置されることゝなつた(新義州)

松茸の中毒 母子三人悶死す

平北雲山郡雲山面李三俊(?)の妻白女(三)は去る十九日夜夫が雲山面附近の山で取つて來た松茸を二人の子供と一緒に夕食の際喰べたところ九時ごろから苦悶しはじめ翌朝七時までに三人とも死亡するに至り夫もまた生命危篤に瀕してゐる(新義州)

鷄の研究

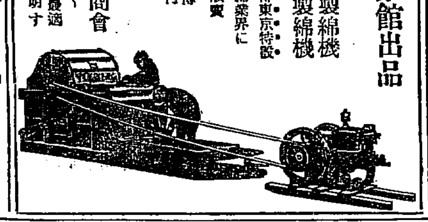
十月號 見本一部三十五錢 半年二圓 一年四圓

點燈養鷄(續)……農學士 山本直樹
頭部の形態による産卵能力の鑑別
▼卵の數……農學士 加藤清
▼養鷄組合の經營(七)地方農林技師 細川善郎
▼所謂バタリーブルーディングに就て……三橋英一郎
▼鷄は何故換羽するか……山中
▼店頭と案外光線……鍛治
育雛要訣(四)……小柳津友治
コンビネーション型連續採卵舍の設計
鷄肉の罐詰法(七)……農學士 堀內雄三
▼養鷄原價會計の理論と應用……商學士 佐々木勇
▼初雛の孵化前後の若雛の管理……農學士 長井小一郎
▼多產鷄の鑑別法……三橋英一郎
▼恐るべきコクシヂウム症の豫防……尾谷文藏
▼飼料配合問題(九)……米野與七郎

東京丸ビル七〇七區 鷄の研究社 振替東京七三六一

新古綿打機械

朝鮮博東京館出品
專賣特許照平式
動力用 高級兩面附製綿機
最新式廻切製綿機
上記の製綿機を朝鮮博東京特設館內に出品全朝鮮製綿業界に大普及の爲め大特價販賣
於(京城)朝鮮博 東京特設館內
東京市芝區三田四國町二ノ二
合名會社 東京綿機商會
動力使用者の副業に最適 出張技師詳細說明す



高速度成功法!!

▼見よ! 卒業生既に十萬を突破す! 斯界の最高權威! 誰にでも容易に會得出來る自動車通信教授の理想的獨學機關也!

自動車講義錄

▼三ケ月短期卒業にして自動車に關する知識は總て學ぶと同樣に講義しあり而も三ケ月で學費は僅か二圓七十錢也
新時代の人は新時代の職業を選べ! 時代の先頭に立つて活躍せんとする青年諸君は須らく現代文明に於ける最新最鋭の利器たる自動車の運轉手たれ!
▼公認 山田自動車學校出版部
東京神田區南神保町七 振替東京七〇三八七番
▼ハガキで申込次第內容見本無代進呈
自動車の參考書 次第ドナタにもある圖書目錄申込ならなんでも無代ですぐ送る
東京神田區南神保町七 振替東京五三九九一番
靖文社

菊正宗

宮內省御用達
京城 前田商店
釜山 本嘉納釜山支店

急告

官製の人蔘エキス(蔘精)御買上の節は、赤い丸函入瓶の御紋章、總督府專賣局封緘に御注意を乞ふ
京城 貴生堂

陽画感光紙

青寫眞界の革命
專賣特許第七六八六五號
財團法人 理化學研究所發明
理研
原圖が共像紫紺色の陽畫に現はれる最新優良感光紙
紙質優良 着色自在
現像簡單 水洗不要
價格低廉 保存永久
見本(カタログ)進呈
發賣元 東京・本鄕・駒込 理化學興業株式會社
朝鮮總代理店 神戶市下山手通二丁目 鈴木商店 電話三宮二三三二

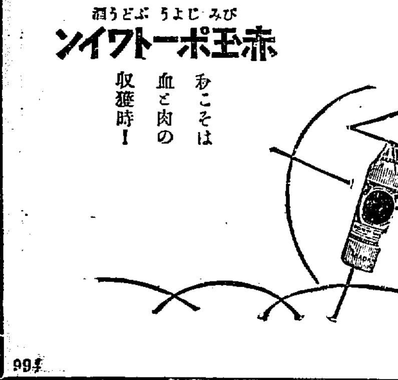
オキシフル

三共特製過酸化水素液
齒牙の保健に 咽喉口腔疾病時の 含嗽に
創傷消毒に
粗惡類似模倣品あり、御注意を乞ふ
定價120瓦入 450瓦入の二種あり
詳細說明書進呈
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、羅賓

村上內科小兒科病院
院長 醫學士 村上龍藏
京城府永樂町二丁目(黃金町電車前)
電話本局 病院 六一三 自宅 三五六七番

育兒の寶 マルツエキス

肥らぬお兒樣や通じの惡いお兒樣の唯一無二の營養劑
▲詳細說明書は御申越次第贈呈す
▲全國有名藥店食料品店にて販賣す
▲近頃にせものあり和光堂製を御指名御買求めを乞ふ
株式會社 和光堂
本店 東京市神田區鍛冶町九
支店 大阪市南久太郎町
○模造品あり製造元に御注意



痔疾に

簡便なる處置
カヴィドール
殊に痔核、痔出血 脫肛 肛門裂傷、肛門周圍炎 等
劇しき疼痛及び痒感は速かに消退し、出血を止め殺菌、防腐作用によつて創面組織の新生を促し治癒的効果顯著なり。
坐藥 6個 12個 30個 100個
軟膏 10瓦 25瓦 100瓦 300瓦
各地有名藥店にあり
發賣元 株式會社 塩野義商店 大阪市東區道修町三
K.101

キキメで賣れる! 日東カゼ薬

夕の画映 愛用者御優待 クラブ化粧品

アレ止めに一番よい クラブ美身クリーム

國産優良化粧品として其の聲價內外に普きクラブ化粧品愛用者御優待の爲め左記の通り面白い映畫の夕を催しますから奮つて御來場下さいます樣御願ひ致します

日時及會場

日時	場所	會場
十月二日午後七時より	京城	公會堂
十月三日午後七時より	龍山	龍山劇場
十月四日午後七時より	仁川	歌舞伎座
十月五日午後七時より	開城	開城座

映畫

第一部
一、美は輝く 一卷
一、動物界の母性愛 一卷
一、巨人征服 五卷

第二部
一、齒と健康 三卷
一、ツエツペリン飛行船 一卷
一、キッド 六卷

講師

クラブ齒磨口腔衞生部長 中山文化研究所理事 日本大學齒科教授 川上爲次郎氏
クラブ齒磨口腔衞生部講師 東京齒科醫學士 橫地秀雄氏
クラブ齒磨口腔衞生部主事 經濟學士 永井千秋氏

入場方法

御入場の方はクラブ化粧品の內何品でも實物御持參の方に限ります

お土産謹呈

御入場者にクラブ美身クリーム、クラブ粉白粉各一個宛謹呈致します

主催 クラブ化粧品總本店
後援 京城日報社

クラブほゝ紅
美を助け美を增す クラブ粉白粉

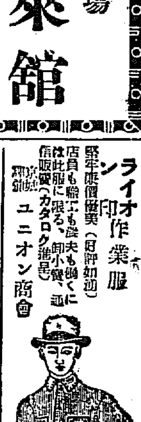
東萊館

新館落成 溫泉御旅館 清楚閑靜
◎內湯設備完備
東萊溫泉場 電話長二八番

眼科專門 金井眼科醫院

京城若草町(新町通り中央) 若草町は一五五六
◎入院隨意 ◎日祭日は午前中

ライオン印作業服
堅牢廉價質實(好評如潮)
店員も職工も農夫も働くには此服に限る、卸小賣、通信販賣(カタログ進呈)
京城 ユニオン商會



書畫に就いて（三）

長尾雨山

それには種々なる事情理由もございませうけれどもそれをこゝで申し上げる必要もないが概していへばまづ氣力がないのであります。氣力がないから作品に活氣がない、然もこれを顯拔するならしめた原因と思ふのであります。誠に同情に堪へず淋しく氣の毒に思ふのであります。內地では御承知の通り德川時代に朝鮮からたびたび使節が來たのであります。その時使節にはその時代において勿論相當に選んだ學者が來たのであります。それで德川家においても江戸にその使節が來た時はその當時の一流の大家を選んで使節の接待員にしたのでありますから今日有名であります所の新井白石、古賀精里といふやうな方が皆接待員になつたのであります。所がこの江戸の學者においてはこの接待員になることを希望し名譽としたのであります。それは何ゆゑかと申しますと朝鮮から參りまする使節も實に立派な方々ばかりなものでありますからこれに匹敵する人ばかりを選んだものであるからであります。この時代に朝鮮から參りました方々は決して藝術洗練した如な態度でなく堂々と議論もなすその態度氣力は實に敬服すべきものでありました。その作つた詩文もなか〳〵立派であります然るに近時に至りましては昔に比しては總べてにおいて低下してをりはせぬかといふやうに見受けるのであります。これは勿論作品に現れたことについてのみいふのでありますが、これは研究すべき事柄であると思ひます。これには種々なる事情もあつたのでございませうけれども今は學問藝術を輕視さるゝ時代でありますから既往のことは考へる必要はありません。たゞ今後如何にすれば更に隆盛することが出來、如何にすれば進歩することが出來るかといふことを考へるのが當面の急務でないかと私は考へるのであります

×　×

御承知の通り支那はあの通り東洋における總ての文化藝術の中心地としてわれわれはあがめて居るのであります。これはわれわればかりでなく東洋における一般識者の認めてゐるところであります。日本內地は勿論朝鮮も皆支那の教へを受けてゐるのであります。この支那が種々なる變化によつて今日では話にならない程荒廢して居るのであります。あの學問の國でありながら今の若い學生は四書の原理も知らないものが澤山あるといふ有樣であります。しかし兎に角支那の國では本國の學問でありますから勿論絕ゆることはないのでありますが昔のやうにどの程度まで回復されるかといふことは問題であります。內地におきましては一般に新しい智識なり又物質上の發達を誇つたりするに忙しい中に舊來の學問などは大いに輕視をなして來て昔と違つて詩酒會とか共進會とかを催して進歩を誇つてゐることも事實でありますけれども昔のやうにならないのであります。それには種々な原因がありませう、その原因の一ツとしてさつき申しました綜合的に學ばないといふことは原因の一ツと思ふのであります。東洋の文藝を研究するに文藝―文藝のみでなく藝術を含めていふのであります―本當の學問がなくてはたとへ書畫が描けたとしてもそれは眞の書畫なるものを描いてゐないのであります。所が今日ではかういつたやうな傾向があるのであります

創作 冷酒（三）

中島啓輔

冬休みが來た、學校生活の最後の冬休みが。その年も暮れた、いよいよこの三月には卒業するのだ、かつては冬休みの一日も長いことを願つた僻作も、今度はその一日も早く終らんことを念じた。待遠しさとうれしさに、たゞそわ〳〵と每日を、今日はカルタ會、明日は何と正月も早一週間は過ごした

その七日目の夜だつた。僻作は、友人の家のカルタ會から、夜ふけて歸つて、何氣なく女中部屋の話聲の中に、父と梅子との聲を聞いた。何事か、少しして立聞きなどしたことのない彼だつたが、何ゆゑかその夜に限つて、聞かないではゐられない氣がして、一旦自分の部屋へ入つてからまた足音をしのばせて女中部屋の前に立つた。一度僻作の足音に驚いて話をと切らした女中のお島は、足音が遠ざかつて消えたので安心してまた話しつゞけた。

『旦那樣も旦那樣だが、お孃樣もお孃樣ぢやないか、いくらなんでも親子の間でさ……』

『私あきれちやつたわ』

これはお米の聲だつた。

『奧樣がなくなつてからは、旦那樣の夜泊り日泊り―まるでお邸に居る日はなかつた位だのに。そればかりでなく、お前さんや私にまでいふことを聞けつてさ―』

『全くだ、私隨分困つたとが幾度もあつたつけ、お酒に醉つぱらつて、いきなり私を抱すくめて、とても非道いことするんだもの―でも、大孃をだすのも悪いと思つてぢつとこらへてはゐたけれども隨分口やしいことがあつたわ』

『私だつてもさうだ、いきなり抑しころがされて、まアひどい。お乳の所へ手を入れたりさ、そりやア隨分な目にあはされた。それがさ、姉妹の二人もあるといふ旦那の樣することなんだ』

『でも、この頃、余りしなくなつたやうだね』

『あゝ、私不思議に思つてゐたんだよ、所が、しないはずだ現在孃の梅子さんと出來てるんだもの私達にまで手はだせない譯なのさ』

『私もどうも梅子さんが主だとは思ふけれど、でも、まさかねえ』

『ところが、それがまさかでないんだよ。私も初めはまさかと思つたさ、親子だもの。然し數度だから、聞いと思つたが數度、立聞きしたんだよ。それですつかりわかつたんだがねやつぱりほんとだつた。初めのうちは梅子さんはいやだつて泣いたりしたけれどもこの頃では自分の方から旦那樣の部屋へ泊りにいつてるぢやないか、うそと思やア今でもいつて御覽、さつきも實は見とゞけたんだよ』

『まア……』

さすがにお米はあきれたらしいが、お米よりももつとあきれ、もつと驚いたのは立聞きしてゐた僻作だつた。現在自分が眞實の姉と思ひ込んでゐる梅子と、自身の父との間に畜生道の關係があるとは―話を聞いたゞけで、彼は身體に戰慄するのを覺えるのだつた。がまだそれよりも、もつと〳〵彼にとつて驚くべきことがお米の口からばく露された。

『然しね』とお米は一旦話をきつて『梅子さんは旦那樣の實の子ぢやないんだよ』

これは、お島も實に意外だつたらしい

『え、？』

『梅子さんはこの前なくなつた奧さんのつれ子なんだとさ。それはあの車屋の內儀さんが誰にもいつちやいけないつて、教へてくれたんだけれども、若旦那は一番はじめの奧樣の子で、その後へこの前なくなつた奧さまが梅子さんをつれて來たんだとさ。』

こゝまで聞くともう僻作は堪へられなかつたので、そのまゝ自分の部屋へ飛び込んでその夜は一睡もしないで悶へた。父のふしだら、姉の不倫、いや、それどころでなく、今はじめて知つた自分の身の上、何もかもが、嘔吐を催すやうな悪夢だつたのだと思へてならなかつた。そしてその不愉快な夢を十何年間と知らずに見つゞけて來た自分が、無性にはがゆく、無性に腹立たしく、無性に恥かしかつた。何ともいへない、おさへられるやうな悲苦しさが、彼に笑ふことも許さず泣くことも許さなかつた。

『何だつて俺は立聞きなんぞしたんだ―』

彼は、何もかもを知つたことを後悔した。

京日詩壇

八月集・2　佐藤清選

カンナ

田中美英子

露を含んだ焔の舌です
居眠つた焔色の蕊を噛めて居る
八月の炎です
三年を經た過去が今
燃えて居ますたぎつて居ます
（鐵の延びた鐵釜の蓋もわけ無く落ちてしまつた）
あの日のカンナが
濃厚な、熾烈な、色の配合が
其のまゝよみがへつた追憶の室に
古びては居るが涙と戰慄を
鮮かにやきつけたフイルムが
恐ろしい速度で廻轉を始めました
（錆のかさんだ鐵の戶もわけ無くはずれてしまつた）

お祭り

河野松島

一年に一度しかないお祭りだ
夜霧がだん〳〵桑畠を呑んでゆく頃
花火が高原の空にはじけ
太鼓の音が遠くでしてゐる
どん、どん、どうんどうん……
鎭守の森のお祭りだ
みんな百姓の
一年の勞作をわすれる日だ
みてないそげ、いそげ
太鼓の音が遠くでしてゐる
一年に一度しかないお祭りだ
若い衆のおどりがあるぞ
カンテラの夜店がでるぞ
となりのをとこは古い鍬をもちだして
しきりに何かしてゐる。」

捨てる

杜田亮一

捨てるがよい
お前が惱んでゐるすべてのものを
狂想、懊惱、そんなものが何にならうか
そんなものは手の皮の塵に
何時の間にか取去られて行くのだ
捨てるがよい
お前が惱んでゐるすべてのものを
人生の旅にとつてはそれは一臠
足跡にすぎないのだ、
お前がそれを取去らうと努力するのは
お前自身を傷つけて行くのみだ

學藝界

◇岩谷莫哀短歌全集豫約募集、歌數約二千首本紙讀者に限り九月末日までの申込には一部送料共二圓五十錢（定價三圓）にて頒つ申込先名古屋市東區東大曾根町一三〇石井方水甕社宛

兼題主選者は亞浪師と決る

馴染深い石楠の盟主

本社主催全鮮俳句大會兼題主選者は二十五日石楠主宰臼田亞浪師に決定した、同師は一昨年よりわが社京日俳壇の選者として時た昨年五月來鮮したのであるから今こゝに御紹介するまでもなく御承知のことゝ思ひますが、亞浪先生は俳誌『石楠』を主宰し純正俳句を標榜し今日では中央俳壇の巨星であります同誌九月號に

俳句は客觀的とか主觀的とかいふやうな足伽手伽をはめられてゐるものではないそれらのすべてに超越した自由自在の翼を生れながらに持つてゐる。俳句の天地は廣くかつ深い。寫生……主觀描寫……客觀的表現。俳句をわれからけがすものは、かうしたからくりの爲である、これを斷ち切つてしまはねば、本當の俳句のすがたは見られない。

自然現象の時々刻々の變化人間生活の時々刻々の變動、その微妙なる一致と生命の躍動とそこに本當の俳句がある。私らには客觀的とか主觀的とかいふやうな關聯があつてはならない。

水は流れてつきず雲は行いてとゞまらない。

と論じてゐます誠に自由な作者であります。」

近詠

浪々と深まる木々の夏
煤空にうれし夏の二三本
打水の粒々の草夜となるか
眼裏のとどまる芒青くなり
飛蟻草土にこぼれては
な竹のすがたの涼し夜

第一回全鮮俳句大會 副選者素描

―（十二）―

鶴仙生

龜山未刀先生

未刀先生は大正四年頃忠淸南道公州に在職中俳句に志し山城吟社を組織し十年京城に轉じてから一層猛烈なる精進をなして松の實と深い關係を結び後長鉄の同人となり最近平壤府廳に轉じても、なほホトトギス、草の實等に作句を發表して鄉黨の指導選者をやつてをられます。明治十八年二月宮城縣牡鹿郡渡波町に生れ同四十年七月の渡鮮。」

近詠

江岸に古りし汽罐や秋の雲
秋風や甕の上の草日記
秋灯道を照して來りけり
栗たれて二百十日の日暮れぬ
朝鮮に二百十日の雨落ちぬ

後藤石泉先生

石泉氏は曲水氏によつて大正六年から句作をなし後ホトトギスに轉じたとのことでありますが朝鮮の俳句界の重鎭であります。福岡縣浮羽郡田主丸に二十六年一月生まれ大正二年十二月十日の渡鮮であります。」

近詠

川べりの砂丘明るき野菊哉
熔岩のごろ〳〵とある野菊哉
ぶつかり落ちしバッタ哉
向日葵やわけて西日の庭
天瓜粉仕舞ひに最一度叩き

宮崎楚川先生

楚川先生は大正七年頃岸浦在職時代玆の芽舍に入り今は故人となつた瑞好、梯川氏等と研鑽し今日は春川に移り犬山草兒氏去りし跡の春川俳句界の中心となつてをられます。楚川先生は明治二十五年八月大分縣東國東郡國東に生れ四十五年渡鮮であります。

近詠

城門に並ぶポプラや天の川
はね上る秤好もし走り露
海見ゆる丘に憩ひぬ墓參人
學の往々に墓の掃除哉
龍地獄華川街道渡り居り

野竹亭先生

竹亭先生は明治廿五年十月長崎縣下條郡殿原に生れ四十年十月渡鮮し今日は釜山にをられますが早くより碧梧桐、一碧樓の兩氏に師事し海紅創刊當時より今日まで十六年の俳句生活を續けてをられるとのことであります

近詠

あけぼのの大桐の實り垂れつつ
夜の出入りに桐の實
あかりつよくさして桐の實
桐の實朝のつめたき地べた
尾根をつたへば蒸熱につきて

大會便り

◇野口白舟氏（釜山）大會に出席とのこと
◇松原氏（群山）同上

早稻田大學講義

建築講義

技術家の大寶典
學生の良參考書
素人の水先案内

早大の建築講義は、湧くやうな歡迎裡に創刊されんとす。その內容は豐富にして建築に關する全科を網羅し、解説は明快平易、專門家、學生には必備の良參考書となり、一般人には趣味と鑑賞美の大殿堂となる。殊に編輯は組織的、綜合的で、實に早大出版部が最善最大の努力と犧牲とを拂つた空前絕後の新大講義錄である。技術家も學生も一般素人もこの機を逸せず

申込みあれ！

一冊菊判四百頁・每月一回發行　學費月壹圓五拾錢・一ヶ年修了

開講迫る

電氣工學講義

遞試第二種第三種の理想的受驗準備機關

電氣工學に關する全學科を、權威ある早稻田大學電氣工學科諸教授が、實際教授以上の苦心を以て、懇切、平易に說ける大講義である。遞試受驗準備書であり、實に無二の好なる參考書である。同時に電氣工學校工業學校學生諸氏の絕手學習に必須なる基礎學科、並に初等電氣工學を講述せる豫科講義がある。好評湧く如し。

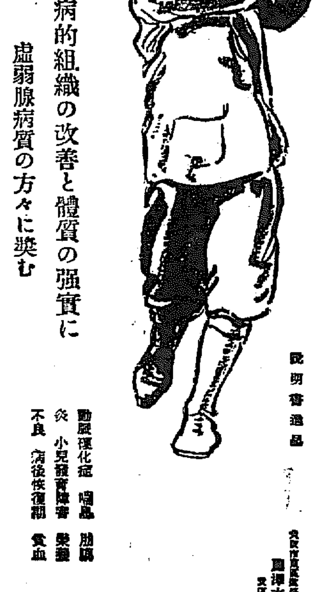
一册菊判四百頁・每月一回發行　學費月壹圓五拾錢・一ヶ年修了

電氣工學豫科講義　學費月八拾錢　每月一回發行　六ヶ月修了

見本進呈

中學講義・女學講義・商業講義・受驗講座・法律講義・文學講義・政治經濟講義　各講義共新學年開始

東京・牛込　早稻田大學出版部　電話牛込三四五・三四六　振替東京一一二三　大阪六八〇〇



ヨードブルトーゼ

病的組織の改善と體質の强實に
虛弱腺病質の方々に奨む

動脈硬化症　喘息　肋膜炎　小兒發育障害　腺病　不良　病後恢復期　貧血

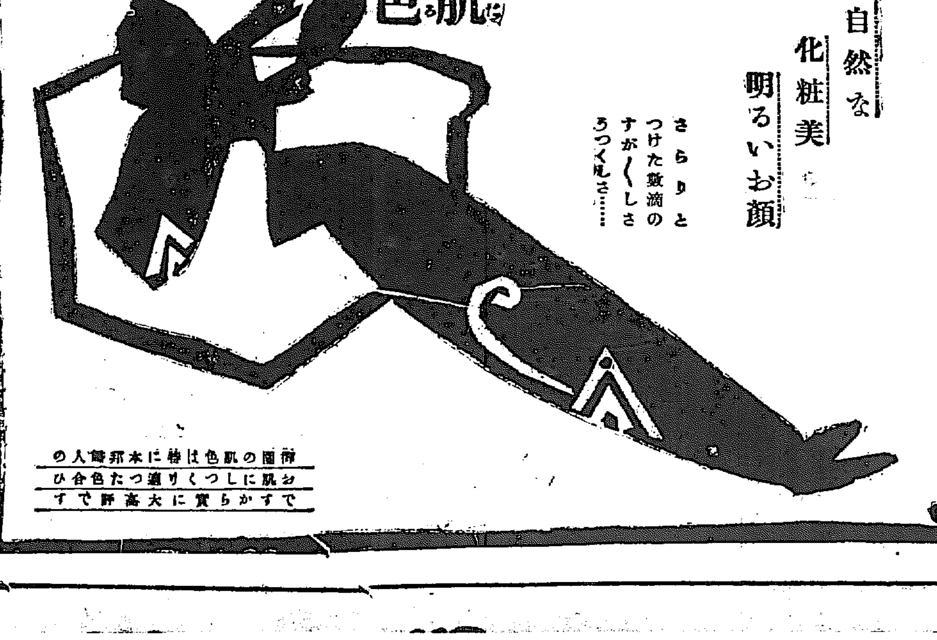
半ケ月　二・二〇　一ケ月　三・七〇

說明書進呈

大阪市　山澤友吉商店

B―175

御園白粉



はなの肌色

自然な化粧美
明るいお顔

さらりとつけた數滴のすがすがしさうつくしさ……

御園の肌色は粉に本邦婦人の肌にしつくり適つた色合ひで大に高評を博して居ります（部分判読）

强力蛔蟲驅除原藥 サントニン

藥物的効果の最も確實な蛔蟲驅除劑として本邦は勿論、獨、英、米諸國の名醫が推奬するサントニン原藥より製劑する「セメン」又は「セメン圓」を御勸め致します。

軍隊では軍醫諸賢の御推奬により軍人の蛔蟲病治療のため本劑品の莫大な御注文を御下命になりました。何卒軍隊の例に倣つて「サントニン」製劑たる「セメン」又は「セメン圓」を經濟の信用ある藥舖で御求め下さい。

セメン又はセメン圓

（御申込次第說明書進呈）

サントニン日本輸入元　東京・大阪　三井物產株式會社藥品掛

さきの法相を前に据え 愈よ取調べ開始さる

疑獄に敏腕な石郷岡檢事も 沈默に數十分を費す

【東京電話】小川前鐵相は廿六日午前八時半より引續き石郷岡檢事の取調べを受けてゐるが訊問に入るに先立ち同檢事は『閣下暫くでした、長いこと御無沙汰に過ぎて失禮致しました』と丁寧に頭を下げて挨拶した小川氏は、『御苦勞樣です』と低い聲でこれに答へ暫し沈默して互ひに顔を見合つてゐた嘗て小川司法大臣の下に石郷岡檢事は一下級檢事として東京地方裁判所檢事局の末席にあつたのであるそれから幾年か過ぎ石郷岡檢事は第四部檢事部長となり特に疑獄事件を手がけては並ぶもののない敏腕檢事となり小川氏は今やその前に蒼ざめた顔をうなだれなければならぬ身となつたのだ流石石郷岡檢事も感慨無量であつたらう、沈默の時間數十分の後檢事は座を正し調べ机の前に小川氏を見据え『訊問を開始します正直にお答へ願ひます』と力強い聲で宣告し一流の峻烈無比な語氣で取調べを開始した○○○○○○○○○○○○○○○證據を突つけられながら小川氏は容易に口を割らず否認に努めてゐた模樣である

瀆職罪として起訴 前後六時間に亘る取調べの結果

【東京電話】召喚された小川平吉氏は松阪次席檢事並に石郷岡檢事から約六時間に亘り取調べを受けた結果罪狀明白となり瀆職罪(收賄)として起訴され午後三時大澤豫審判事と二名の廷丁に護られ豫審判事の調室に移された

市ヶ谷刑務所へ收容 長時間の取調に疲勞の色を見せ 檢事局の自動車で

【東京電話】日露戰爭當時對露強硬の志士として一世の耳目を聳てた小川平吉氏は瀆職罪を以て二十六日午後四時五十分再び市ヶ谷刑務所に繋がれた かつての際は日露講和に對する國民的義憤の結晶として上下尊敬の裡に下獄し然して後司法大臣たり鐵道大臣たり一時榮華を擁する小川平吉氏が瀆職罪として再度の下獄を見るとは誰か想像しやう豫審廷に廻された小川前鐵相は豫審判事より一時間四十分にわたり取調べを受けた朝來八時間立て續けの取調べを受けた、小川氏は疲勞の色を見せたがさすが法律を專門として來た斯界の大家だけに石郷岡檢事の取調べに對しても豫審判事の取調べに對しても相當議論をたゝかはした模樣であり示された證據に對してはかなり反駁を試みかくて午後四時四十分に至り豫審廷の取調べは一先ず打切られ小川氏は檢事局の自動車で市ヶ谷刑務所に送られた、檢事局を出づる小川氏は顔面蒼白となり上瞼は垂れ倉皇として折れんばかりの足取りで見るも哀れな有樣、四時五十五分刑務所玄關の正門は開かれ小川氏の車を入れると共に再びかたく閉された

同郷の先輩として 實に感慨無量 渡邊法相語る

【東京電話】小川平吉氏收容につき渡邊法相は語る

實に感慨無量である小川君と私とは同じ長野縣諏訪郡の育ちで子供の時から懇意にしてゐた特に少年時代郡内の長善館と云ふ私塾に勉學してゐた頃は同郷の先輩として小川君に服してゐたものだ其後東京に出て來てからは高等學校でも先輩であつた、かく同郷の友が罪の疑ひを受けて刑務所へ行くのであるから思出は特に深いしかし檢事局では既に出來得る限り證據を集めて愼重な態度を取つて召喚したのであるから最早一寸も逃がれるとは出來ないと思ふと深い吐息をつき如何にも感慨無量の態であつた

原田園公秘書 首相を訪問

【東京電報】西園寺公秘書原田熊雄男は二十六日午前九時二十分濱口首相を官邸に訪問し疑獄事件につき小川氏召喚の眞相を聽取して辭去したが同男は二十八日興津公を訪ね外出中村の別邸に訪ひ詳細報告する由

見舞客で混雜

【東京電報】二十六日早朝の前小川鐵相邸には森恪氏(政友會幹事長)外各代議士等の見舞客混雜してゐたが

松田拓相の朝博見物 (きのふ會場にて)

疑獄の連累者は 徹底的に糺明

政黨の信用回復のために 濱口首相の方針

【東京電報】濱口首相は最近の政情に鑑み政黨の信用回復のため飽迄今回の疑獄事件の如きは徹底的檢擧をなし政黨員にして將來疑獄に連座する者を根絶し度いとの見地より從來の如く高位高官のものは政界を引退するといふ條件で不起訴とするといふが如きことをなさず司法權の威信の爲徹底的に糺明する方針であると

田中總裁には……より電話で通知した

刑務所取扱 ひに恐縮

【東京電話】小川前鐵相は市ヶ谷刑務所に收容さるゝや直に未決拘留所に入れられたが普通容疑者として收容さるゝ者は一切の衣服を脱ぎとらせ裸とし筒袖の寄い着物を纏せ一方着て來た着物は消毒をするのであるが前鐵相も亦この規則に從ひ收容後たとへ一時的でもこの筒袖の寄い着物を被せられたことであらう、刑務所でもさきには司法大臣として刑務所に堂々と乘り込んで來た人が今度は容疑者として入つて來られたのでその取扱ひに恐縮してゐるらしい

鹽野檢事正 卒倒す 腦貧血で

【東京電話】渦卷く疑獄事件の中心指揮者として活動してゐる東京地方裁判所檢事正鹽野季彦氏は廿五日午後八時頃官舎で腦貧血を起し卒倒した右は事件突發以來の過勞によるものでこゝ一週間位靜養を要すると

一片の紙に 所懷を遺す

「雲在晴天、水在瓶」と 島居代議士に手交

【東京電報】遂に起訴收容を見るに至つた昭和大疑獄の立役者小川前鐵相は東京地方裁判所檢事局豫審判事よりの召喚狀を手にした廿六日午前六時過ぎには起床してそれを待ち構へてゐたらしく靜かに浴場に入つて冷水摩擦を行ひ一家揃つて朝食の膳についたがそこへ飛び込んで來た前秘書官島居代議士に一枚の紙片を渡したまゝ既報の如く八時五十分裁判所に向つた小川氏が島居代議士に遺した所懷の一節は『雲在晴天、水在瓶』としるしてあつたがこれを手にした島居氏は撫然として先生の胸中はこの短かい一節のうちに在る我々は先生の周圍から疑雲の晴れる日の近いことを堅く信じてゐると語つた

閑院宮邸に 伺候 小阪次官が

【東京電報】閑院宮殿下には京城にて開催の日本赤十字社朝鮮本部總會並に在郷軍人會總會に台臨のため二十七日午後九時四十五分東京驛御出發御渡鮮遊ばされるが十月一日擧行の朝鮮博覽會開會式にかしこきあたりの御沙汰により御臨場あらせられるので二十六日午後小阪拓務政務次官は閑院宮邸に伺候當日令旨を賜はりたき旨お願ひ申し上げた

朝博見物に 恩師を招く

柴崎前校長に對する 京中同窓生の美擧

學校騷動など予期の憫もうすらいだと思はれる今日老先生をめぐつて聞くもうれしい話し、それは大正二年以來十二年間京城中學校長として名校長のきこえ高かつた柴崎鐵吉氏は大正十二年退職後郷里大阪市郊外に悠々たる月日を送つてゐるが千數百名に上る京中同窓生有志間に先般來同先生夫妻を今回の朝鮮博覽會にお呼びしては、そして旅費萬端は同窓生一同で受け持つてはとの話が起こり、運動を開始すると共に先生に日どりを問合せた所古今稀に見る奧睦と存じ感激にむせび候、老生はいつにても參るべく候も、荊妻は腦疾の爲め殘念ながら參れず候云々といふ返事があつたので有志一同は廿六日午後四時半から同校應接室に役員會を開き、飯本教頭を始め鬼頭(鐵道)葛原(一銀)森(鐵道)早稻田(京中)宮田(京中)吉村(朝大門小學校)細貝(總督府)木内(京電)山岸(京日)竹重、相内(城大豫科)平岡、小森氏等同窓生二十數名集合

先生の招待同窓會は來る十月十五日(火)午後四時半から同校で開催するに決し、府内は勿論全鮮に檄をとばして先生招待費用の醵金を開始する事となつた(寫眞は柴崎前校長)

廿五日は入場 者三萬六千

二日の休日のあとを受けた二十五日は、入場者は激減するだらうと思はれてゐたが、相かわらずの賑ひで豫想をこえ、大人、一二、二九七人、小人七、三六五人、軍人九人、團體一一、六八八人無料四三七八人で合計三萬五千七百三十七名を數へられた。この日子供の國の汽車だけでも四千三百九十三名の入場者で汽車にのつた人は、これで六千九百八十名になつた

運轉手、乘客 數名重輕傷

平壤の道廳前で 自動車衝突の慘事

【平壤特電】二十五日午後十一時二十分頃平壤驛前から府廳前へ向け疾走中の第一タクシー自動車平壤第六〇號、運轉手趙興吉(二三)が道廳前通りに差しかかつた所、キングタクシー自動車平壤第三三號、運轉手李東明(二二)が道廳前に向つて疾走し來り六〇號自動車の側面へ衝突し、三三號の自動車を打倒すと共に六〇號自動車も中破し金濟潤は左腕を切斷された外全身各所に負傷し李東明および乘客平壤府廳の屬……は何れも重輕傷を受け平壤慈惠醫院に收容されたが金濟潤は生命危篤である

軟球界の覇者 金門倶樂部來る

來る廿八、廿九兩日 オール京城と對戰

朝鮮記念體育大會庭球競技大會は廿八日、廿九日の兩日京城運動場コートに於て我國庭球界の雄たる東京金門倶樂部代表選手を迎へ全京城庭球團と對戰することに決定した、金門倶樂部庭球團は廿六日午前七時元氣旺盛で來鮮し朝鮮旅館に投宿した一行メンバーは左の通りである

(林(今)) (林(知)) (佐田) (岩崎) (宮澤) (石田) (清水(新)) (川端) (高島) (清水(幻))

の陣容揃ひで同軍の戰績は、大正十三、十四年度に全日本庭球選手權大會に優勝し、十四年度には明治神宮體育大會にも優勝してゐる、大正十五年、昭和二年度には全日本庭球選手權を獲得し、同三年度には三度優勝、明治神宮體育大會にも優勝した、昭和四年度に於ては四度全日本庭球選手權大會に優勝した覇者であるさきに全滿鐵軍、全滿州軍、全大連軍とことごとく一蹴し、猛練習を續けてゐるから金門對オール京城軍の一戰はファンから興味と期待をもつて迎へられてゐる、なほオール京城軍代表選手は左の如く決定した

鐵道(中田)(張) 殖銀(朴、洪)(金、野) 商銀(鄭、劉)(洪、邱) 師範(中谷、川)(秋、山)

試合日程

(京城運動場コート)

廿八日午後一時半開始

廿九日午後一時開始

觀覽料は一般五十錢普通二十錢(寫眞は金門軍)

廣陵中學の 中尾主將 布哇で女學生を轢殺

【ホノルル廿五日發電】遠征ハワイに遠征した廣陵中學野球チーム主將中尾君は十七日太洋丸で歸國した中尾君は一行に遲れハワイの親戚に滯在中であつたが自分で自動車を運轉中學校歸りの女學生大西靜子(一七)を轢殺し直に取調べを受けたが不可抗力の事故として即決免訴となつたのである

畜産館の 出品物 廿七日から

朝博府内畜産館に陳列する牛、豚、緬羊、鶏、馬等は飼料の關係で二十七日から十月十一日までの十五日間に限ることになつてゐるが、これに陳列するものは各道自慢のもので定めし斯界の注目をひくであらう、なほ十月六日には動物愛護會と朝鮮畜産協會が共同して動物虐待防止デーとして大いに一般入場者に動物愛護の精神を鼓吹すると

他人の土地 を賣飛ばす

府内京町十六番地代書業朴鍾烈(三二)は三月上旬府内蓬萊町二丁目九十番地李某の時價四百圓の土地を抵當に朝鮮殖産銀行から借用方の手續きを依頼された際李の印を手に入れたのを奇貨として京町十六番地の某に百七十圓にて賣却することを依頼し、廿五日鍾路署の手に逮捕され、目下嚴重取調べ中であるが餘罪數多に上る見込である

阿片密賣

支那山東省生れ府内太平通り二ノ三四二陳得明(三七)支那山東省生れ府内太平通り二丁目康全有(四九)は外二名と共に阿片及モルヒネ、コカインの密賣を組織してゐるとの風說に依り鍾路署で二十四日前記陳得明方の家宅捜査を行つた結果阿片モルヒネ及コカインを所持してゐたので前記四名を鍾路署に引致し取調た處府内鍾路一丁目高熙園林町二二大井ヨネの二名に阿片を密賣した事を自白したが尚引續き取調中

パルロフオンレコード

十月新譜

枚二 松山伯師 石田神 の森

本日發賣

2—1 遞信惜敗

對大鐵戰

大阪鐵道對遞信戰は二十六日午後四時より京城運動場、審判柳(球)平井吉田(壘)三氏大鐵先攻

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
大	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
遞	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

◇一回(大鐵)三者凡打▲(遞信)二死後成松三壘右に安打して平島の遊併に二壘に封殺さる(兩軍零)

◇二回兩軍三者凡打

◇三回(大鐵)凡退▲(遞信)金田一ボールの後左翼線上に二壘打して捕逸に三進佐武中堅に大フライを上げて金田入る淺野三邪飛(大零、遞一)

◇四回(大鐵)一死後島田のゴロ投手頭上を越すり川崎の三飛に二進今田右翼越三壘打して島田入り宗政の遊ゴロを淺野トンネルして今田も還る菅三振▲(遞信)二死後横山右前安打して二盜捕手惡投に三進したが田中三振して入らず(大二、遞〇)

◇五回兩軍凡退

◇六回(大鐵)增谷島田連續に打して川崎のバンドヒットに無死滿壘となつたが今田三振後宗政二壘上に打つたが佐武後退しながらのび上つてつかみ島田を二壘に併殺して喰止む▲(遞信)佐武右中間二壘打淺野の一壘前バンドに投手走者に觸れて野手妨害となりて生きしが松四球に續く無死滿壘平島一壘バンドフライとなつて佐武とダブられ横山遊飛に上げて入らず(兩軍零)

◇七回(大鐵)無爲▲(遞信)田中遊越安打戸崎四球(戸崎三ボールより大鶴田投手となる)金田三振すれば警野を出けて池田打つ三振、田中三盜ならず(兩軍零)

◇八回兩軍入らず

◇九回(大鐵)凡打▲(遞信)P日岡本横山三振田中三個失に出たが戸崎二個して終り二—一遞信敗る閉戰五時五十分

大鐵		遞信	
谷田崎田政田村保		武野松島山中崎田野	
增島川今宗坂中川久		佐淺成平横田戸金菅	
遊三二一中左投捕		二遊三右一左中投捕	

打數	31	31
安打	2	1
得點	5	5
打點	0	1
犧打	1	1
盜壘	3	3
四死球	0	9
三振	3	2
殘壘	2	6
失策	1	1

▲備考 三壘打今田、二壘打金田佐武、盜壘川久保、併殺佐武—淺野、今田—島田

對京電戰中止

大阪鐵道對京電の第二回戰は廿七日擧行の筈であつたが、都合により中止となつた

滿倶軍來る

わが國野球界に覇を誇る滿鐵倶樂部チームは、朝博體育大會に參加するため今廿七日午前九時四十分着列車で入城、御成旅館に投宿することになつた

アナウンス

けふの夕刊一面に松田拓相と小川平吉氏の寫眞がのる▲いづれも大政友會時代中堅の闘將であつたが▲一は今を時めく大臣として一は圖圖の罪人として▲その姿を飽く紹介されるのだ▲下關で松田さんの歡迎會席上松田鐵治とは民黨的で佳い名だとほめたのがあつた▲小川平吉は裏から讀んでも同じで表も裏もない性格かも知れぬ▲小川さんの配役の島居哲代議士は▲シマヅキと讀むのださうだ▲シマヅキものは何々とやれば時局諷刺のしやれにはなる▲しかし話はこれつきりである

マイクロフオン吹込 ツバメ印 ニツトーレコード

十月新譜

東京日々・大阪毎日新聞社 鐵道省 發表 新鐵道唱歌 各線一 全十枚 吹込者 獨唱 永井郁子 伴奏 澤田柳吉 獨唱 日東兒童合唱團 伴奏 日東管絃團

長唄 秋色種(三枚續) 松島庄三郎 杵屋佐吉 吹込

義太夫 壺阪 竹本雛昇 南地作榮連

小唄 秋草・腹の立つとき 寂椿・止めても歸る

新小唄 寶塚小唄 小千代 日東管絃團

民謠 博多どんたく 泉愛子 堀江葉代連 越の廣野 峯村すみ 藤間勘七 日東樂劇部員 鹽原小唄 內海一郎 新鈴本はがき連 敦賀よいとこ 堀江葉代連 天草娘 松下京子 銀座小唄 オーケストラ伴奏 米磨ぎ唄 照井榮三 航海洋燈 清瀬保二

野球讚歌 早慶行進曲 作曲 泉愛子 逢ふ日逢へぬ日 作歌 ニツトー・ジヤズバンド 第七天國 朝居丸子 ホームラン 永森八重子 日東樂劇部員

俚謠 あえや節 小川錦蝶 梅田芳子 津輕甚句 木村芳月 じよんがら節 工藤榮子 梅田豐月 安來節 小山内東明 小原節 出雲福奴 正調追分 末友松月 尺八 菅原玉峯

落語 幇間醫者 桂春團治

東京落語 續居酒屋 三遊亭金馬

萬歳 小唄吹寄せ 河内家正春 河内家春子

浪曲映畫 妙國寺事件 八州東天 千成一代

浪花節 續慶安太平記 木村重松 黑駒勝藏と小政 玉川次郎 笹井大久保相合道中 日吉川秋齋 召集 天光軒滿月

兒童レコード

童謠 靴が鳴る 石井亀次郎 オーケストラ伴奏 雀の學校 谷中零子 童謠 水師營の會見 ピアノ伴奏 同胞すべて八千萬 片岡正太郎 小股久 唱歌 汽車 福田榮 案山子 サロン管絃團 兒童劇 お花畑 七ツ星會 サロン管絃團

日東蓄音器株式會社 本社營業所 大阪市住吉町 東京營業所 東京市銀座一ノ五 九州營業所 福岡市中島町四六

蓄音器の御用命は ニツトータイムス 十月號廿五日發行 大阪市住吉區上住吉町南門前 日東タイムス社

外科 植村病院 院長醫學博士植村俊二 副院長 灰田茂生 京城永樂町二丁目 電本二〇七一(病院用) 一二九二(自宅用)

京日案內

募集 外交員、內地人にして商品販賣經驗者保證人を要す履歷書持參本人來談 西四軒洞三三 合資會社 朝鮮人蔘販賣所

五號活字十五字詰五行一回 金五拾錢 匿名一回每に五拾錢增料金ハ前納ノ事

賣地 東大門外鍾路電車終點里住宅地及工場地約二千坪 適宜分割賣却す御希望の方は 電本一九四三 櫻井町二ノ一八一後藤

特約 大學堂新案特許品 寶行多 大阪店朝鮮總代理店 市內永樂町寶行 用品川本通 朝日商會

ラヂ ウム療法 多年の經驗に依り病氣治療 雜病一切 速治 化學劑 地二〇〇 東洋醫院

貸間 二階 家族的を望まる 方に御貸し致します 大和町一丁目 電本二二五六番

女給 二名至急入用 希望者は本人來談あれ 京城黃金町二丁目 電本一三七一 東京食堂

女子 事務員並に販賣員數名採用 履歷書持參本人來談下さい 丁子屋人事係

看護 婦及見習至急採用 希望者は本人直接來談ありたし 旭町一丁目 島崎病院 電本三六九二番

ミシン 機械各種 格安御希望者は至急御申込みありたし 京城本町二丁目 若草町通 木村ミシン店

恩給 年金 大勉強 格安迅速手續 長期短期 金融 御相談 京城驛前 吉野町入口 東上 電本九一〇 公債 左に移轉 江州屋 本店

古本 高價買入 京城本町三丁目 電本一九五番 一誠堂書店

百圓 小口信用貸付 迅速に御用立て致します 但官公吏に限る 確實なる保證人あるお方に限る至急來談 京城府大和町三丁目 太田

貸店 京城鍾路二丁目四間間口奧行七間店舖 其他設備完全 長谷川町(鮮銀前) ビルヂング

姓名 丈けで一生の運命が知れる 不幸の人、成功を望む人、決定すぐ來談 生兒命名、號の選定 本町五丁目 谷山 一歩地

ラヂ オ大特價提供 朝日乾電池 GB電池 大型電池 京城府本町六丁目 長電本一二八八 振京一六二八

五圓 以上至急融通貸付 日賦月賦の便あり 若草町 二八 電本一一九八 停車場前 (安部)商會

恩給 一六以下手數料低利 京城府永樂町中央館隣 電話本三七六九番 マルナカ商會

特別案內

德用鷄卵 (冷藏卵) 品質保證、値段大勉強、多數御使用の向には特に御便宜を計ります 府內獎忠壇通二丁目 東洋畜產興業株式會社 電本五一七

淋疾・黴毒・下疳 泌尿生殖器病科 鹽井醫院 京城明治町 (浪花館裏)電本三〇九

運命の浪 【125】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

燃ゆる復讐心（一）

その怪しげなる少年と、奥の女給のやうな八千代と菊江とは、同じ群衆の渦巻の中に一緒になつて暫時は改札口で揉み合つて居たが、その渦を潜ぎだすやうに、二人が構内へでた時には、もう少年の姿は煙のやうに消えて見えなかつた。

二人が構内を後に、表通の鋪道をちかく歩みだした時、いきなり前からやつて來た麟造に會つた。

『あら、麟造さんぢやアない』

と、菊江は目早くみとめて聲をかけた。

『ヤア』

背廣姿の麟造もさういつて聲に應じて、

『僕はいま久世山の方に行つたんですが生憎ご主人もあなたもお留守だつたので、失禮してかへる所なんですが、例の一件で少し相談があつて……』

『まア、それは失禮しましたわ、でも好い所でお目にかゝつて……これがダンスの先生の八千代さんですの』

それから菊江は、麟造に八千代を紹介した。

どうぞお心安くねがひますわ』

『僕こそ』

二人の間に二言三言、挨拶的な會話があつてから、麟造は菊江の方に向いて、

『てうどいゝからこの事件にお話ししたいと思ふんですが……』

その時八千代は氣をきかせて、

『菊江さん、ぢやア私こゝで一歩お先へ失禮してよ』

『さうですか、本當にすみませんねえ、用事がすみ次第すぐに後からかへりますから……』

『いゝわ、ごゆつくりなさいよ』

八千代はそこに客待ちをしてゐたタクシーを呼んで

『ぢやア失禮するわ、麟造さん、チト遊びにいらつしやいよ』

『えゝ、是非その内に……』

もう車上の人となつた八千代は二人のそばから遠ざかつてゐた。

『さア、立話もできないがどこかで茶でも呑み乍ら話しませうか』

『えゝ、それもいゝのですが、一體、そのお話つてなに』

菊江は何所へ行くといふでもなく、あるきながら話しかけた。

『いや、他ぢやアないのですがね、阿久剛の方の一件なんです』

『阿久剛といへば、大盛ホテルでお會ひになつて？、つい最近の新聞にまた三國開鐵行の方を休業するつていふぢやアない、詐欺師みたいな男ですから、本當に油斷はならないわ、會見の結果はどうだつたんですの』

『二週間？』

『えゝ、其様な廣告が新聞にでて居たと八千代さんが私に注意して下さつたのよ』

『いよく、敗、飾つたかなア』

『どうだつたんです、會見の結果は』

『會見の結果は、その場で即答こそしなかつたですが、非常に好意を……になつて居ましてねえ……』

と、麟造は考へて居た。

『あの銀行にも内部にいろくの紛議があるんですつてねえ』

『それは無論さうでせう』

『然しねえ、麟造さん、平和な手段なんてそんなやゝこしいことよりは、私、復讐的にでたいわ、父の無念を晴らしてやりたいわ』

菊江は突然興奮した語氣で叫んだ。

十字街

◇新町遊廓の朝鮮服藝妓禁止、京城一の出來榮えとの評判

◇北米倉町にあつた京城唯一の外人經營ホテルであつたファミリーホテルこの頃店を閉鎖、經營難つゞきと說明

◇本町鐵屋洋服店の廣告にこんなのがある、婦人子供服の賣出し驚異一等は米五十俵

出版界

▼シボレー（十月）大阪市南區北炭屋町四八その社二十錢

▼雄辯（十月）現代女雄辯家誌上講演會（塚本、令子、守屋、本内、奥、山田の諸女史）新科學の展望新知識の鳥瞰（妹尾、鑛山、苦米地、黒木、谷本その他九氏）を特輯、犬養毅、加能作次郎、加藤武雄諸氏の創作その他を收む（東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社五十錢）

▼業務成績調（昭和二年）成績北濱商品取引所

▼霞亜時報（一一九號）（ハルピン道裡經緯街ハルピン商品陳列館五十錢）

▼滿蒙之醫界（一〇二號）京城古市町二二一年三圓

▼向上の少女（十月）佐藤惣之助氏の『傳說ら彩る史蹟めぐり』その他時代小說、繪物語などを收む（東京市神田區一ッ橋通町教育會館帝國文化協會三十錢）

▼經濟情報（九月）金融情報の改題、金解禁對策號（東京市麹町區丸ノ内二ノ一八昭和ビルその社三十五錢）

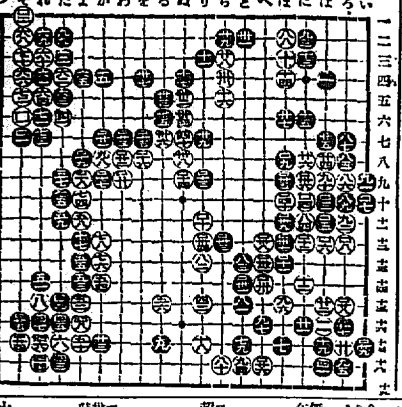
けふの新刊（廿五日）

（警務局圖書課）

邦文の部　道報（第二八三號）京畿道▲運轉の研究（第二五號）鐵道局▲大陸之日本（九月號）共社▲金融（第一號）京城府廳台會▲會報（第二號）京南鐵道▲年報▲會報（第二號）慶南自動車協會▲仁取商報（第四三一號）仁友會▲開城商報（第二三九號）共社▲所報（第六三九號）京城興信所▲朝鮮版（第一一號）日本興信所▲釜山內報（第一四二號）日本興信所▲京城興報（第三〇八號）共社▲組合報（第五五號）朝鮮殖產組合▲五十年の回顧　朴勞詰

諺文の部　慶州金氏世譜　駱昌錫▲金海金氏璿源世系　金材培

圍碁新局（七）



大正館

二十六日より超特別大興行　人氣集中堂々選に入る　大阪朝日新聞懸賞當選　浦田特作　**村の王者**　六卷　花岡菊子、谷崎龍子共演

闇後日譚　拾卷

中央館

マキノキネマ　二十四日封切　**ロッキー破り**　全六卷

筑波嵐　全八卷

東亞俱樂部

二十六日より三大特選名畫上映　東亞キネマ京都作品　近松門左衛門原作　時代劇　**俺の權三**

新婚の卷

便利…高尚…安全

すぐ沸付く、薪も燃える國産掃除中年に一回、二階の座敷にも設ける　◇使用者は皆不思議だと云ふ

特許

◇三十八年以上…各種　官廳證明あり、說明書送る

釜山府大廳町通　小林商會　電話長百十四番

皮膚泌尿花柳病

醫學博士　渡邊晋

京城黄金町入口　日本生命前　診察　十二時半マデ及ビ夕刻

本邦唯一の精良品　サック

○上等　一打卅八錢　三打一圓　六打一圓七十五錢　十二打御値三圓卅錢

○特製　一打五十五錢　三打一圓四十錢　六打二圓六十錢　十二打御値五圓

○特上　一打七十五錢　三打二圓　六打四圓　十二打御値七圓五十錢

○別製　一打一圓　三打二圓六十錢　六打五圓　十二打御値九圓五十錢

○舶來別製　一打一圓卅錢　三打三圓　六打六圓　十二打十二圓半

○羽二重　一打九十錢　三打二圓四十錢　六打四圓卅錢　十二打御値八圓

○編編　半打一圓十錢　一打二圓

○女用　一個七十錢　二個一圓卅錢

目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞ふ○密送料十二錢郵券五分增

東京銀座新肴町八　丁子堂　振替東京七貳貳　大阪支店　西區新町通一丁目二　電話新町四五七番

寫眞は　ワタナベ

本町二丁目　電本三九二

傳染病續出！！　腸胃を健全に！！

日本の腸胃藥を代表する　ヘルプ

特に恐るべき腸胃カタルは直ちにヘルプで治療あれ

食傷、水傷、時候あたり、寢冷から起る腹痛、下痢、吐瀉を速治し、赤痢、腸チブス、疫痢、コレラの原因たる慢性急性の腸カタル胃カタルの危險を的確に除去する特効藥は、ヘルプを以て絶對とす。ヘルプに配劑せる數種の高貴藥は、ありふれた口中藥、單純な下痢止や消化劑と異なり數倍乃至數十倍の最も強力なる殺菌力消化力並びに健胃整腸作用を有するが故に、カタルの病原體たる腸胃內壁の糜爛面を補償し、炎症を去り、下痢腹痛を治し、僅かの間に腸胃の機能を健全に復し、血色榮養を佳良ならしめ、食慾體重を增加せしめる。

下痢腹痛の放任は今や最大の危險！

治癒し易い急性腸胃カタル

初め腹痛く、嘔氣、嘈雜起り、胃痛み、口渇き、腹張り、腹中ゴロくと鳴り、便意頻數一日四五回乃至十數回にわたつて下痢する急性腸胃カタルも、初期に絶食してヘルプを內服し、腹中に發生せる有害物を驅除し、第四日頃下痢の全く止まると共に逐次食物をとれば、快癒近し。但しいかに輕い下痢腹痛と雖、放任すれば慢性の重症となる。

危險極まる慢性腸胃カタル

食進まず、舌に苔を生じ、口臭く、惡心嘔吐を催し、心窩部脹つて壓すと痛み、便通惡く、全身倦怠し、貧血、神經衰弱、動脈硬化の自家中毒を起し、少量の飲酒や不消化物のためにも忽ち下痢し腹痛み、熱發出でて夜眠れず、肺病の如く痩せ衰へる慢性腸胃カタルは、一命にかかはる危險症であるが、直ちにヘルプを連服し、食物を十二分に咀嚼し、飲酒を愼しみて攝生すれば、餘程の惡性も根本的に健康を回復し、極めて満足な効果を擧げることが出來る。

一代の名醫（前宮內省侍醫）柏村博士創製のヘルプは、處方の責任最も明か、調劑最も親切、奏効迅速なること第一、二百萬實驗者の悉く讃嘆し感謝する名劑である。

定價（旅行用ポケット型）五十錢（徳用）一圓・三圓・六圓

發賣元　東京日本橋　津村敬天堂　製造部　東京池袋（振替東京八六四）

京城府西小門町　田中丸病院

普通病室及隔離病室ノ設備有リ　電話光化門一八八五　二三八六

土木建築材料

印刷機、鉛筆、鉛板　パイプ、機械、工業用附屬品

釜山府幸町二丁目　角野商店　電話長二三三　振替口座釜山二二二

12月20日まで　朝傳記念福引景品付大賣出し

優良醬油

品景き如の山

等級	品目	數
一等	ダイヤ指環（エンゲージ形十八金臺）	拾本
二等	銘仙座布團地五帖	壹組　貳拾本
三等	東京特製キルク草履	壹足　百本
四等	撰特産（登録國一）薄刃庖丁	壹挺　貳千本
等外	特製高級洗濯石鹸	壹本　貳萬本

抽籤ノ結果等外ハ御買上ノ節御渡シ致シマシタ物品ヲ以テ代品ト致シ本景品ハ金中遲更スル場合ガ有マス

仁川　高杉醬油醸造場

四季好飲料　補血強壯　蔘糖

●御家庭で朝夕の一杯●故郷の御土產に●御來客の御接待に●御見舞其他の御進物用にきつとお氣に召します。

京城特約店　海市商會　三越京城支店　株式會社明治屋支店　川浪藥店

大阪商船汽船出帆

神戸、大阪行（釜山、木浦經由）

仁川出帆

高杉回漕部

內地各港出帆主要航路

森信汽船仁川出帆　森信汽船株式會社

嶋谷汽船仁川出帆

大連天津直行（大連汽船天津大連航路接續）

裏日本北海道（釜山、木浦經由）

朝鮮郵船定期出帆

金剛山探勝航路開始

博多航路（博多行）

辰馬汽船仁川出帆

仁川代理店　朝日組回漕部